

令和6年度
こども・子育て県民意識調査報告書

令和7年2月
大分県福祉保健部こども未来課

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の実施要領	3
3. 調査結果利用上の注意.....	5
4. 回答者の属性.....	6
第2章 調査結果.....	9
1. こどもと家族の状況について.....	11
2. 少子化・子育てに対する意識について.....	13
3. 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて	23
4. 子育てと仕事の両立について.....	34
5. 子育て支援サービスの認知度・利用度について	48
6. 地域の子育て環境（住宅等含む）について	52
第3章 資料編.....	61
1. 調査結果データ（令和6年度）	63
2. 調査依頼・調査票（令和6年度）	81

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、子育て満足度日本一の実現に向け、こどもの育ちや子育てに関する県民意識調査を実施し、「おおいた子ども・子育て応援プラン（第4期計画）」の総合的な評価等の進捗状況を把握するとともに、各種施策の充実を図ることを目的としています。

2. 調査の実施要領

調査時期	令和6年11月1日～12月2日
調査対象者	大分県在住の就学前児童・小学生の保護者 計：3,000名
調査方法	郵送配布・回収及びインターネット調査

	未就学児の保護者 県下18市町村において、0歳～5歳までの 就学前児童の保護者を無作為抽出	小学生の保護者 県下18市町村において、小学校1～6年生 までの児童の保護者を無作為抽出
配布数	2,020件	980件
有効回収数	851件 (郵送：497件、WEB：354件)	404件 (郵送：234件、WEB：170件)
有効回答率	42.1%	41.2%

(1) 今回及び過去の調査における全体の配布部数・回収数・回収率

調査年度		配布部数	回収数	回収率
R6年度	就学前児童	2,020	851	42.1%
	小学生	980	404	41.2%
	計	3,000	1,255	41.8%
R5年度	就学前児童	2,020	942	46.6%
	小学生	980	456	46.5%
	計	3,000	1,398	46.6%
R4年度	就学前児童	2,020	998	49.4%
	小学生	980	480	49.0%
	計	3,000	1,478	49.3%
R3年度	就学前児童	2,020	1,009	50.0%
	小学生	980	454	46.3%
	計	3,000	1,463	48.8%

(2) 今回の調査における自治体別配布部数・回収数・回収率

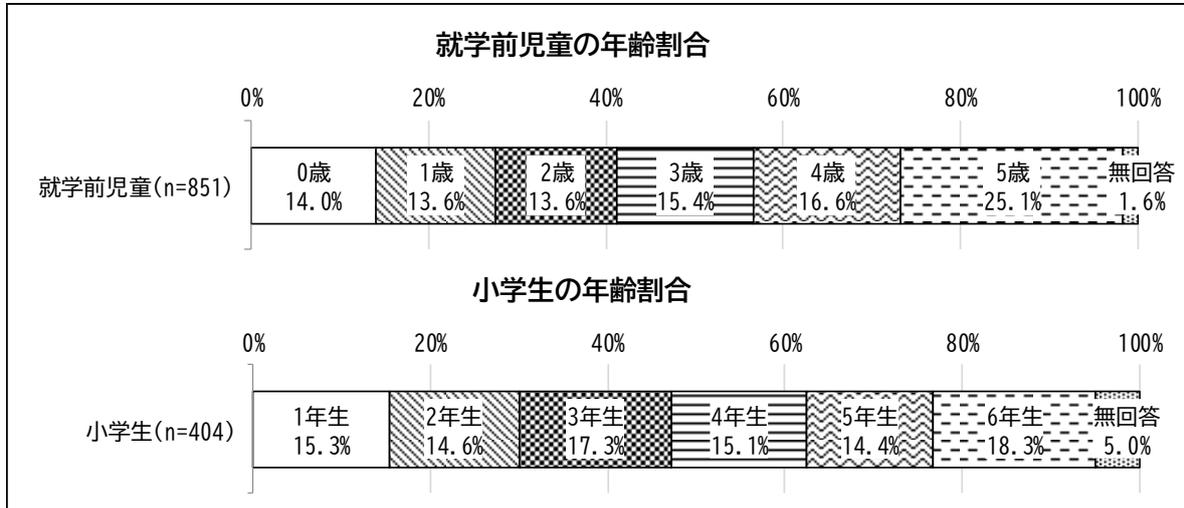
自治体名	就学前児童			小学生		
	配布数	回答数	回答率	配布数	回答数	回答率
大分市	300	135	45.0%	150	66	44.0%
別府市	200	84	42.0%	100	42	42.0%
中津市	200	81	40.5%	100	46	46.0%
日田市	200	75	37.5%	100	39	39.0%
佐伯市	200	83	41.5%	100	40	40.0%
臼杵市	70	34	48.6%	30	10	33.3%
津久見市	70	27	38.6%	30	6	20.0%
竹田市	70	34	48.6%	30	9	30.0%
豊後高田市	70	30	42.9%	30	17	56.7%
杵築市	70	24	34.3%	30	12	40.0%
宇佐市	200	82	41.0%	100	44	44.0%
豊後大野市	70	29	41.4%	30	17	56.7%
由布市	70	28	40.0%	30	12	40.0%
国東市	70	36	51.4%	30	17	56.7%
姫島村	3	1	33.3%	2	1	50.0%
日出町	70	34	48.6%	30	5	16.7%
九重町	27	9	33.3%	18	6	33.3%
玖珠町	60	25	41.7%	40	15	37.5%
無回答	-	-	-	-	-	-
全体	2,020	851	42.1%	980	404	41.2%

3. 調査結果利用上の注意

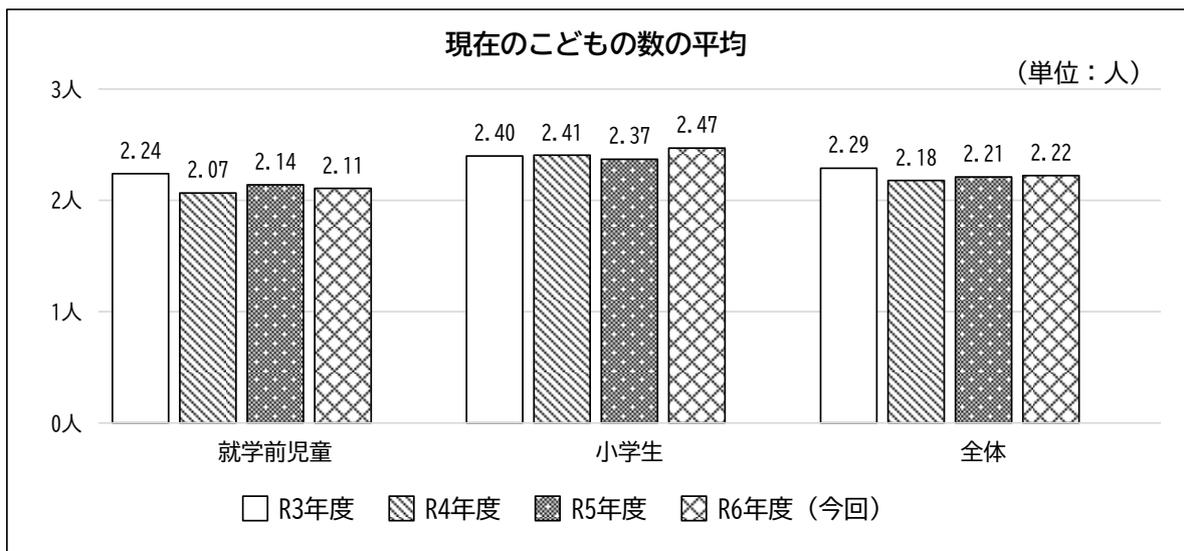
- (1) 回答結果の割合(%)は回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答(複数の回答選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ)の設問の場合、選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 表、グラフにおいて「就学前児童」の記載は「就学前児童を持つ保護者」、「小学生」の記載は「小学生を持つ保護者」を対象とした調査結果を表しています。
- (4) 表、グラフにおいて「無回答」とあるものは、回答がない、もしくは回答の判別が困難なものです。
- (5) グラフに表示している「n」は回答総数、またはその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- (6) 本文中の表、グラフにおいて、設問の選択肢が長い文章の場合、簡略化して表示している場合があります。
- (7) 本文中の表、グラフにおいて、令和3年度、令和4年度、令和5年度公表の「子ども・子育て県民意識調査」を参考データとして表示しています。
- (8) 今回の調査結果を(7)のとおり過去3回の調査と比較している設問がありますが、標本数が異なる点に留意する必要があります。各設問のnは、回答者数を表しています。

4. 回答者の属性

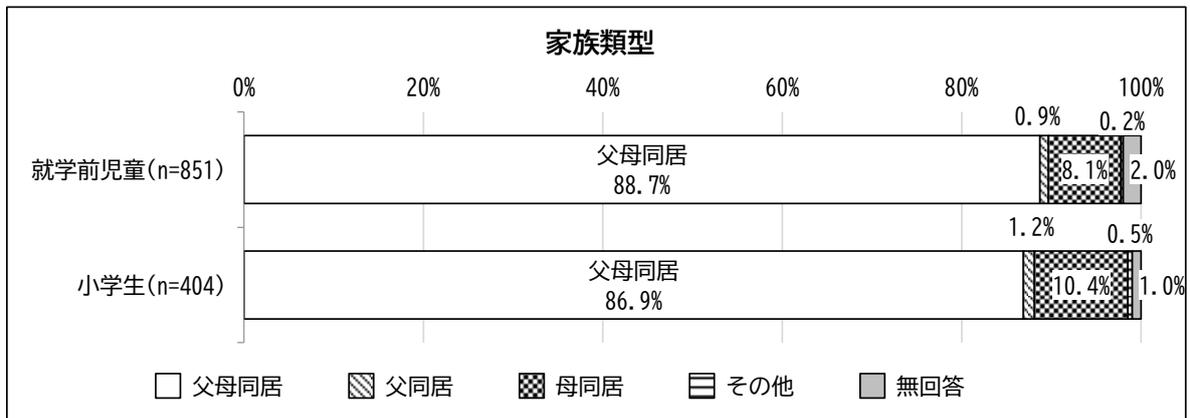
(1) 調査対象となるこどもの年齢と学年



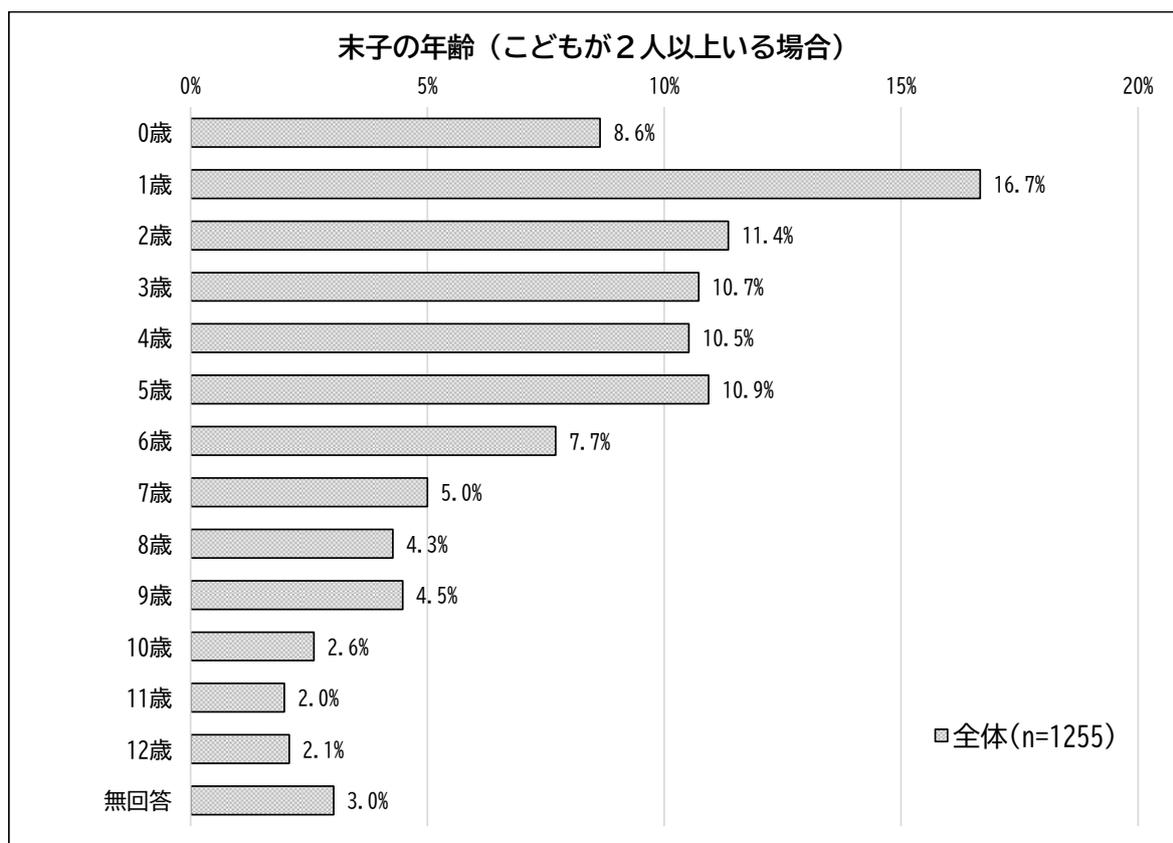
(2) 現在のこどもの数の平均



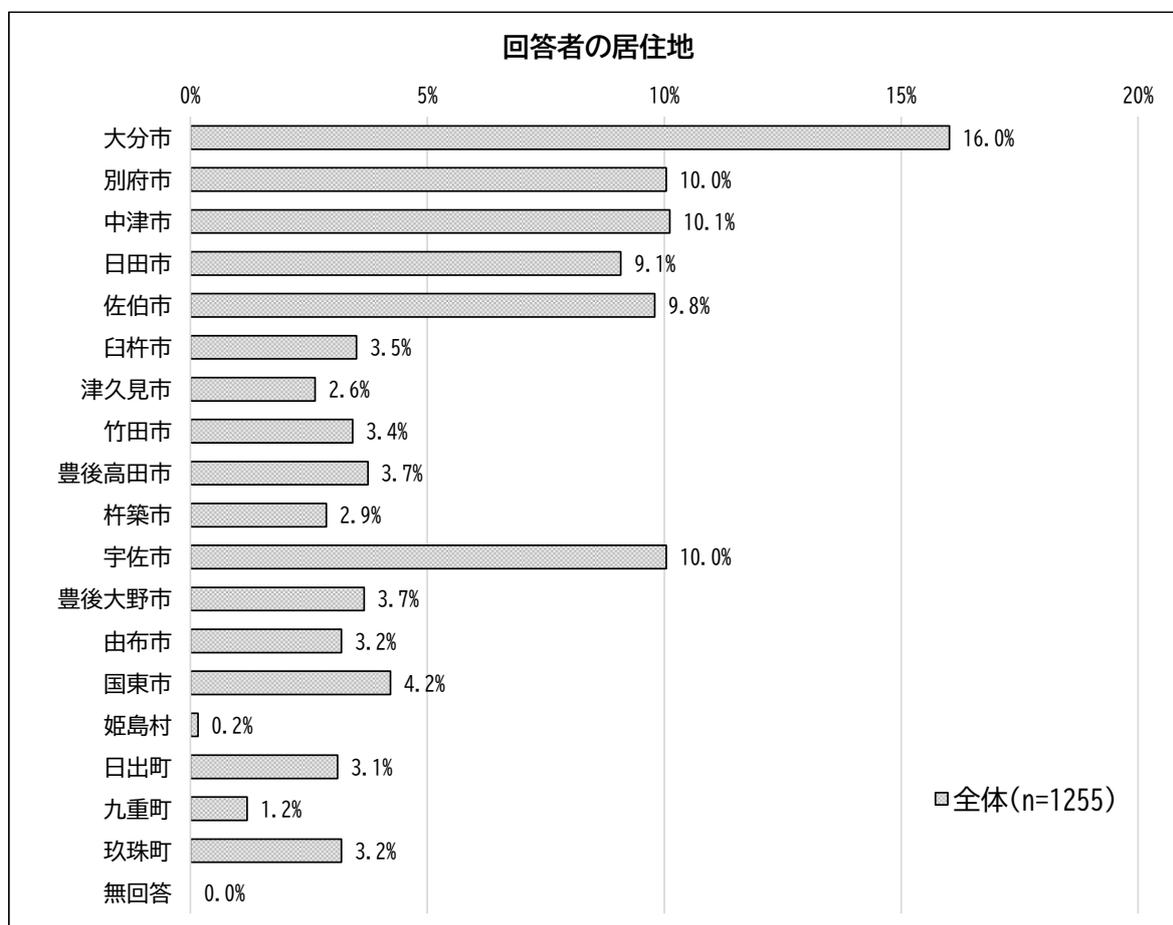
(3) 家族類型



(4) 末子の年齢（こどもが2人以上いる場合）



(5) 回答者の居住地



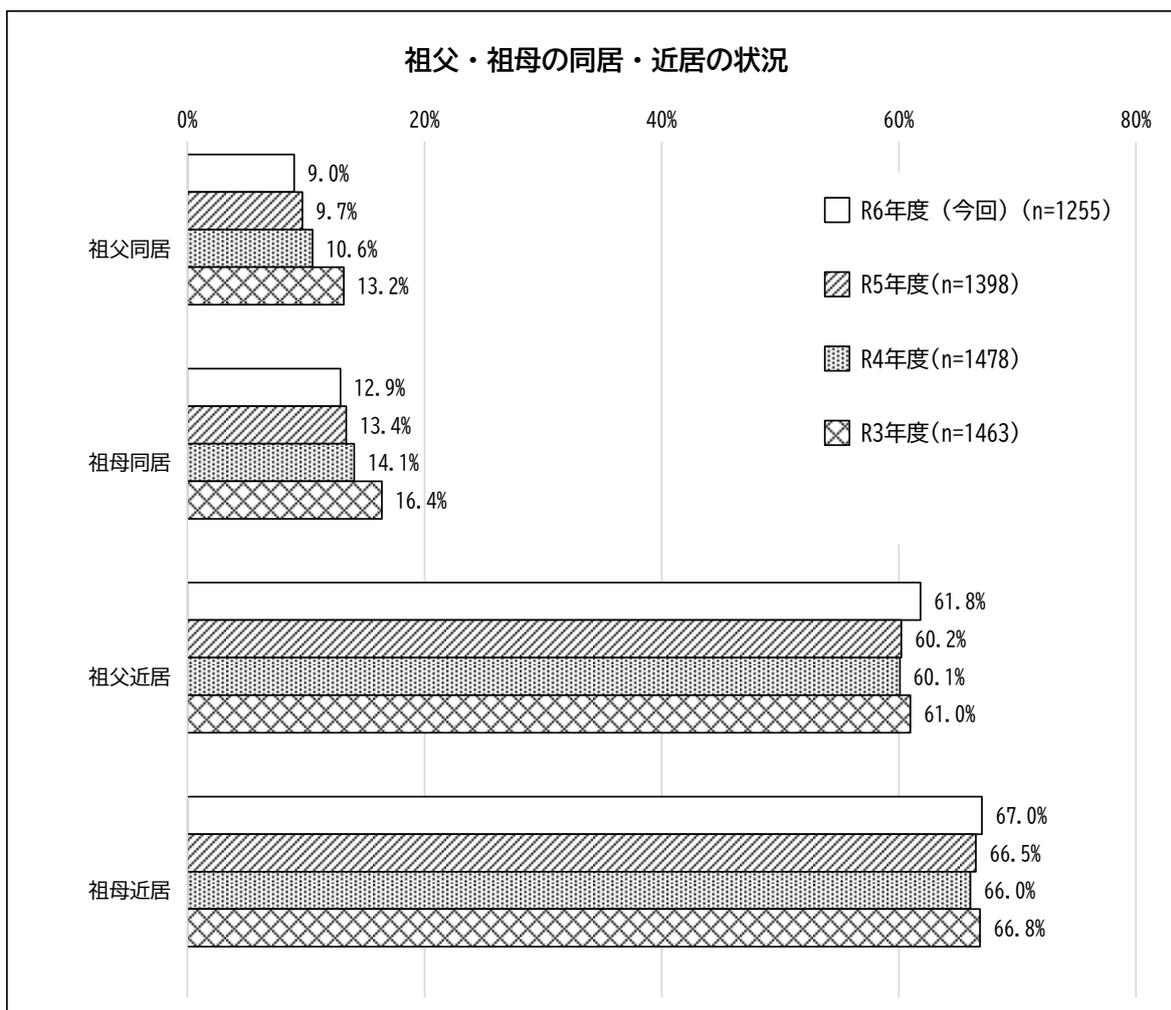
第2章 調査結果

1. こどもと家族の状況について

(1) 祖父・祖母の同居・近居の状況：複数回答（問5）

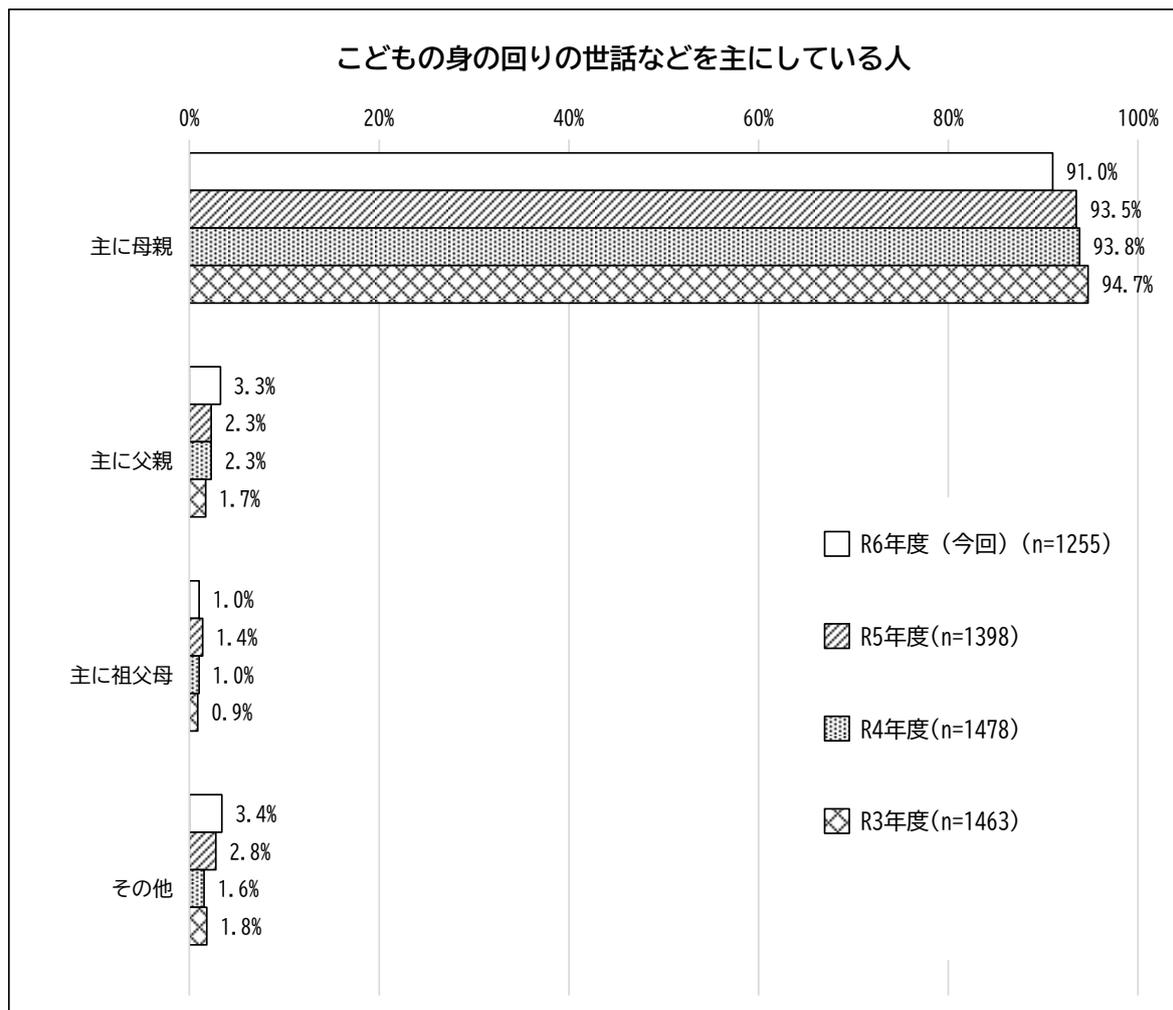
○同居状況については、「祖父同居」が9.0%、「祖母同居」12.9%となっています。

○近居状況については、「祖父近居」61.8%、「祖母近居」67.0%となっており、令和5年度と同様に6割を占めています。



(2) こどもの身の周りの世話などを主にしている人 (問6)

○お子さんの身の周りの世話などを主にしている方については、「主に母親」が91.0%と最も高く9割を占めており、過去の調査と同様の傾向となっています。また、「その他」の意見として、「父親・母親ともに行っている」という意見が40件近く寄せられました。

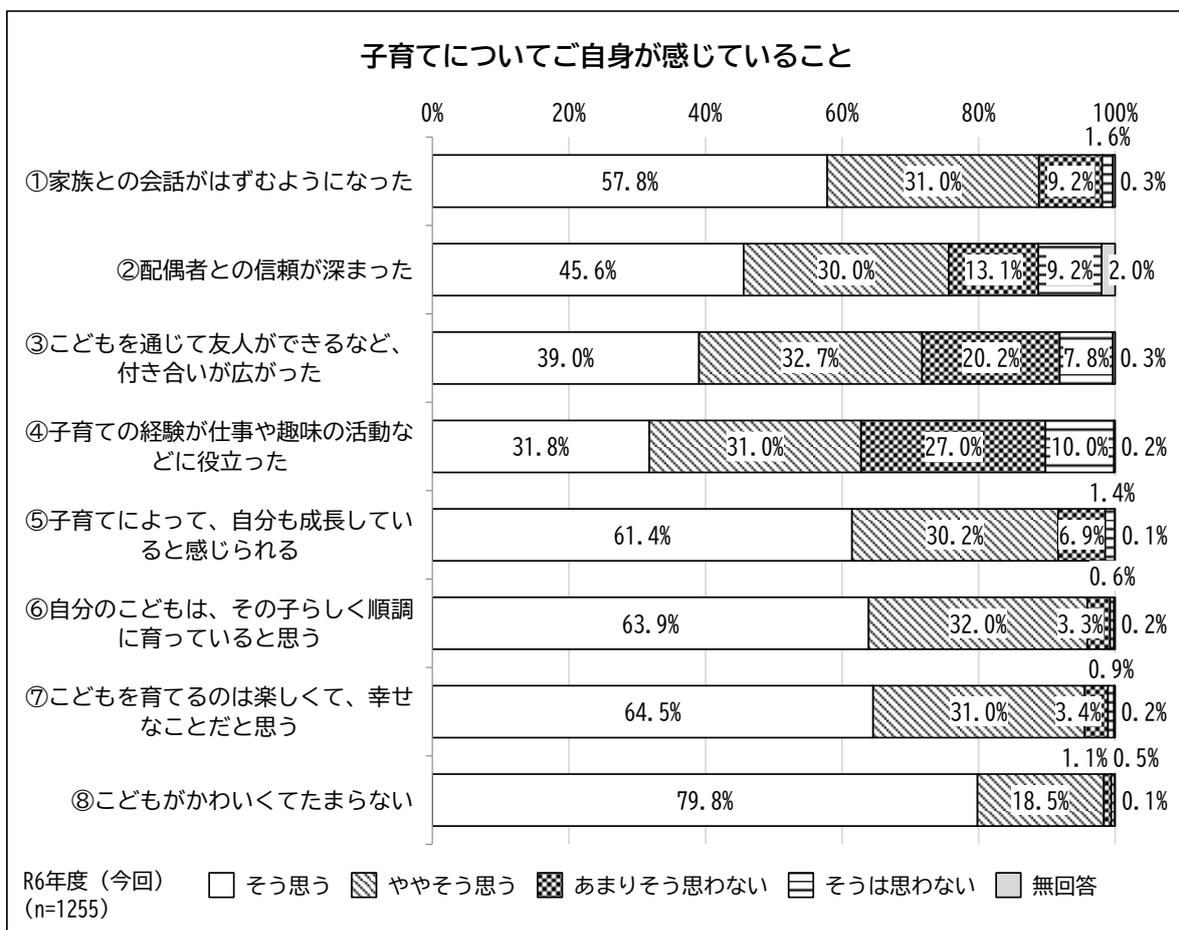


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

2. 少子化・子育てに対する意識について

(1) 子育てについて感じていること（問7）【新規】

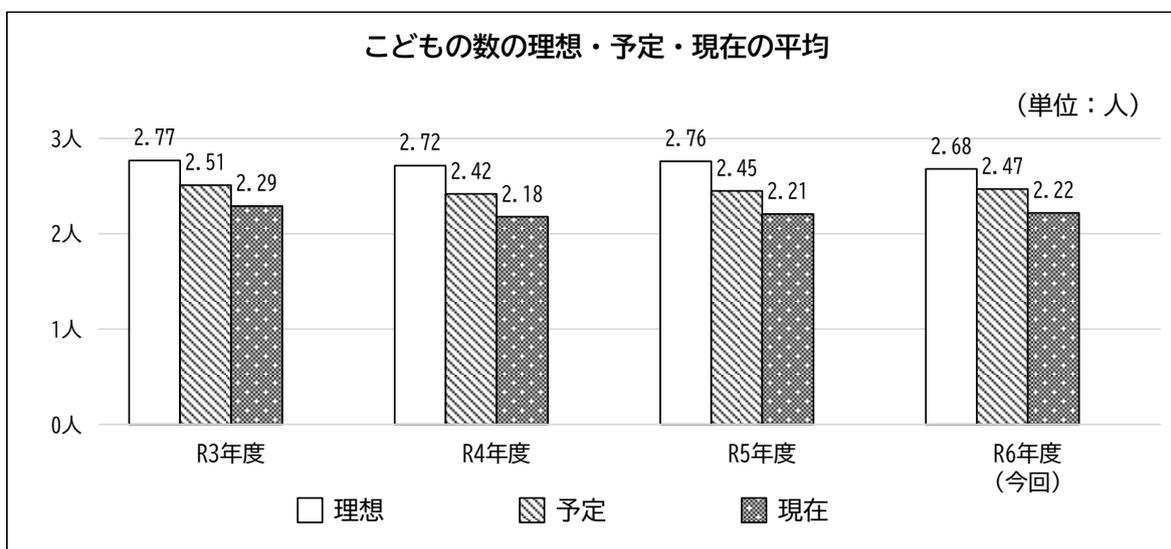
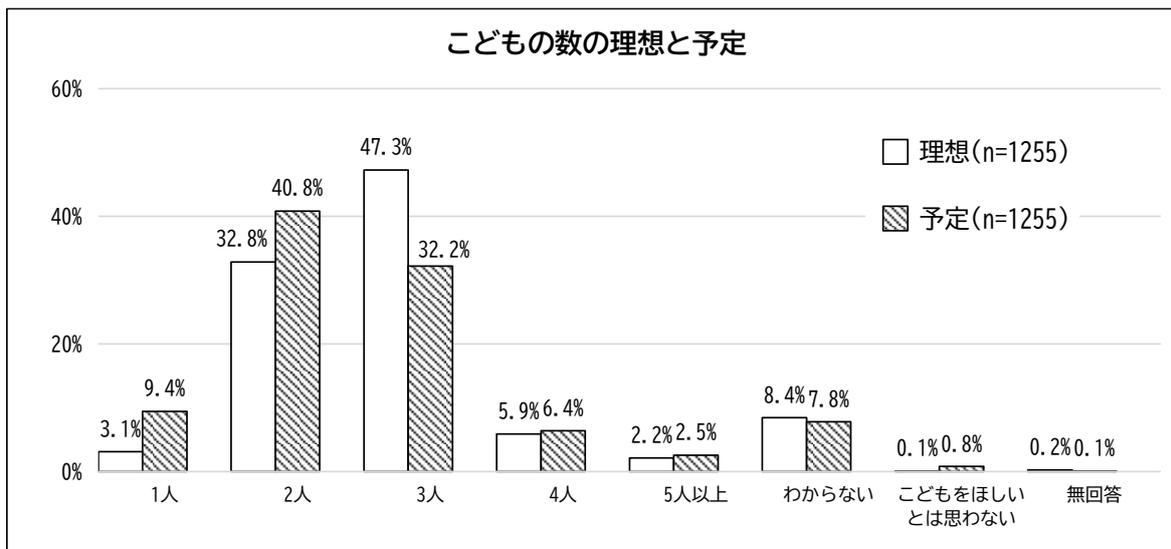
○子育てについて感じていることとして、どの項目も「そう思う：そう思う+ややそう思う」が6割を超えています。特に「子育てによって、自分も成長していると感じられる」「自分のこどもは、その子らしく順調に育っていると思う」「こどもを育てるのは楽しくて、幸せなことだと思う」「こどもがかわいくてたまらない」では9割を超えています。



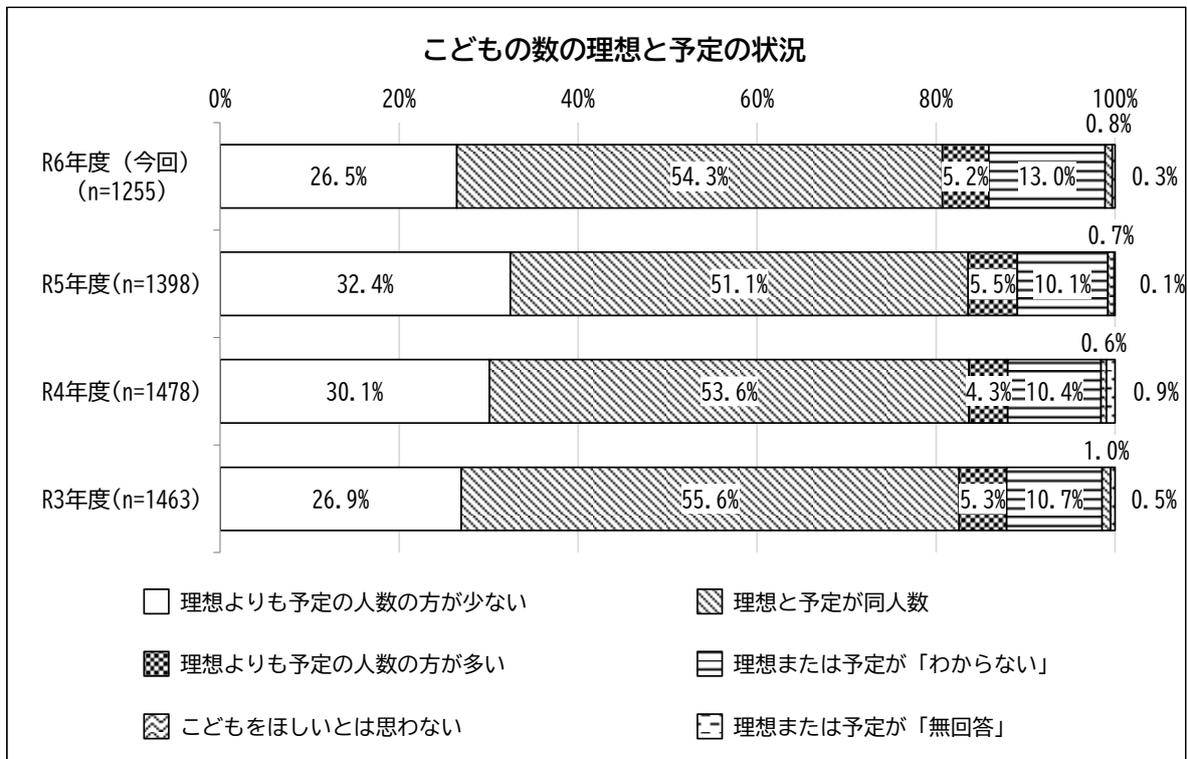
(2) 理想とするこどもの数と実際に予定しているこどもの数 (問8・問9)

○こどもの人数について、理想では「3人」が47.3%、予定では「2人」40.8%が最も高くなっています。

○こどもの平均人数について、理想では「2.68人」、予定では「2.47人」、現在では「2.22人」となっています。



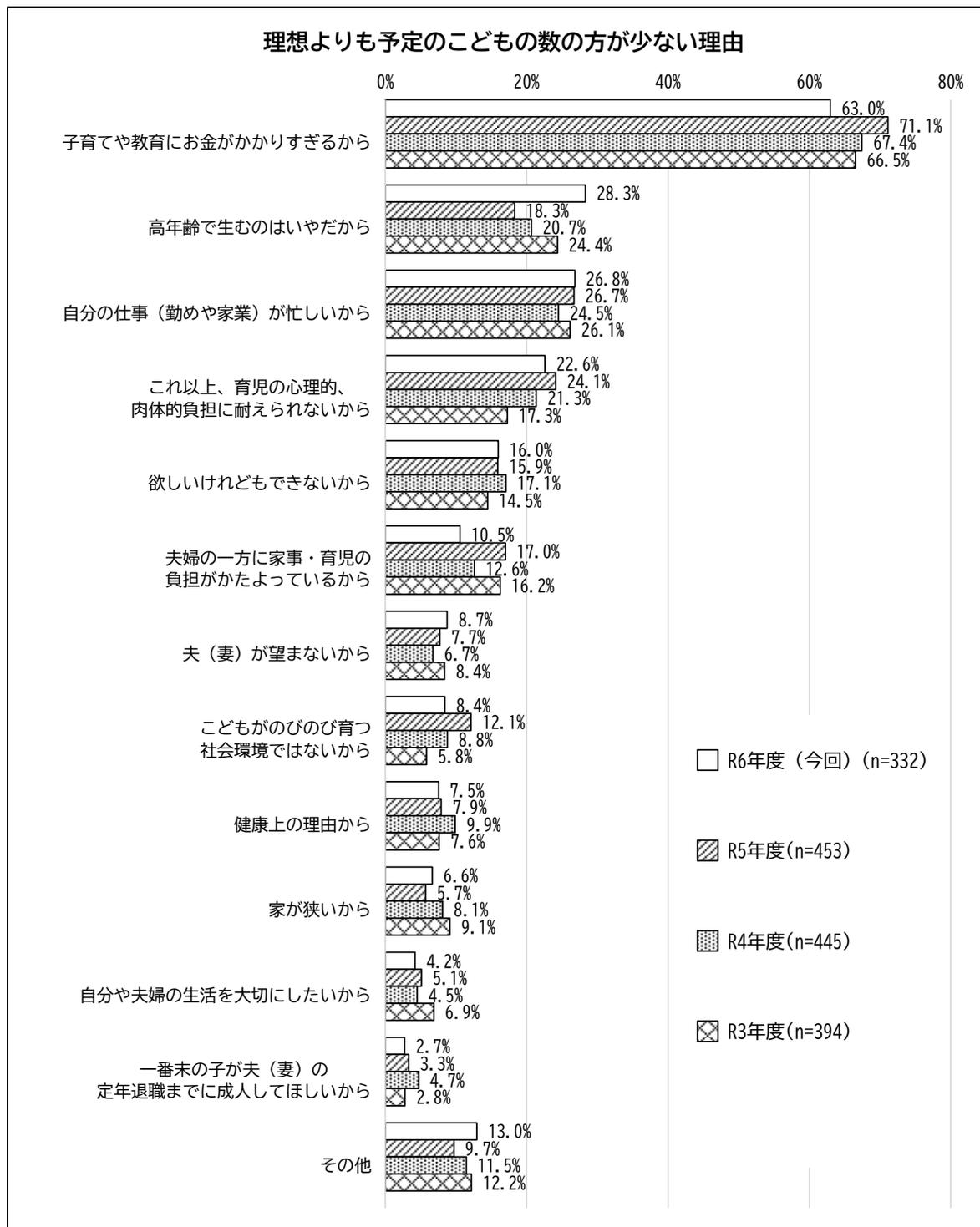
○こどもの人数の理想と予定の状況については、「理想と予定が同人数」が 54.3%と最も高く、次いで「理想よりも予定の人数の方が少ない」26.5%、「理想または予定が「わからない」」13.0%となっています。



(3) 理想よりも予定のこどもの数の方が少ない理由：複数回答（問10）

○理想よりも予定のこどもの人数が少ない理由として、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が63.0%と最も高く、次いで「高年齢で生むのはいやだから」28.3%、「自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから」26.8%となっています。

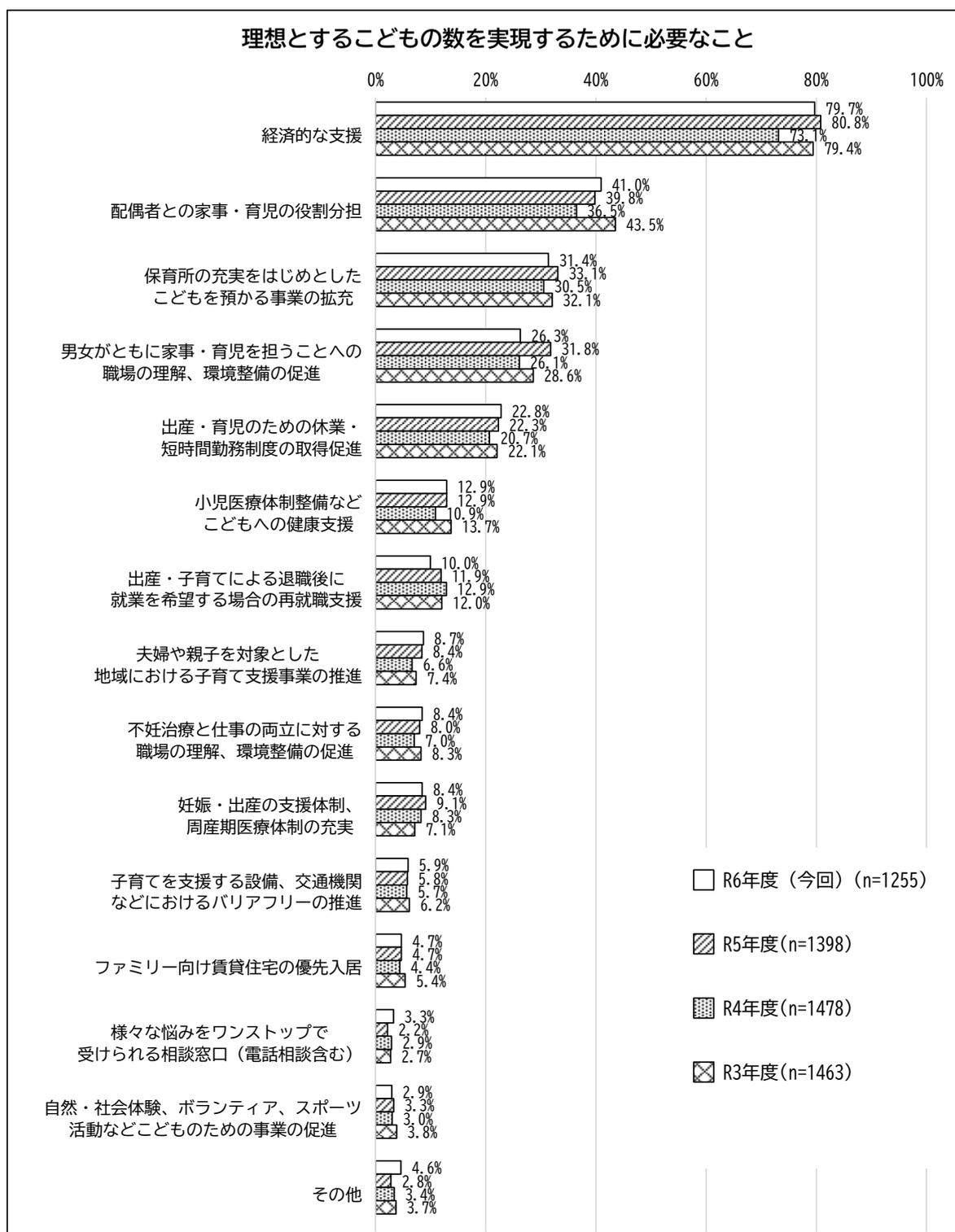
○過去調査との比較をみると、「高年齢で生むのはいやだから」が10.0ポイント高くなっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

(4) 理想とすることどもの数を実現するために必要なこと：複数回答（問 11）

○理想とすることどもの人数を実現するために必要なこととして、「経済的な支援」が79.7%と最も高く、次いで「配偶者との家事・育児の役割分担」41.0%、「保育所の充実をはじめとしたこどもを預かる事業の拡充」31.4%となっています。

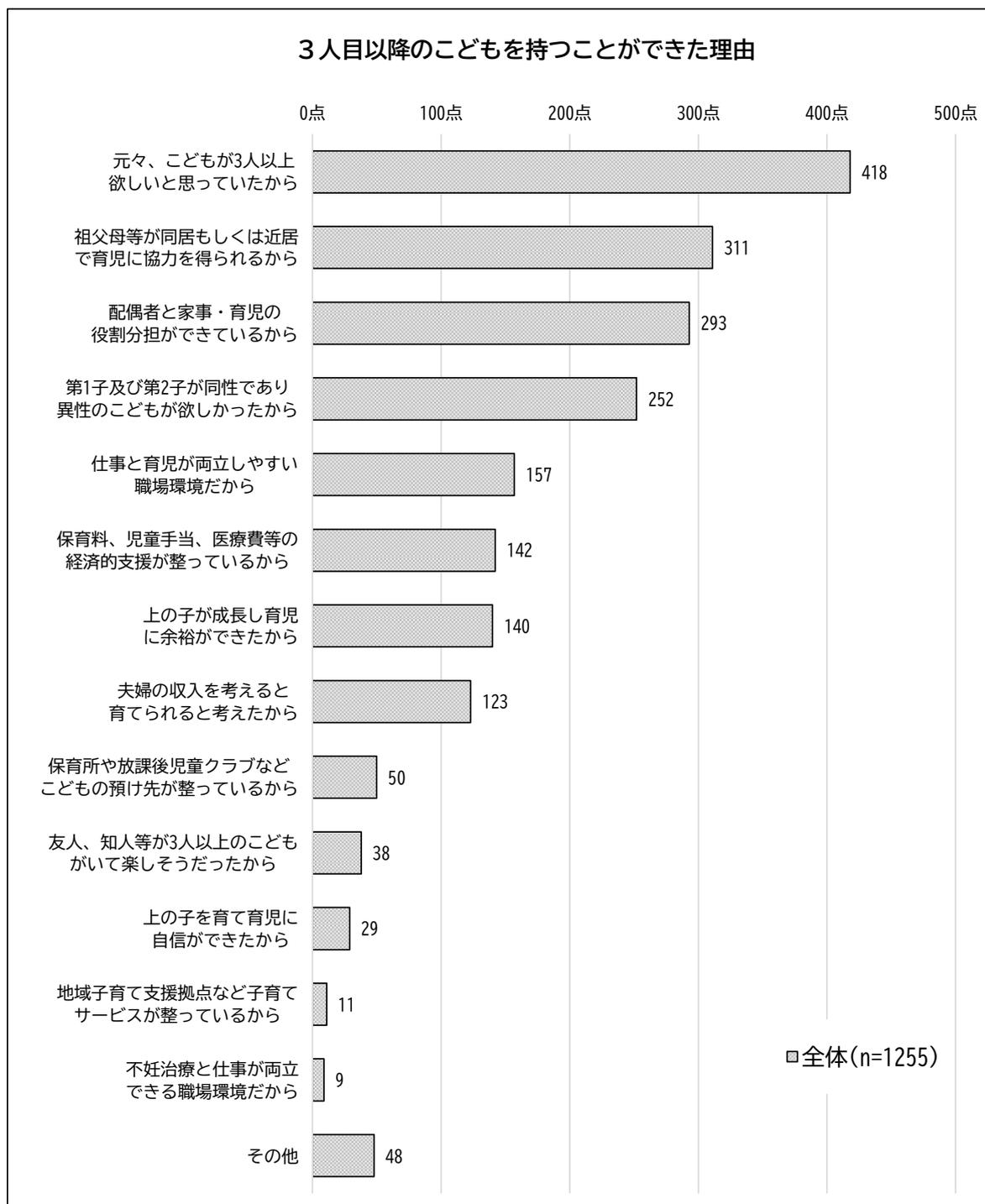


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

(5) 3人目以降のこどもを持つことができた理由 (問12)

①点数化

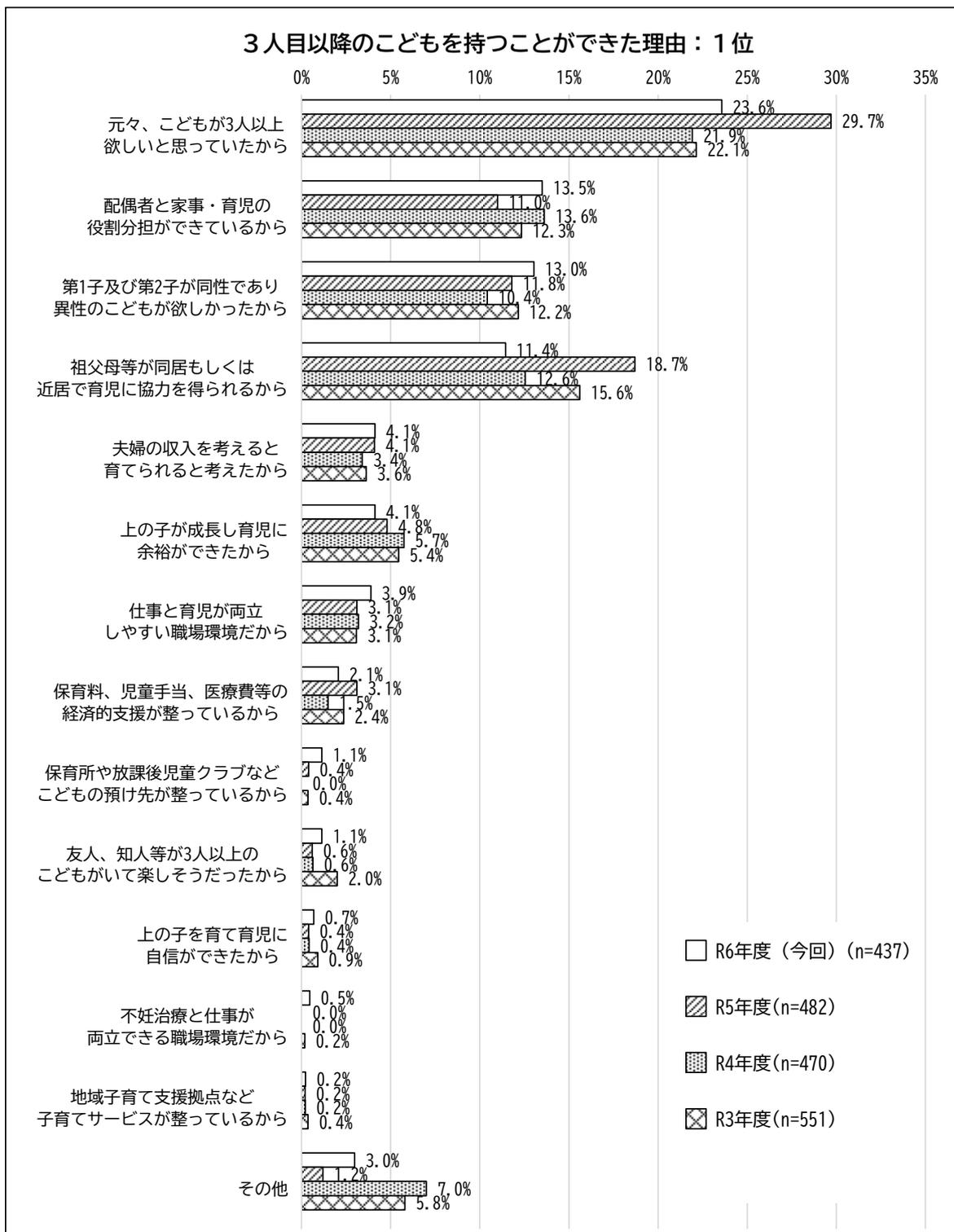
○3人目以降のこどもを持つことができた理由を点数化したところ、「元々、こどもが3人以上欲しいと思っていたから」が最も高く、次いで「祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから」、「配偶者と家事・育児の役割分担ができているから」となっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。
 ※集計のため、複数回答を点数化

②第1位

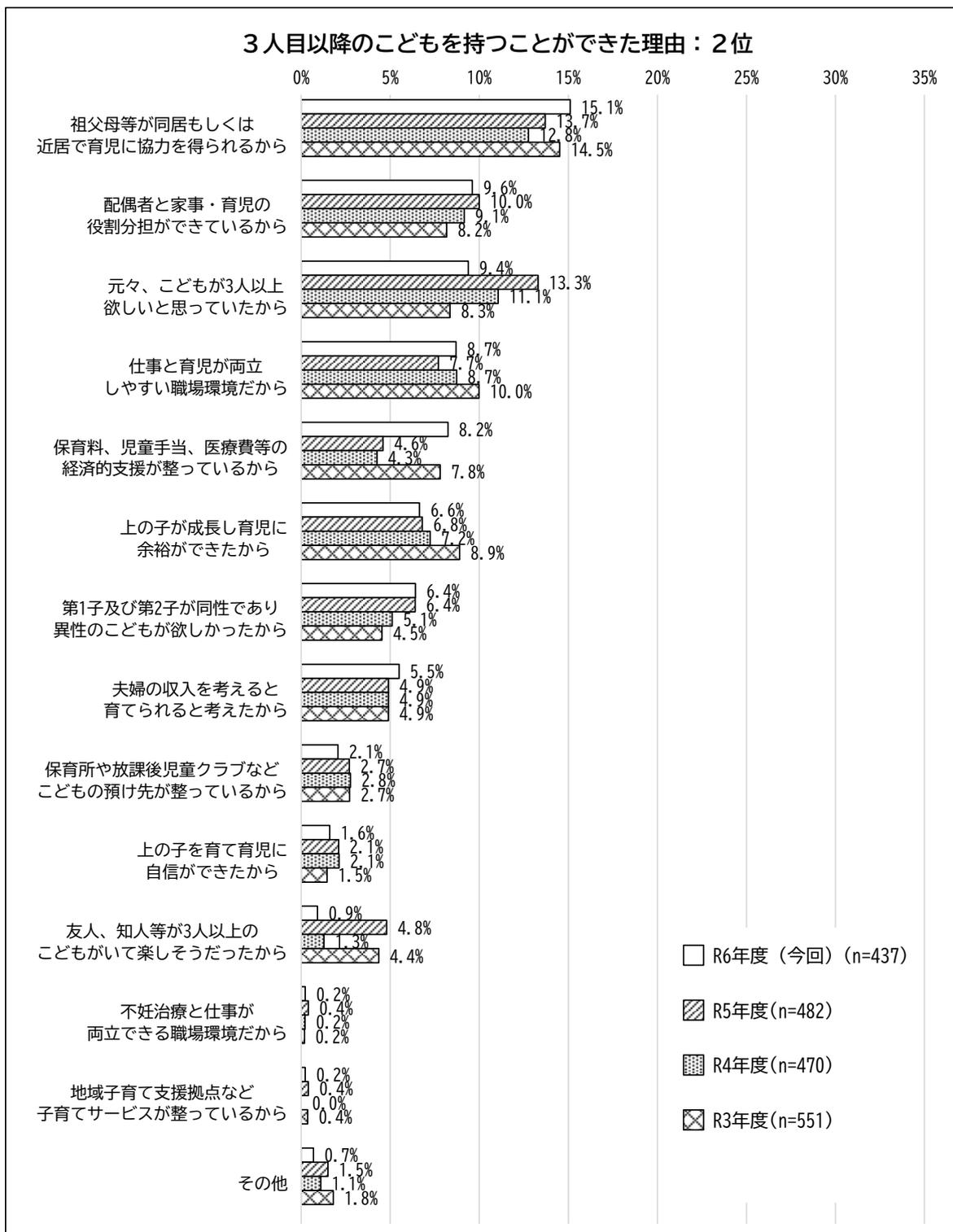
○3人目以降のこどもを持つことができた理由の第1位は、「元々、こどもが3人以上欲しいと思っていたから」が23.6%と最も高く、次いで「配偶者と家事・育児の役割分担ができてから」13.5%、「第1子及び第2子が同性であり異性のこどもが欲しかったから」13.0%となっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

③第2位

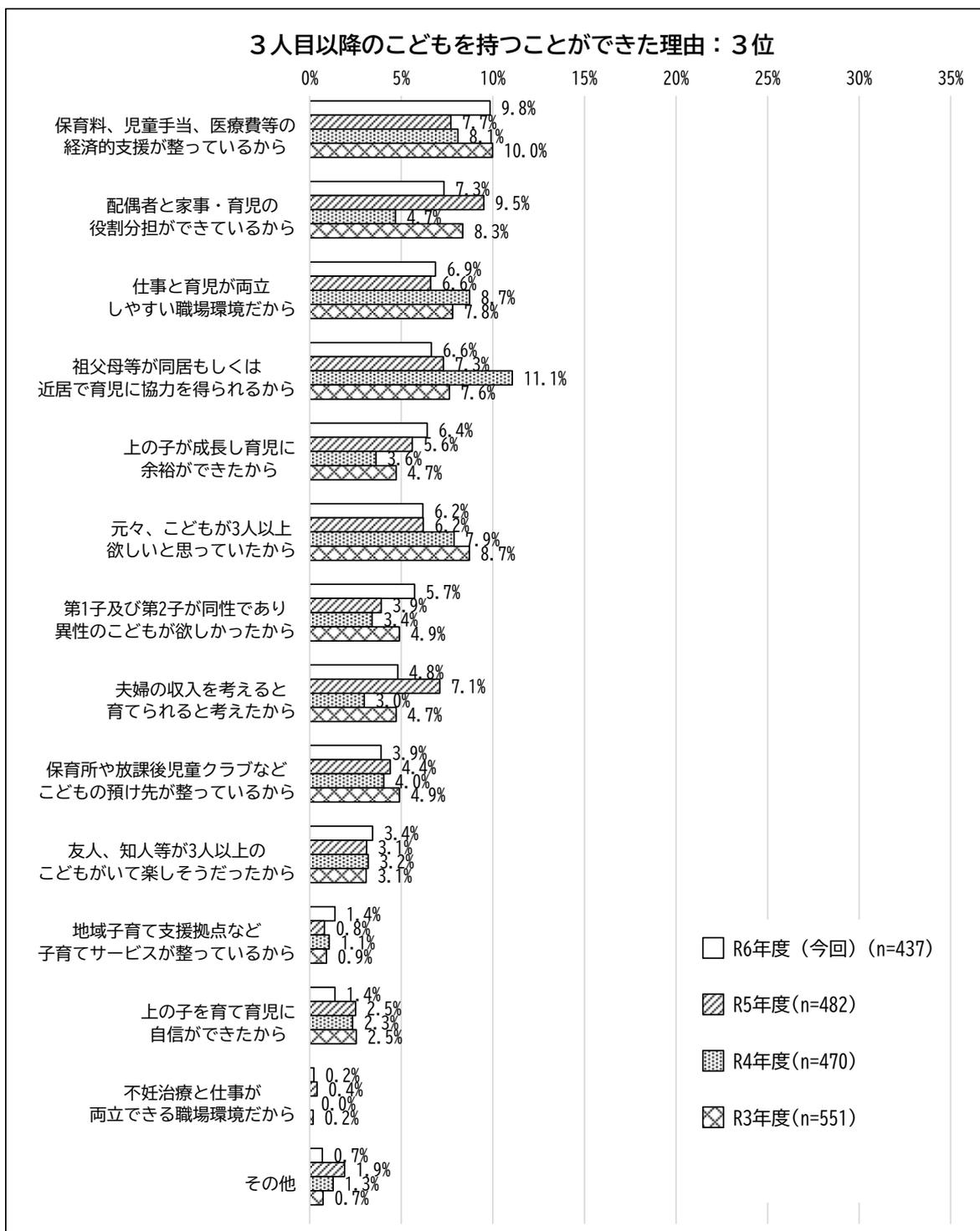
○3人目以降のこどもを持つことができた理由の第2位は、「祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから」15.1%が最も高くなっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

③第3位

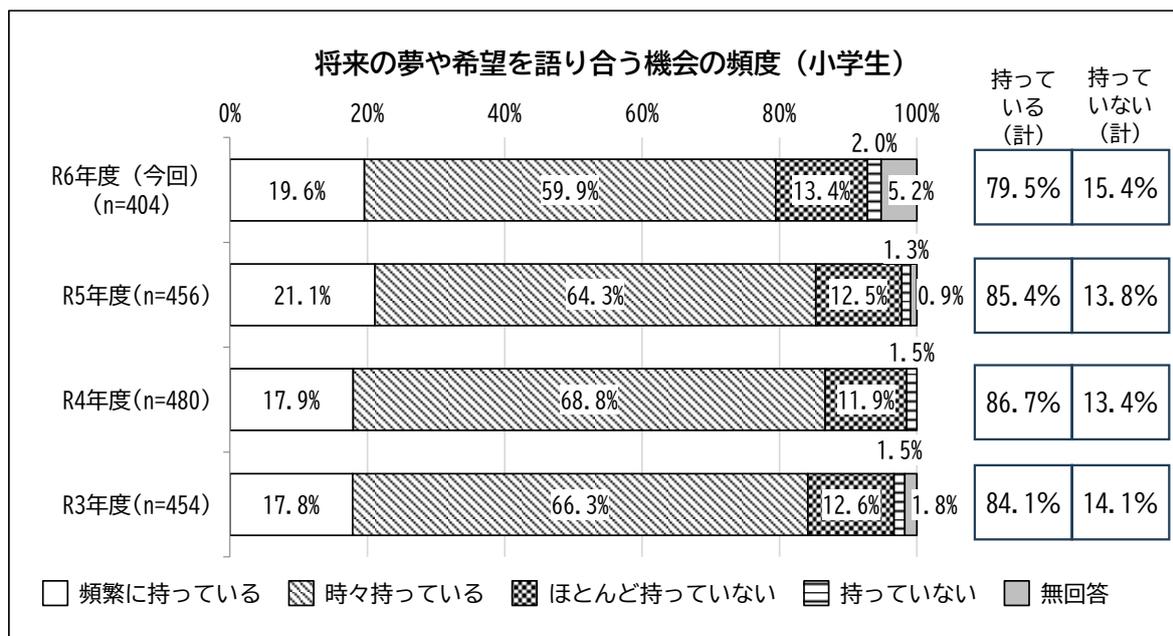
○3人目以降の子どもを持つことができた理由の第3位は、「保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから」9.8%となっています。



※無回答者はグラフ内には表示していません。

(6) こどもと将来の夢や希望について語り合う機会の頻度（小学生：問13）

○お子さんと将来の夢や希望について語り合う機会について、「持っている：頻繁に持っている+時々持っている」が79.5%となっており、約8割がこどもと将来の夢や希望について語り合う機会を意識して持っていると回答しています。

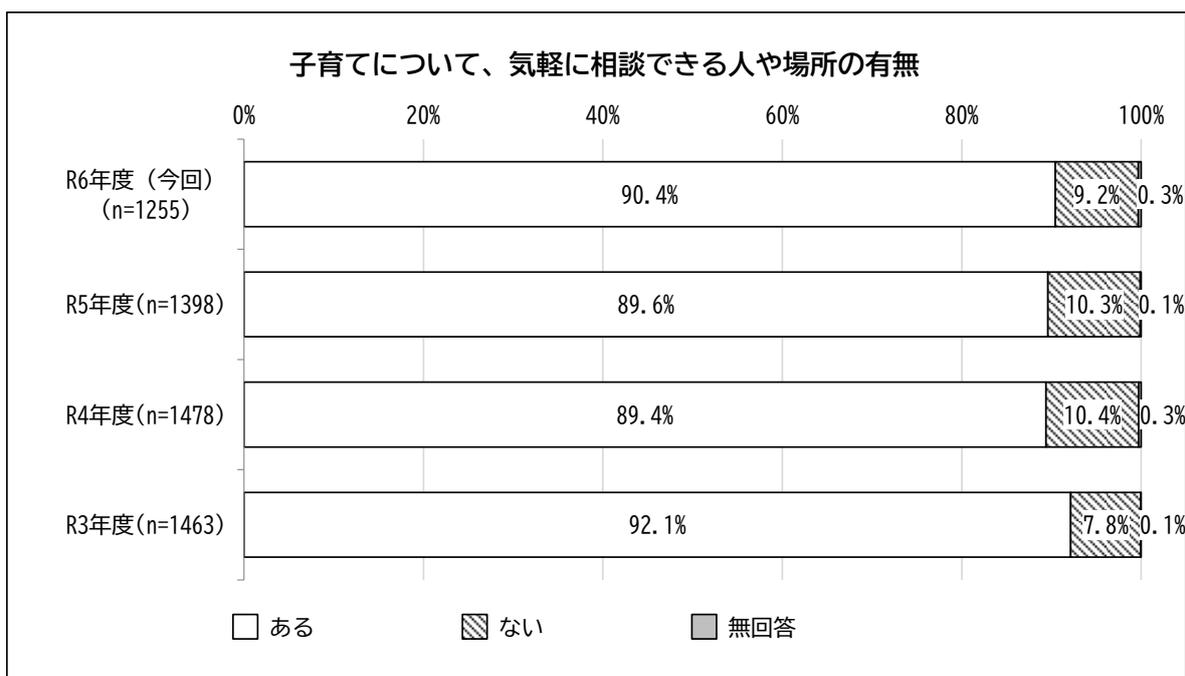
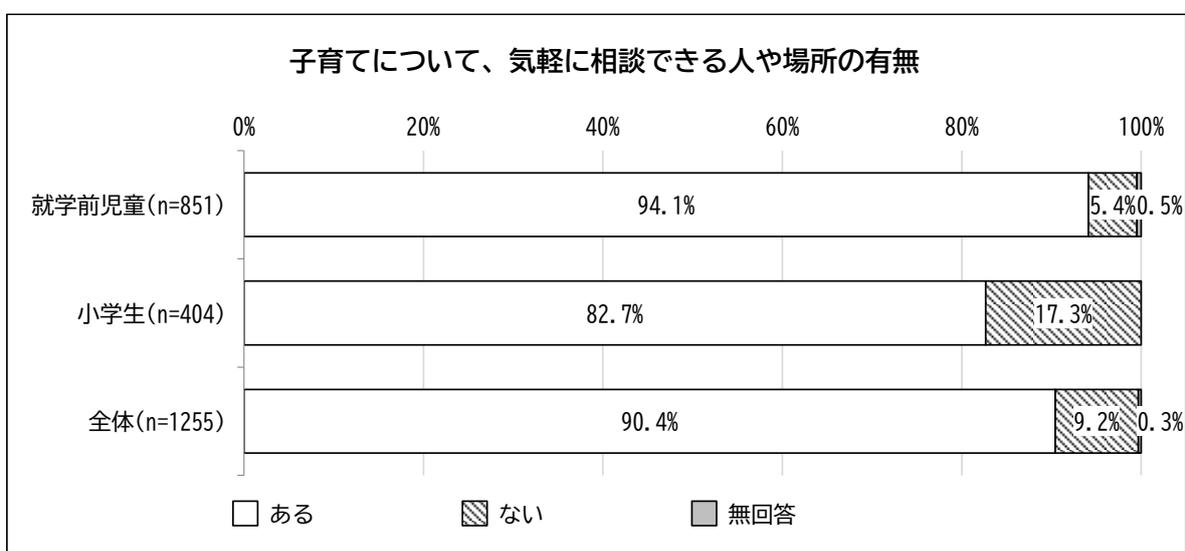


3. 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて

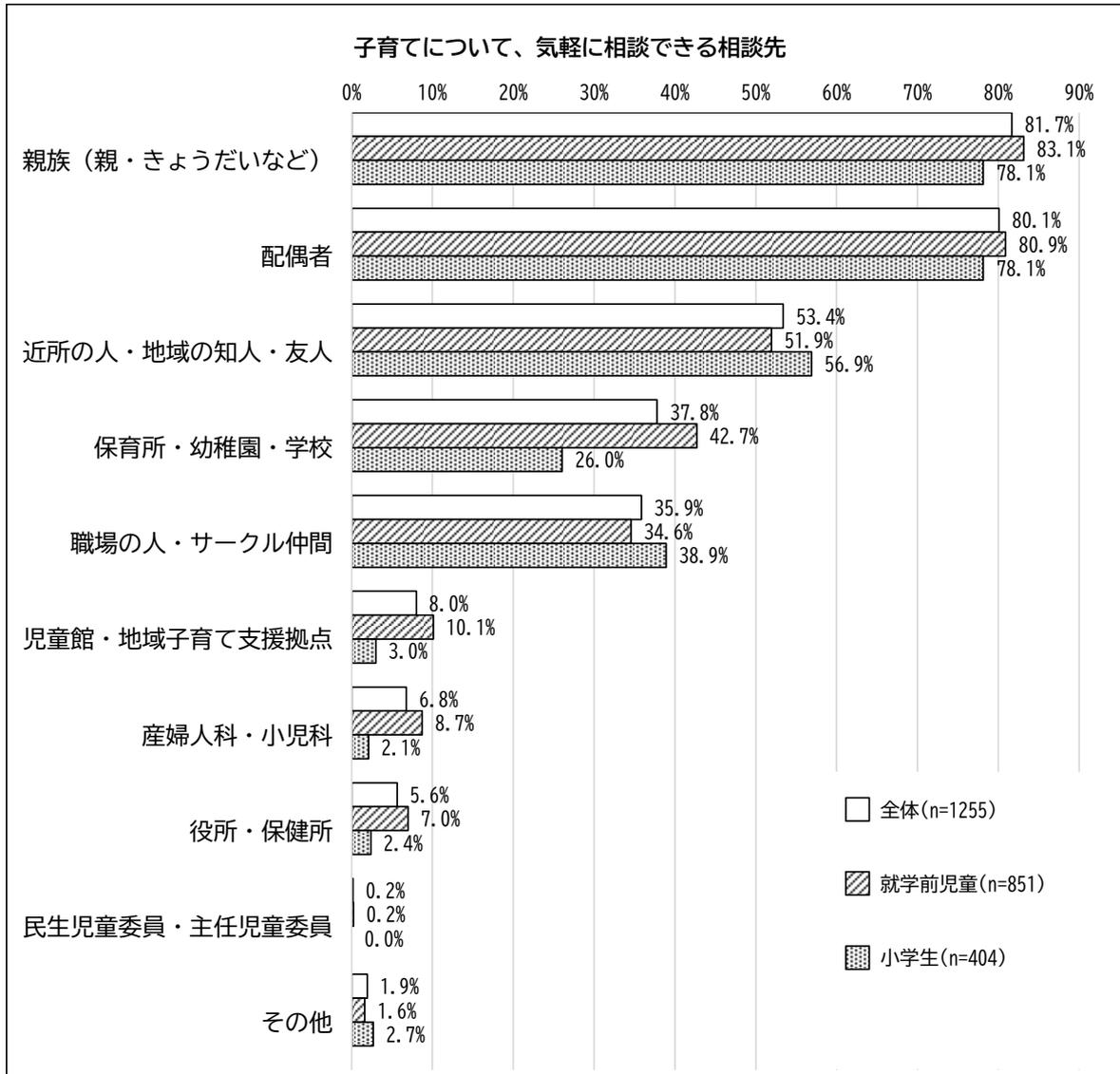
(1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所の有無

(就学前児童：問13・小学生：問14)

○子育てについて気軽に相談できる人や場所について、全体では「ある」が90.4%、「ない」が9.2%となっており、就学前児童の保護者では9割、小学生の保護者では8割が子育てについて気軽に相談できる人や場所があると回答しています。



○子育てについての相談先について、全体では「親族（親・きょうだいなど）」が81.7%と最も高く、次いで「配偶者」80.1%、「近所の人・地域の知人・友人」53.4%となっています。就学前児童の保護者及び小学生の保護者でも同様の傾向となっており、8割前後は「配偶者」「親族（親・きょうだいなど）」と回答しています。

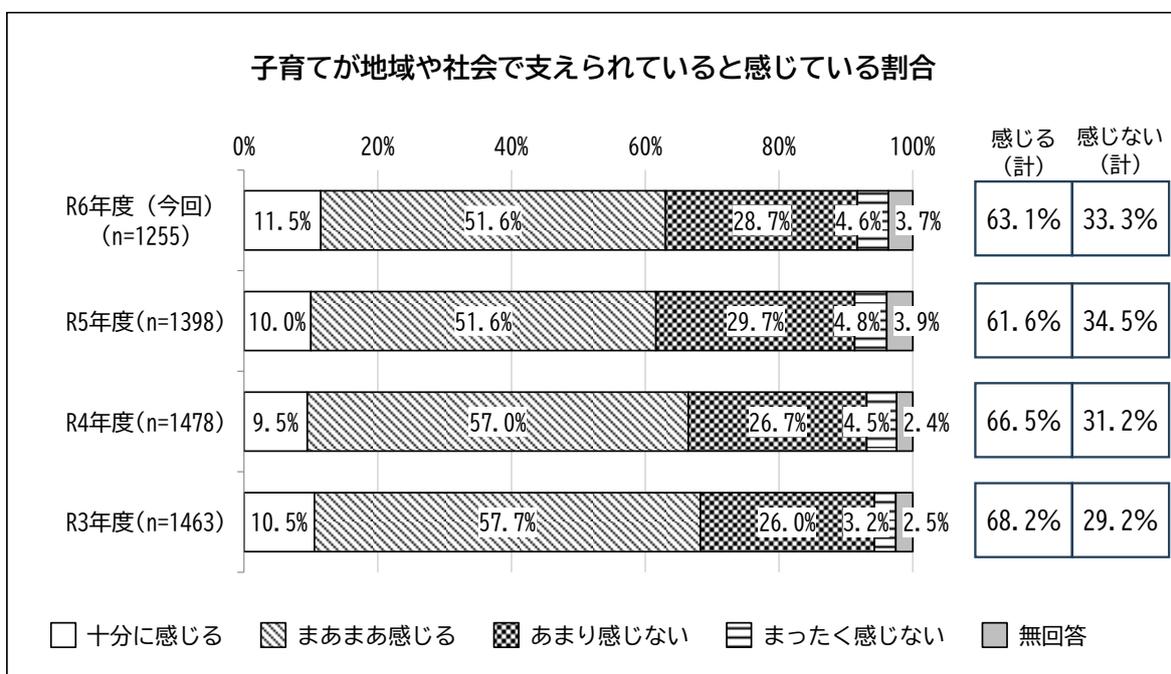
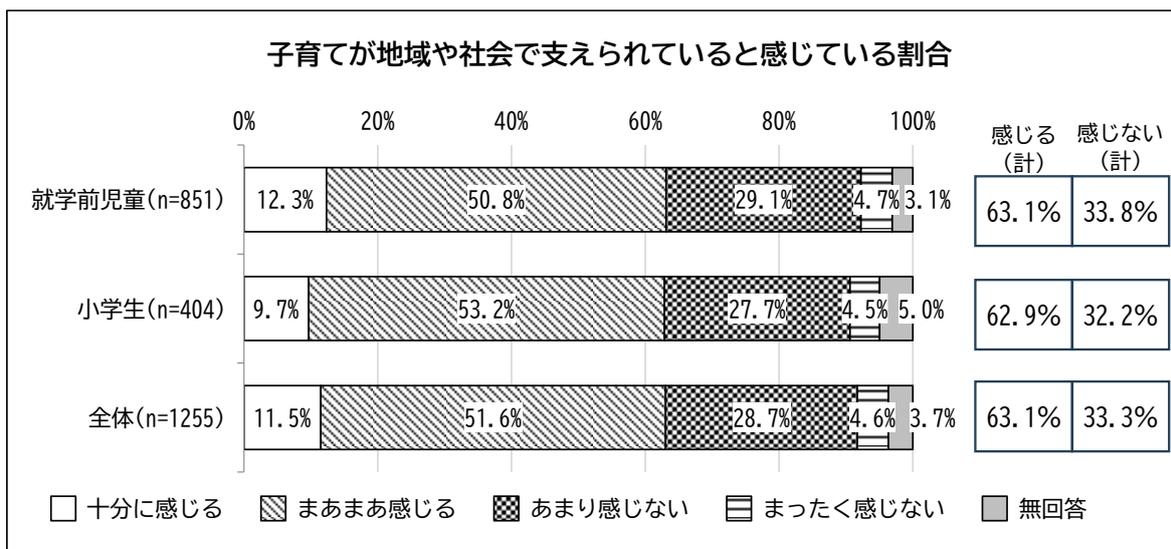


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

(2) 子育てが地域や社会で支えられていると感じている割合

(就学前児童：問 14・小学生：問 15)

○子育てが地域や社会で支えられているか尋ねたところ、全体では「感じる：十分に感じる＋まあまあ感じる」が 63.1%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者、過去調査と同様に6割を占めています。

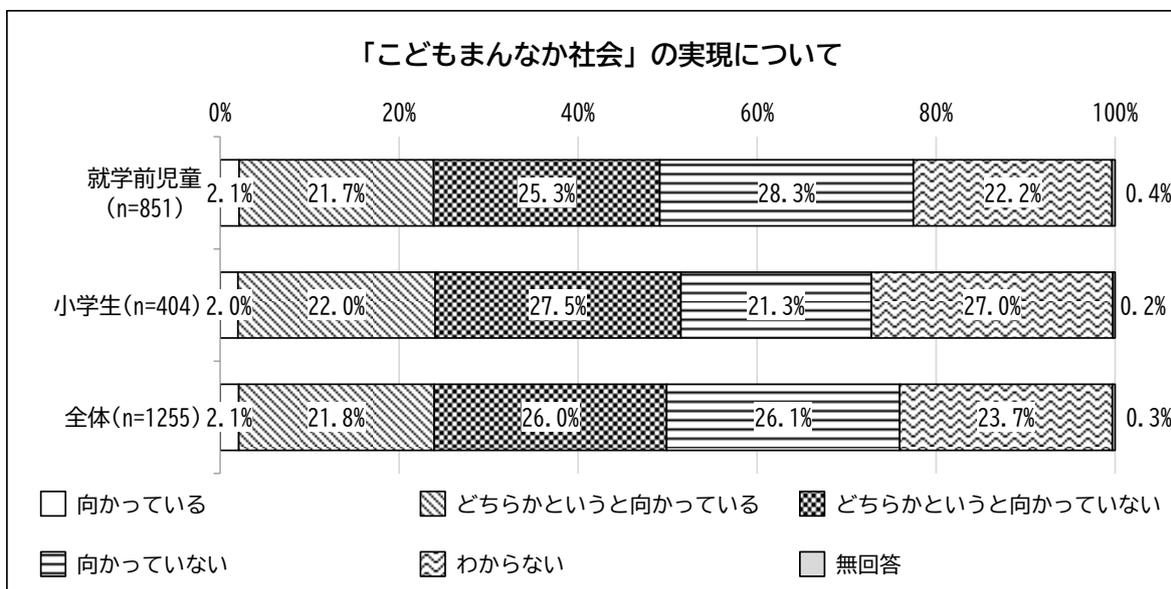
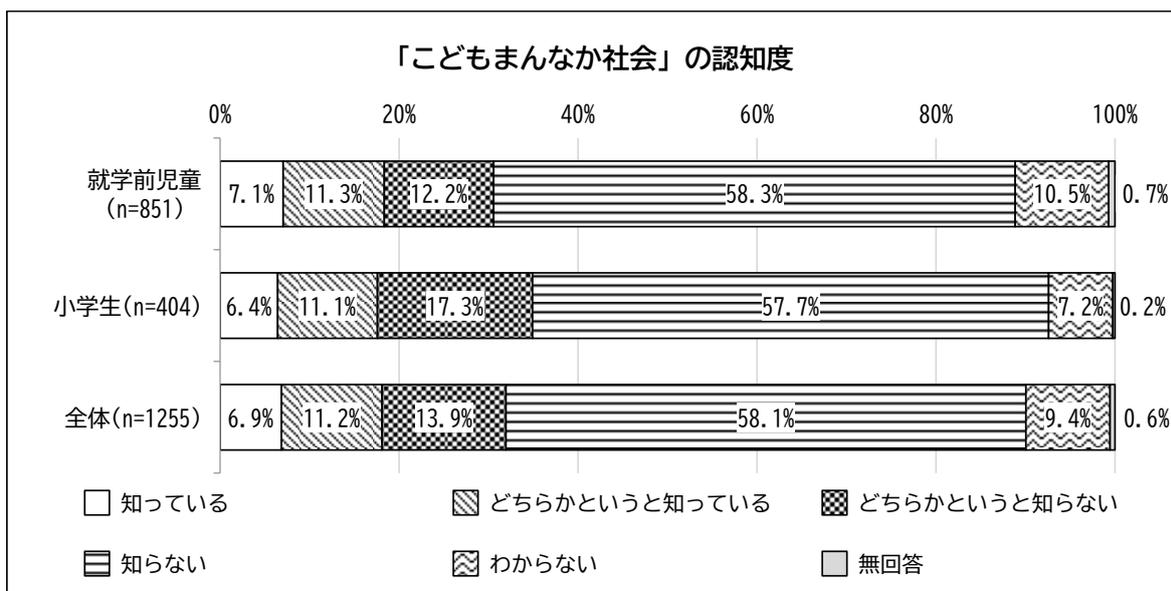


(3) 「こどもまんなか社会」の認知度と実現について

(就学前児童：問 15・小学生：問 16)【新規】

- 「こどもまんなか社会」の認知度について、全体では「知らない：どちらかという知らない+知らない」(72.0%)が「知っている：知っている+どちらかという知っている」(18.1%)を上回っており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も7割が「こどもまんなか社会」を『知らない』と回答しています。
- 「こどもまんなか社会」の実現について、全体では「向かっていない：どちらかという向かっていない+向かっていない」(52.1%)が「向かっている：向かっている+どちらかという向かっている」(23.9%)を上回っており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も5割前後が「こどもまんなか社会」には『向かっていない』と回答しています。

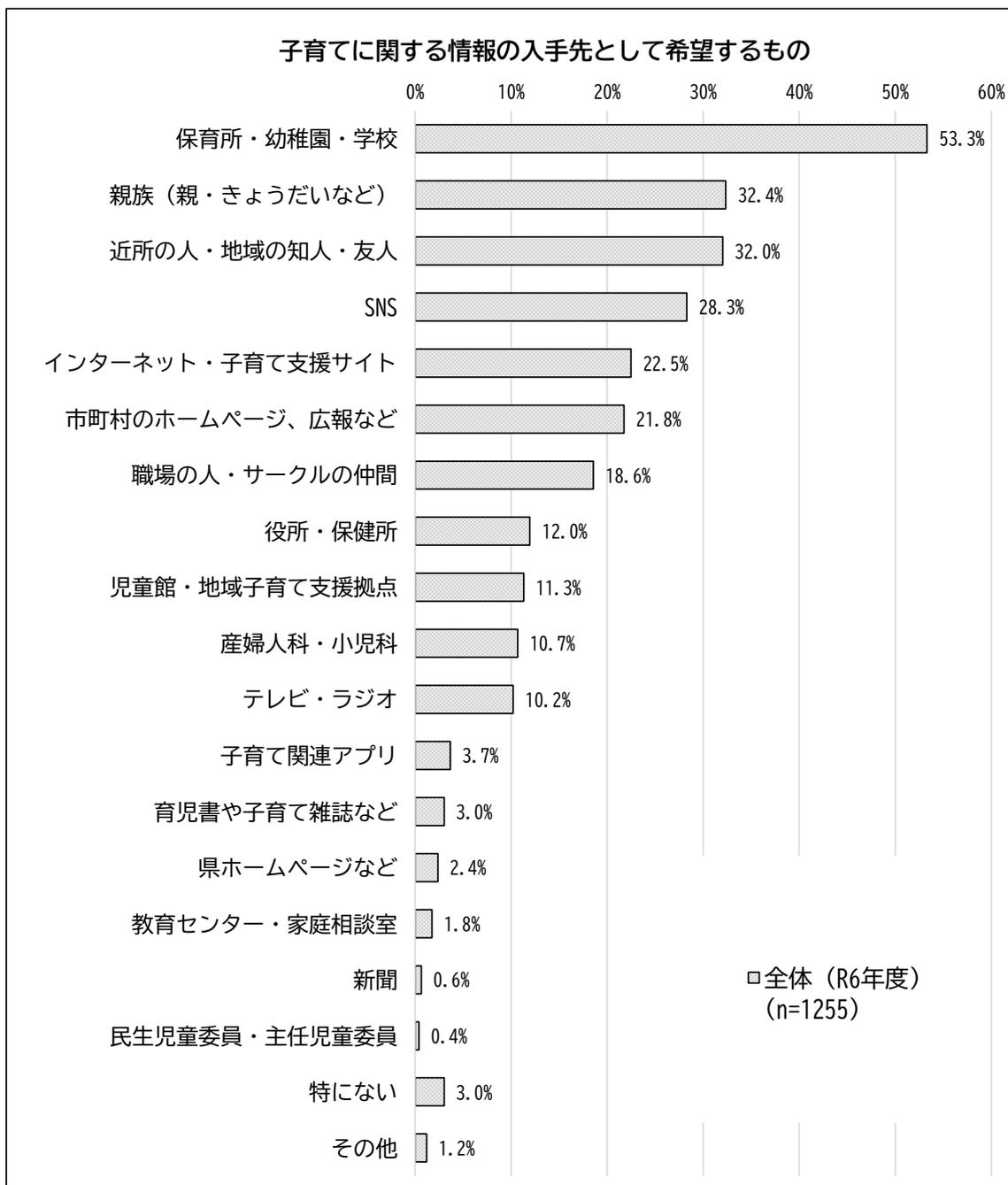
★『こどもまんなか社会』とは(こども家庭庁「こども大綱」7項から抜粋)
すべてのこども・若者が、身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会



(4) 子育てに関する情報の入手先として希望するもの：複数回答

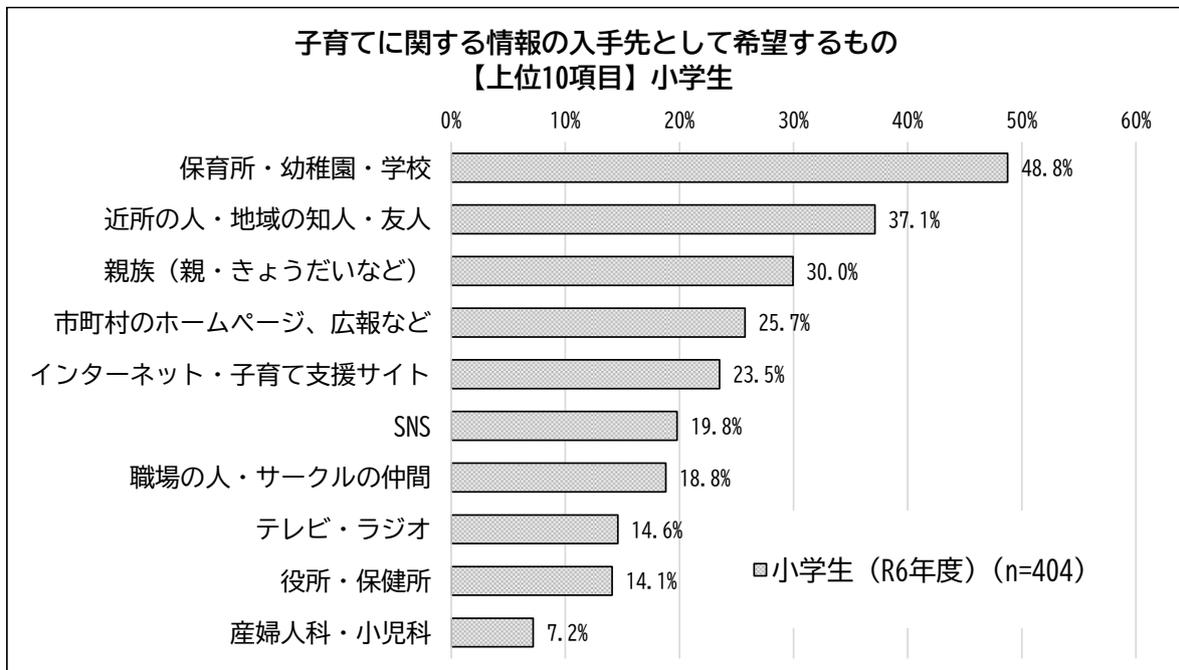
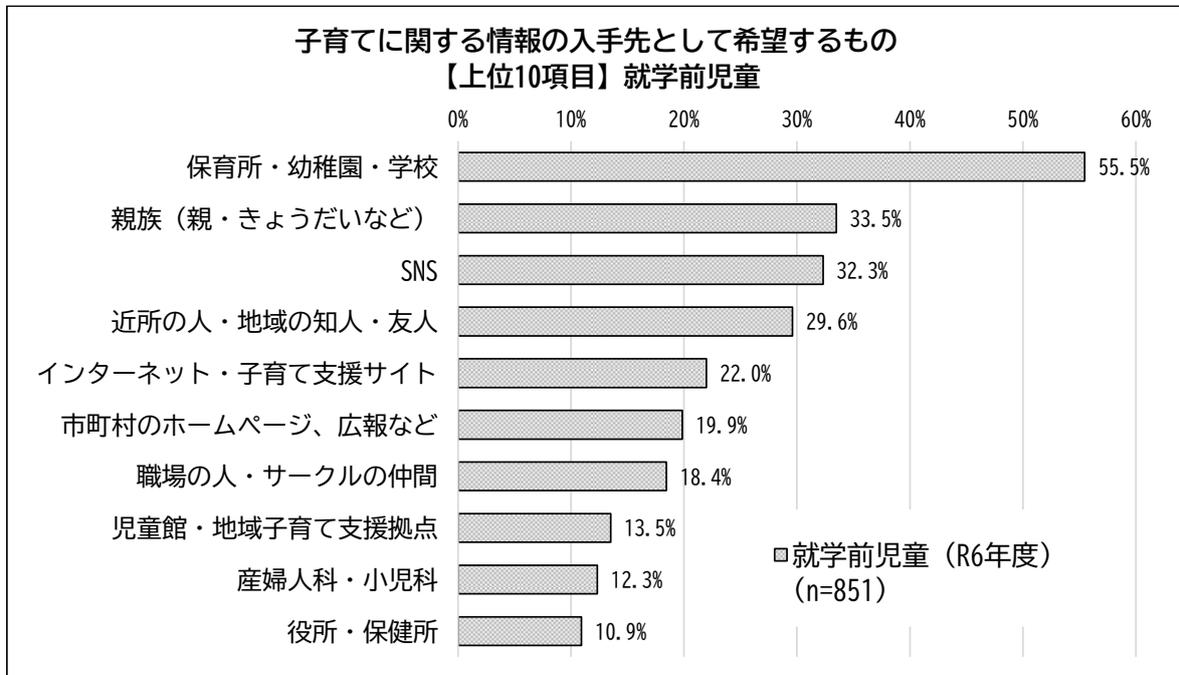
(就学前児童：問 16・小学生：問 17)

○子育てに関する情報の入手先として希望するものについて、全体では「保育所・幼稚園・学校」が 53.3%と最も高く、次いで「親族（親・きょうだいなど）」32.4%、「近所の人・地域の知人・友人」32.0%となっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

○子育てに関する情報の入手先として希望するものについて、就学前児童の保護者及び小学生の保護者ともに「保育所・幼稚園・学校」（就学前：55.5%、小学生：48.8%）が最も高く、次いで就学前児童の保護者では「親族（親・きょうだいなど）」33.5%、小学生の保護者では「近所の人・地域の知人・友人」37.1%となっています。



★支援サイト：イクハク、ルナルナビビー、ニナルナビビー、てい先生、nanana、Yahoo 等

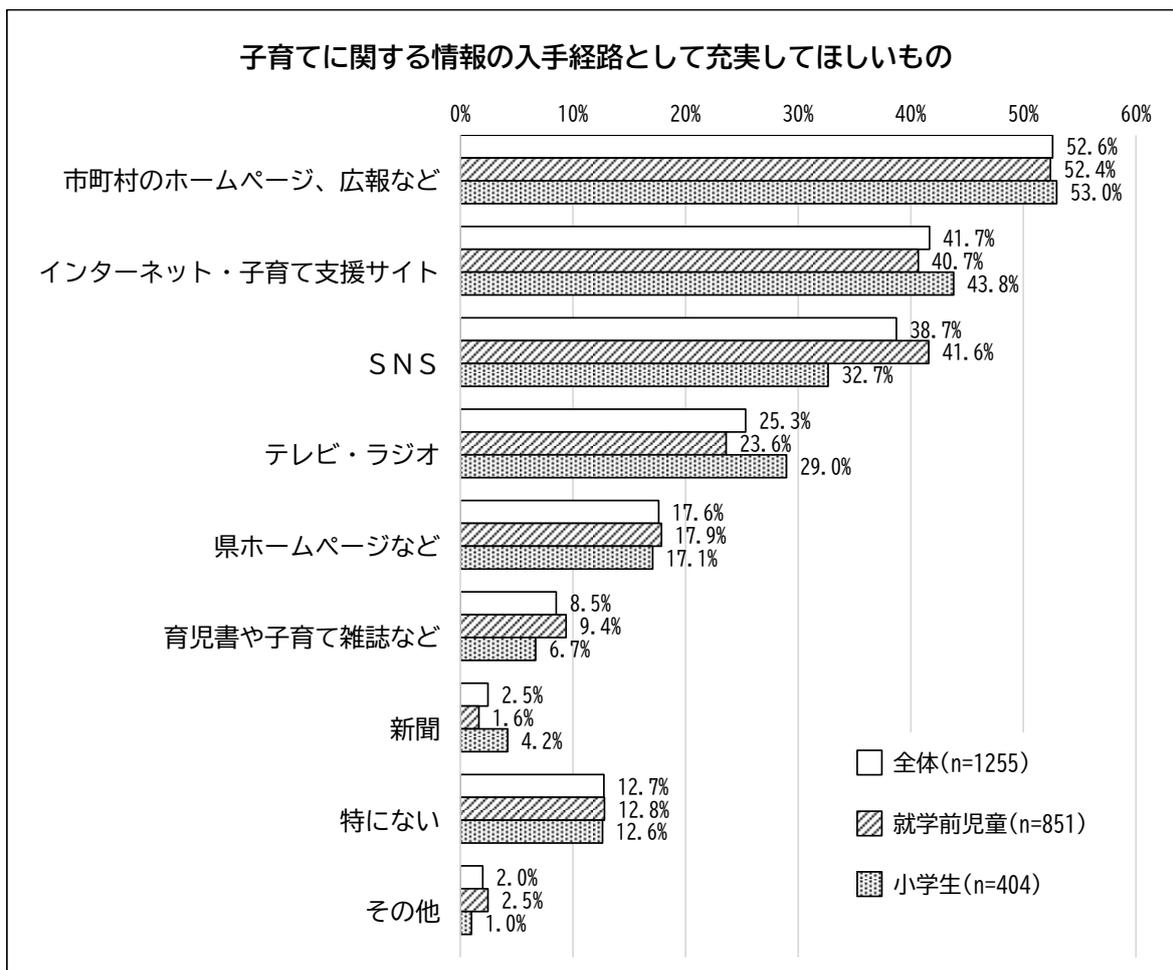
★SNS：Instagram、X、LINE、facebook、TikTok、YouTube、たまひよ、県のHP 等

★関連アプリ：たまひよ、ステップ離乳食、ぴよログ、ママリ、ninaru、ままのて、母子モ、ベビーカレンダー 等

(5) 子育てに関する情報の入手経路として充実してほしいもの

(就学前児童：問 17・小学生：問 18)

○子育てに関する情報の入手経路で充実してほしいものとして、全体では「市町村のホームページ、広報など」が 52.6%と最も高く、次いで「インターネット・子育て支援サイト」41.7%、「SNS」38.7%となっています。また、就学前児童の保護者及び小学生の保護者でも「市町村のホームページ、広報など」が最も高く、5割を超えています。

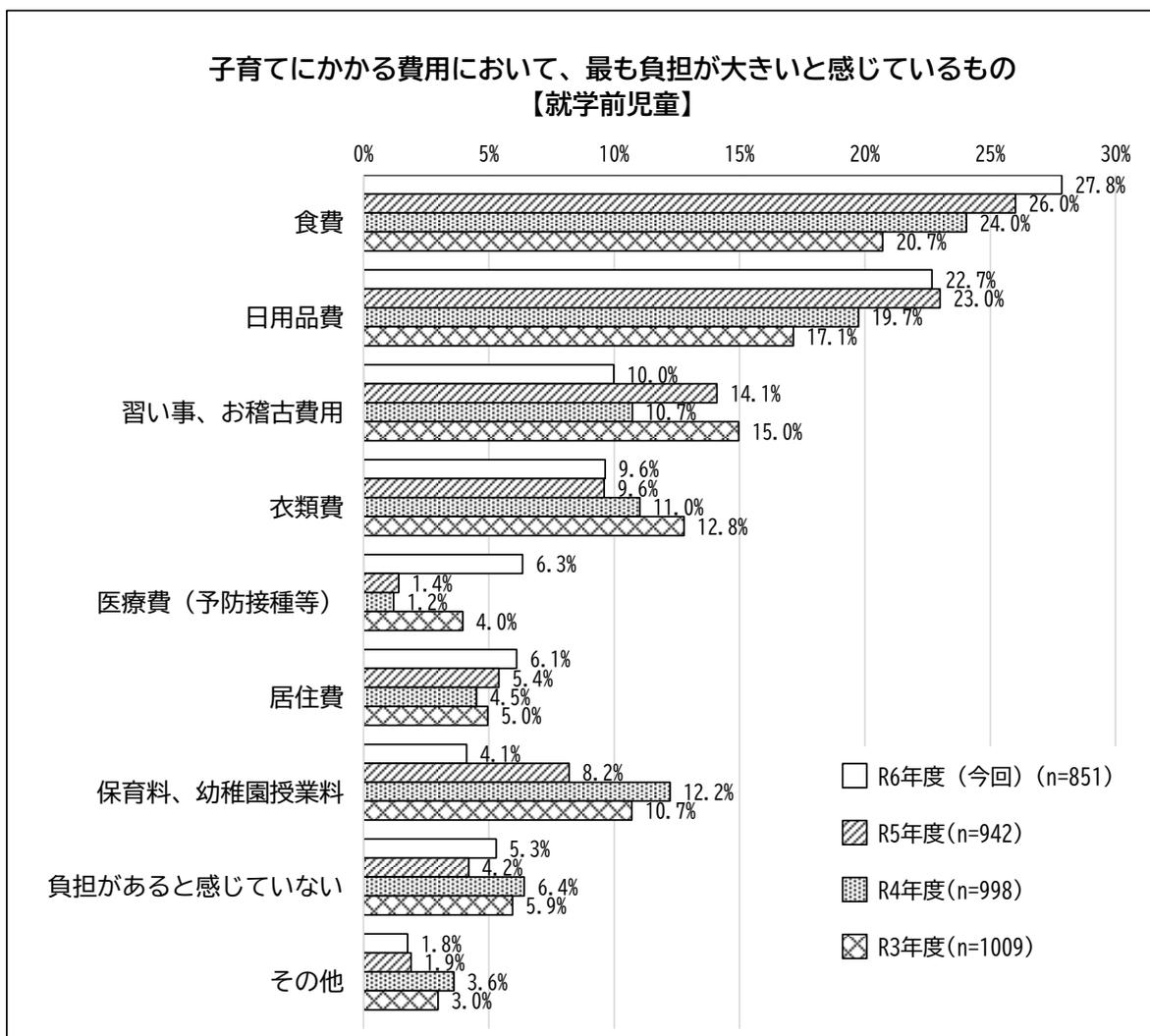


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

(6) 子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているもの

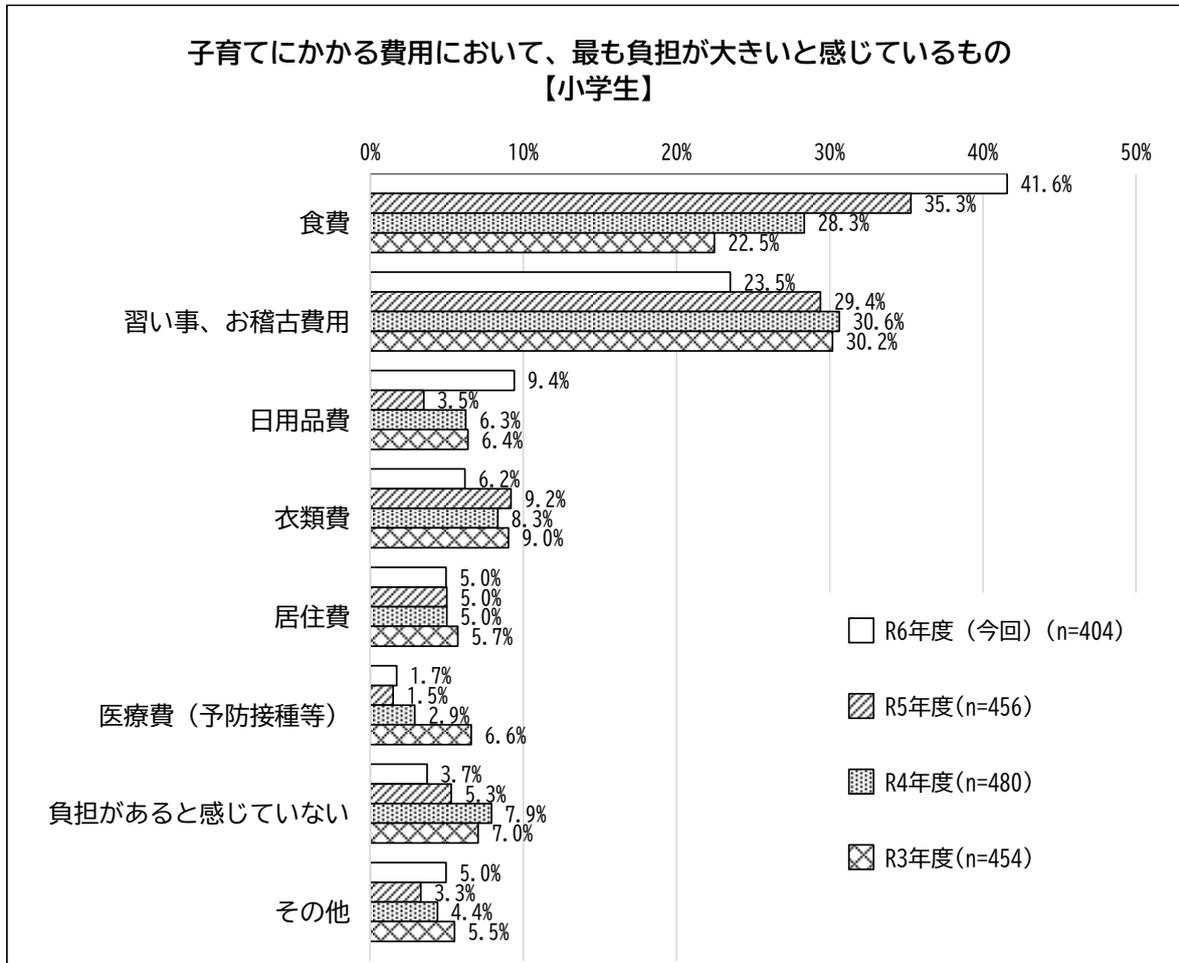
(就学前児童：問 19・小学生：問 20)

○子育てにかかる費用で最も負担が大きいと感じているものについて、就学前児童の保護者では「食費」が27.8%と最も高く、次いで「日用品費」22.7%、「習い事、お稽古費用」10.0%となっています。また、調査を重ねるごとに「食費」が高く、「衣類費」が低くなっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

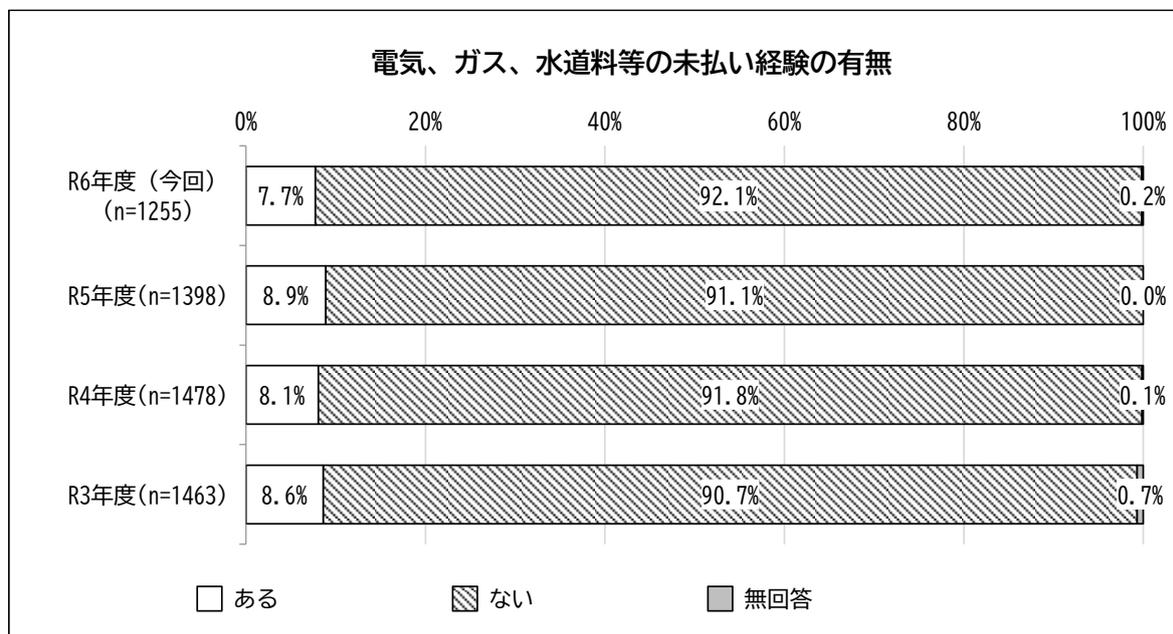
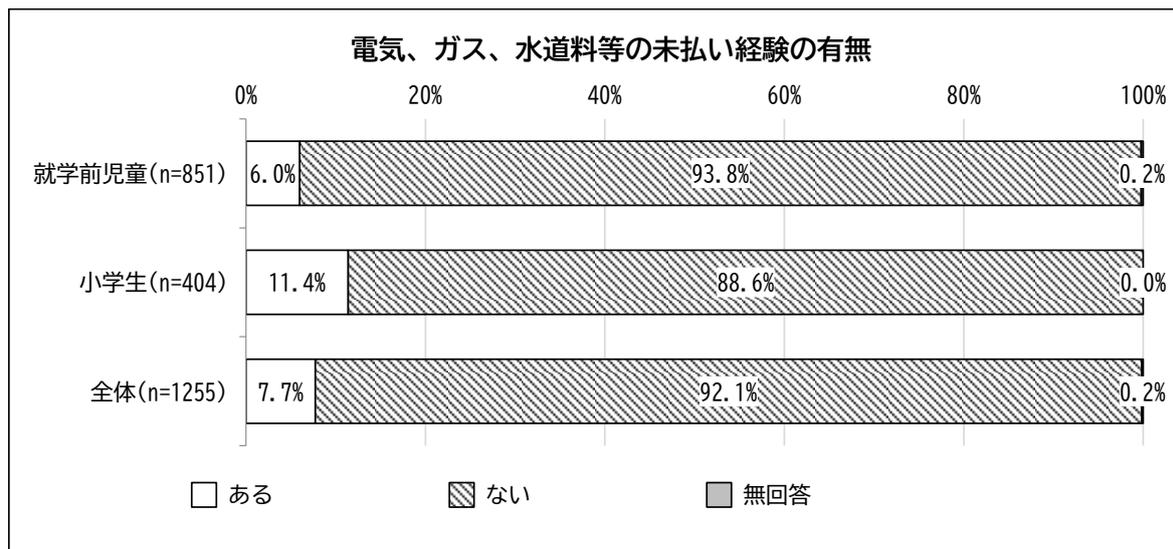
○子育てにかかる費用で最も負担が大きいと感じているものについて、小学生の保護者では「食費」が41.6%と最も高く、次いで「習い事、お稽古費用」23.5%、「日用品費」9.4%となっています。また、調査を重ねるごとに「食費」が高く、「居住費」が低くなっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。

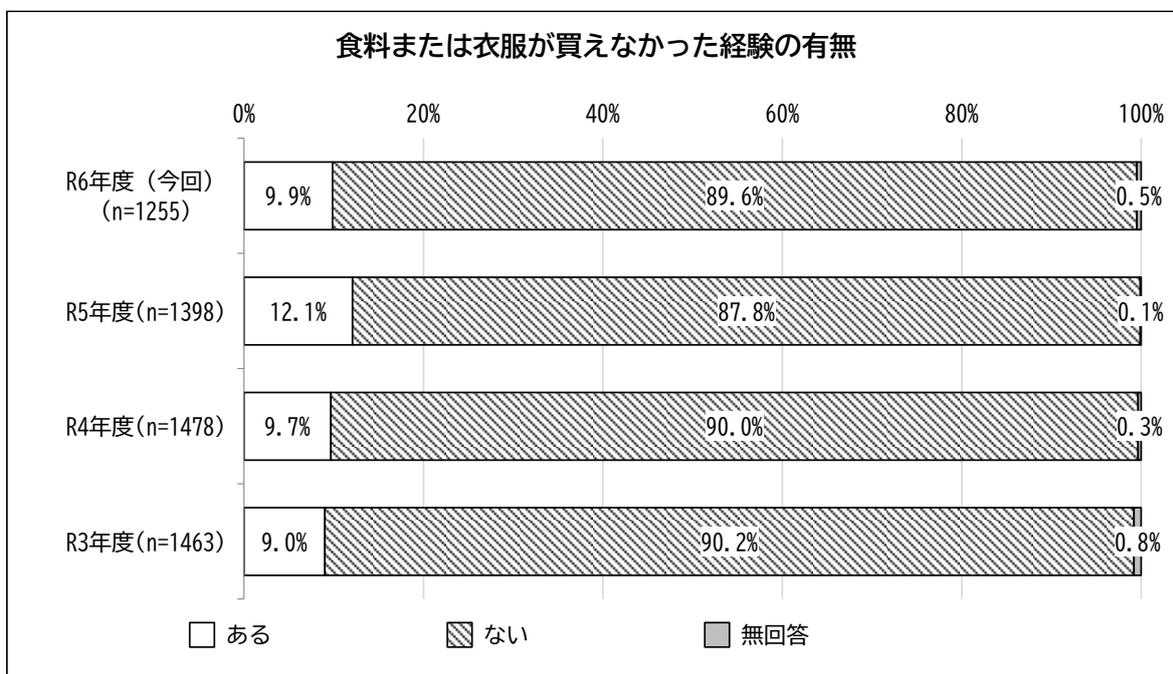
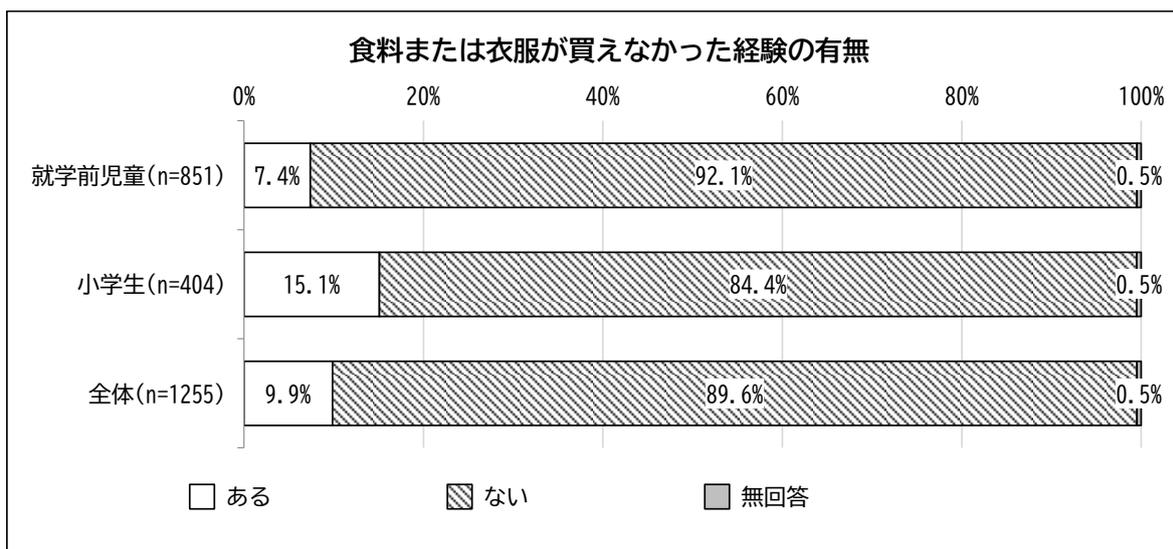
(7) 電気、ガス、水道料等の未払い経験の有無（就学前児童：問20・小学生：問21）

○電気、ガス、水道料等の未払い経験の有無について尋ねたところ、全体では「ある」が7.7%、「ない」が92.1%と「ない」が「ある」を大きく上回っています。また、就学前児童の保護者及び小学生の保護者でも9割前後が電気、ガス、水道料等の未払い経験は「ない」と回答しています。



(8) 食料または衣服が買えなかった経験の有無 (就学前児童：問21・小学生：問22)

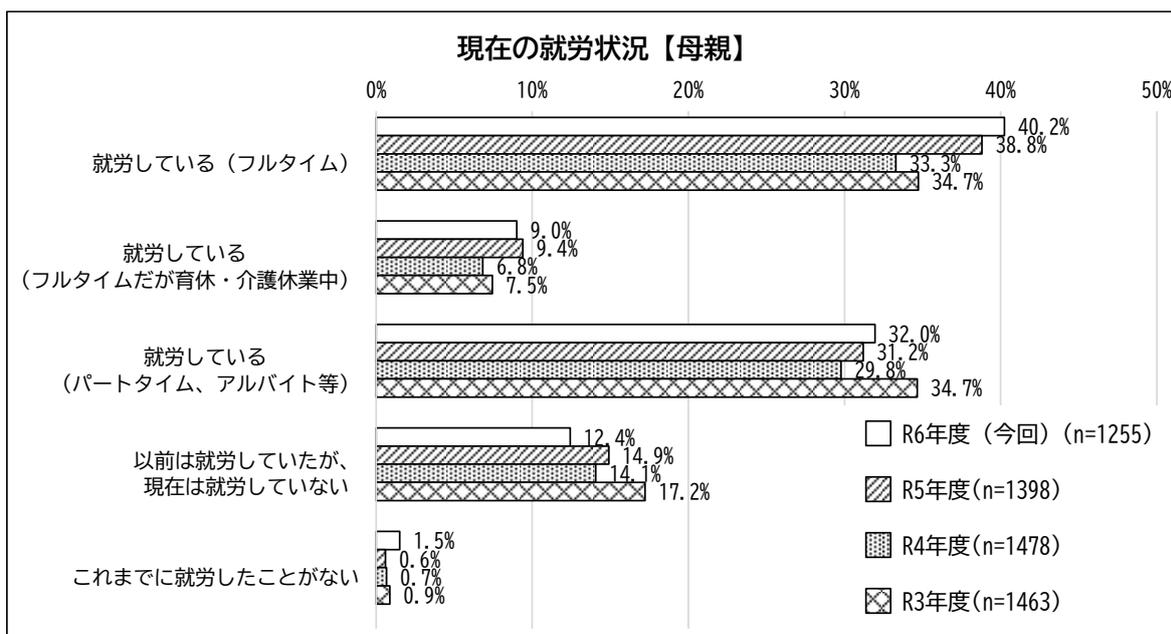
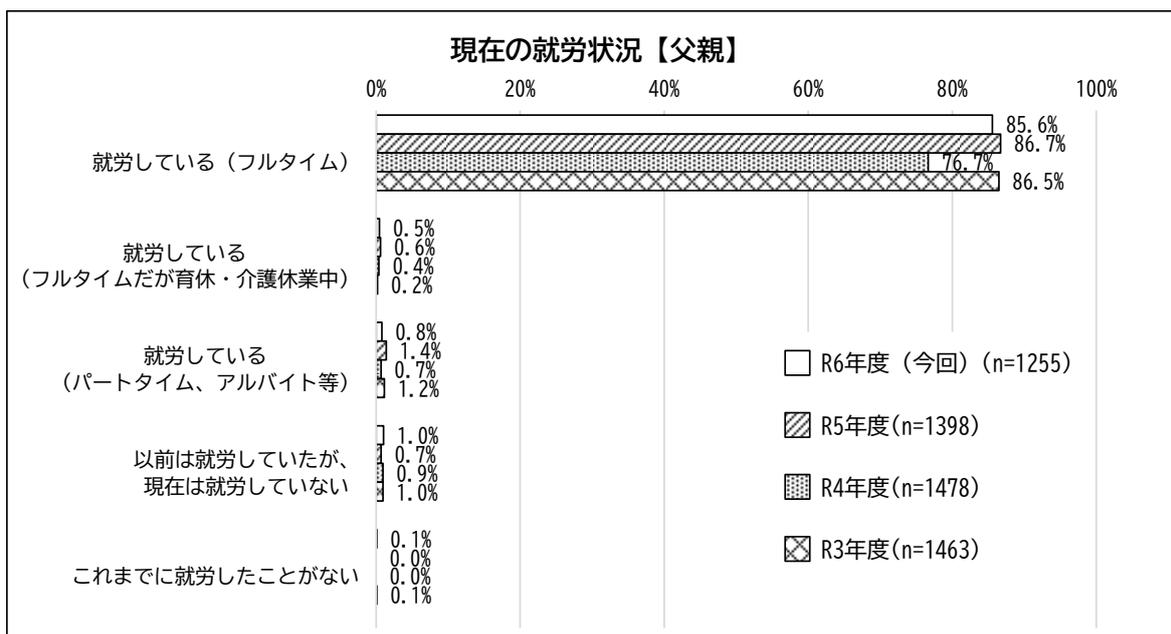
○食料または衣服が買えなかった経験の有無について尋ねたところ、全体では「ある」が9.9%、「ない」が89.6%と「ない」が「ある」を大きく上回っています。また、就学前児童の保護者では9割、小学生の保護者では8割が食料または衣服が買えなかった経験は「ない」と回答しています。



4. 子育てと仕事の両立について

(1) 現在の就労状況（就学前児童：問22・小学生：問23）

○現在の就労状況について、父親では「就労している（フルタイム）」が85.6%と最も高くなっています。また、母親では「就労している（フルタイム）」が40.2%と最も高く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」32.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」12.4%となっています。



※無回答者はグラフ内には表示していません。

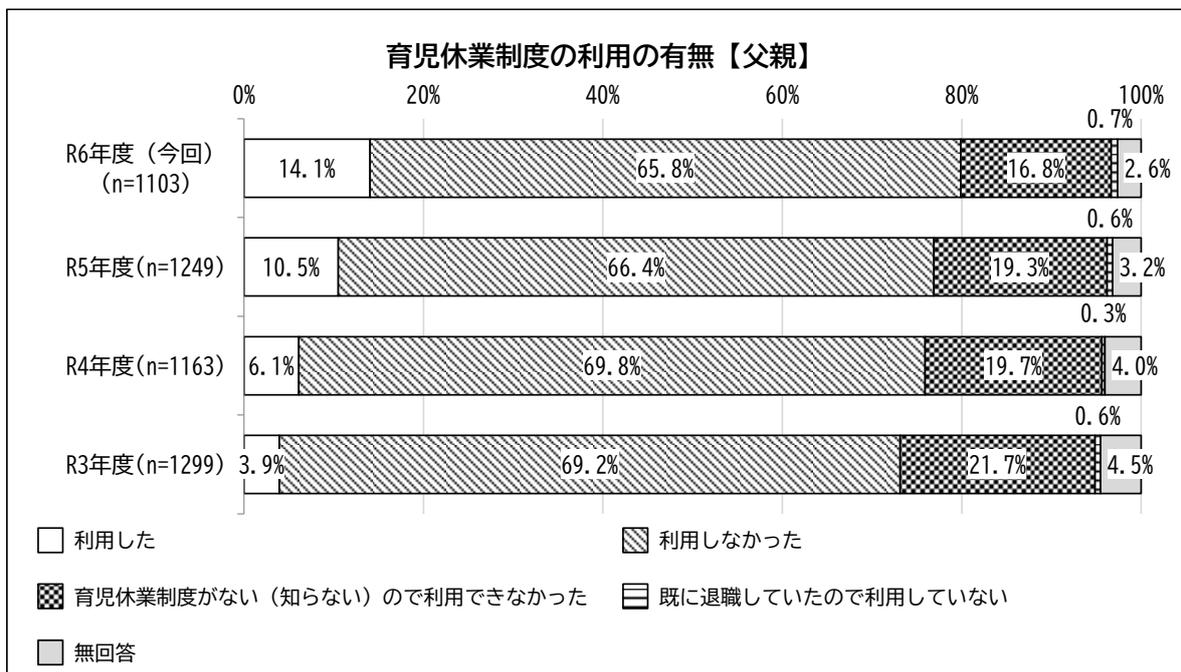
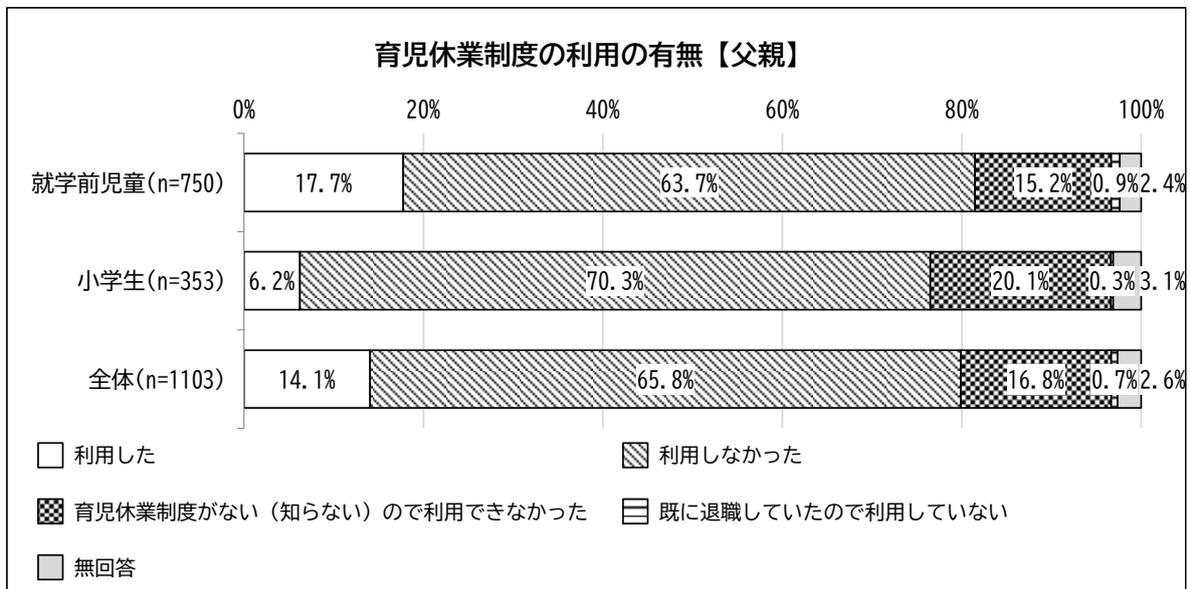
(2) 育児休業制度および育児短時間勤務制度の利用状況

(就学前児童：問 23・小学生：問 24)

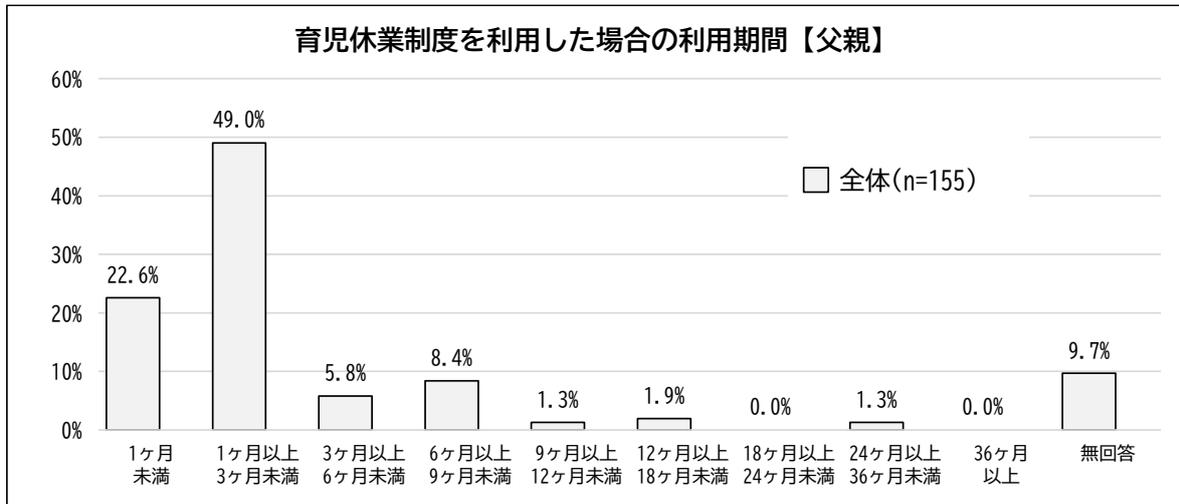
①父親・育児休業

○父親の育児休業制度等の利用状況について、全体では「利用しなかった」が 65.8%と最も高く、次いで「育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった」16.8%、「利用した」14.1%となっています。また、就学前児童の保護者では6割、小学生の保護者では7割が育児休業制度を「利用しなかった」と回答していますが、就学前児童の保護者では利用率が1割を超えており、小学生の保護者と比べて11.5ポイント高くなっています。

○過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「利用した」が高く、「育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった」が低くなっており、徐々に父親の育児休業制度の利用率が高くなっていることがうかがえます。



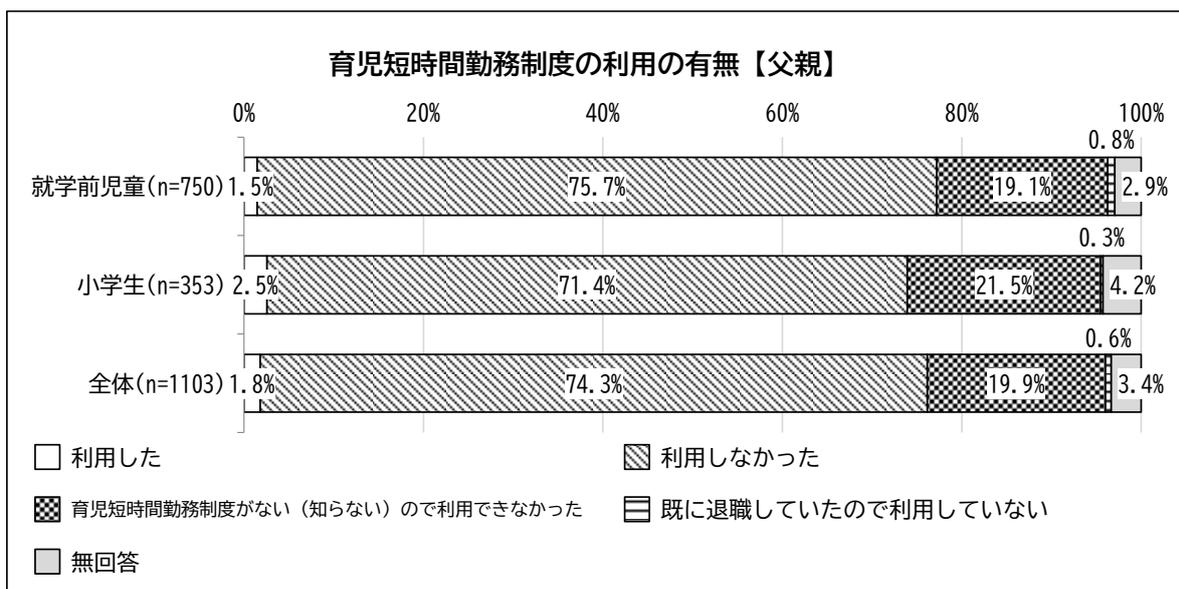
○育児休業を「利用した」父親の利用期間については、「1ヶ月以上3ヶ月未満」が49.0%と最も高く、次いで「1ヶ月未満」22.6%、「6ヶ月以上9ヶ月未満」8.4%となっています。

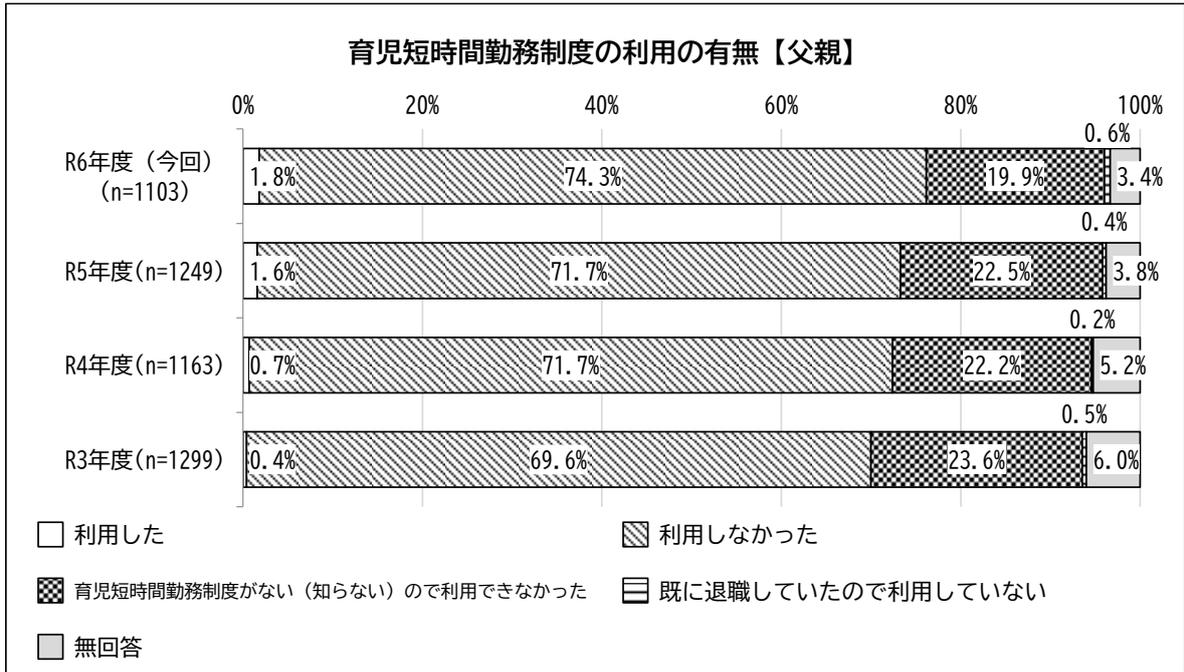


②父親・育児短時間勤務

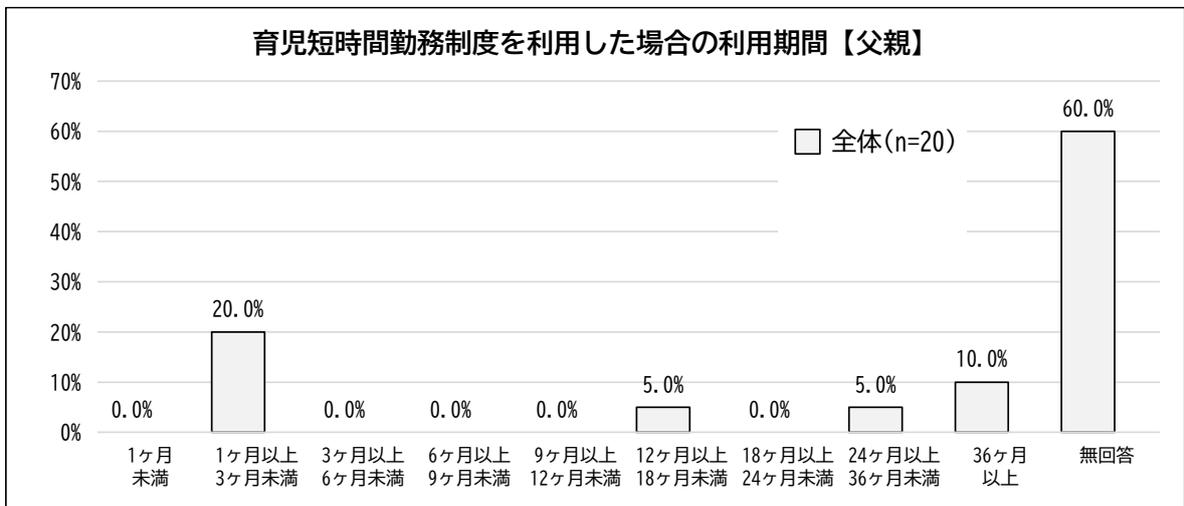
○育児短時間勤務制度の父親の利用状況について、全体では「利用しなかった」が74.3%と最も高く、次いで「育児短時間勤務制度がない（知らない）ので利用できなかった」19.9%、「利用した」1.8%となっています。また、就学前児童の保護者及び小学生の保護者でも7割は育児短時間勤務制度を「利用しなかった」と回答しています。

○過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「利用した」「利用しなかった」が高くなっており、利用率も微増傾向ではあるものの、依然取得には至っていない現状がうかがえます。





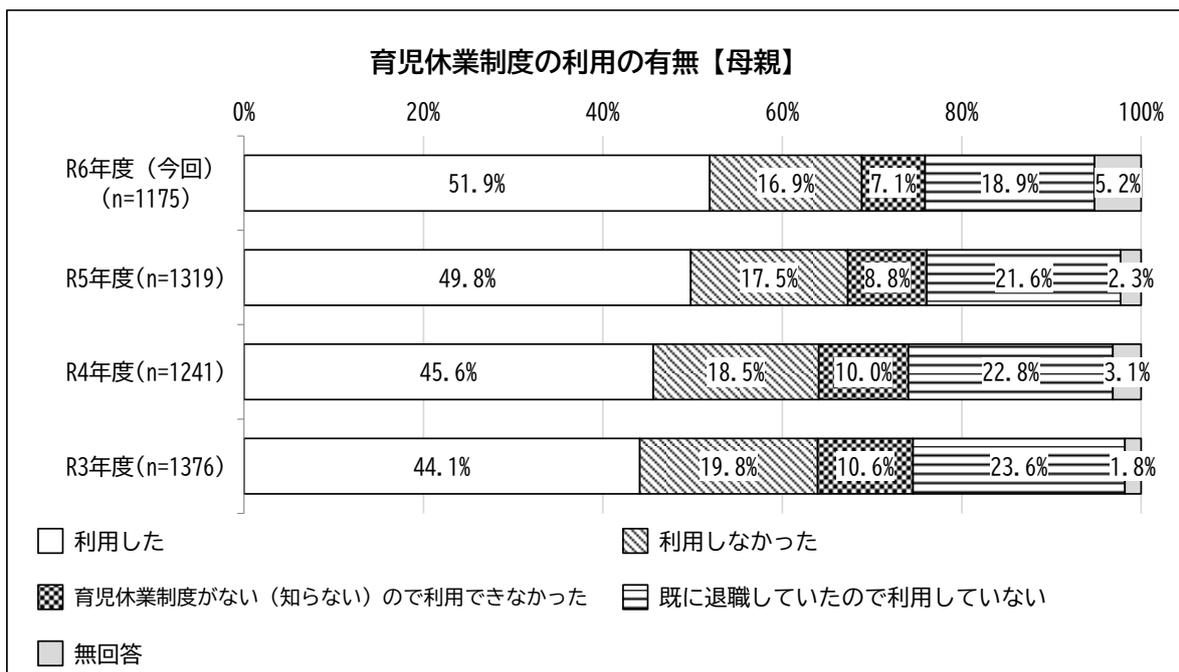
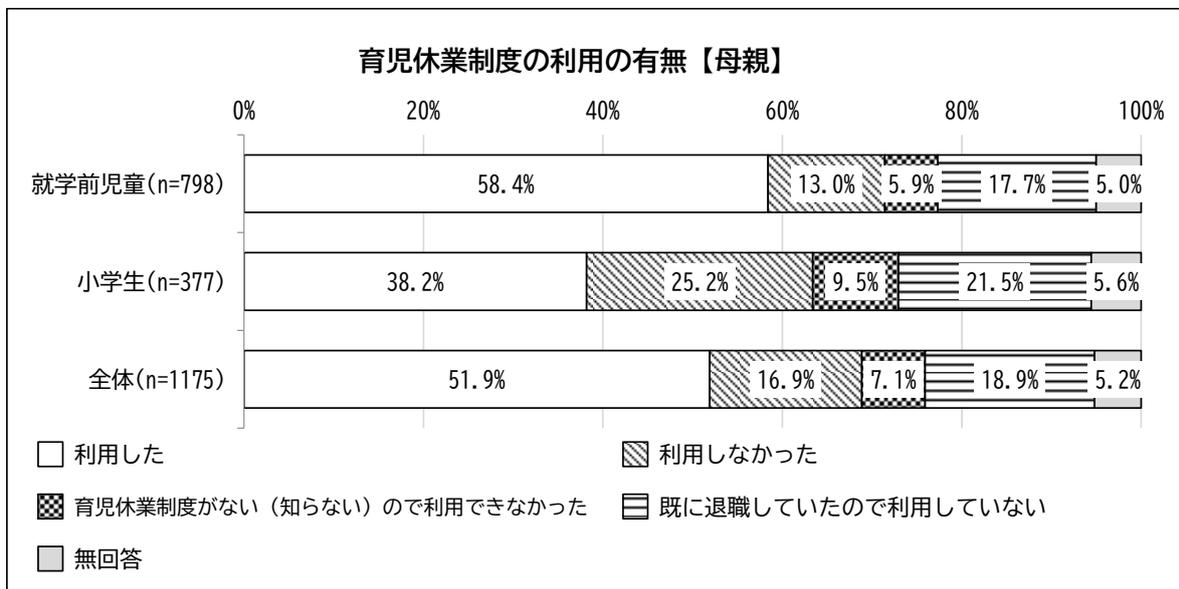
○育児短時間勤務制度を「利用した」父親の利用期間については、「1ヶ月以上3ヶ月未満」が20.0%と最も高く、次いで「36ヶ月以上」10.0%となっています。

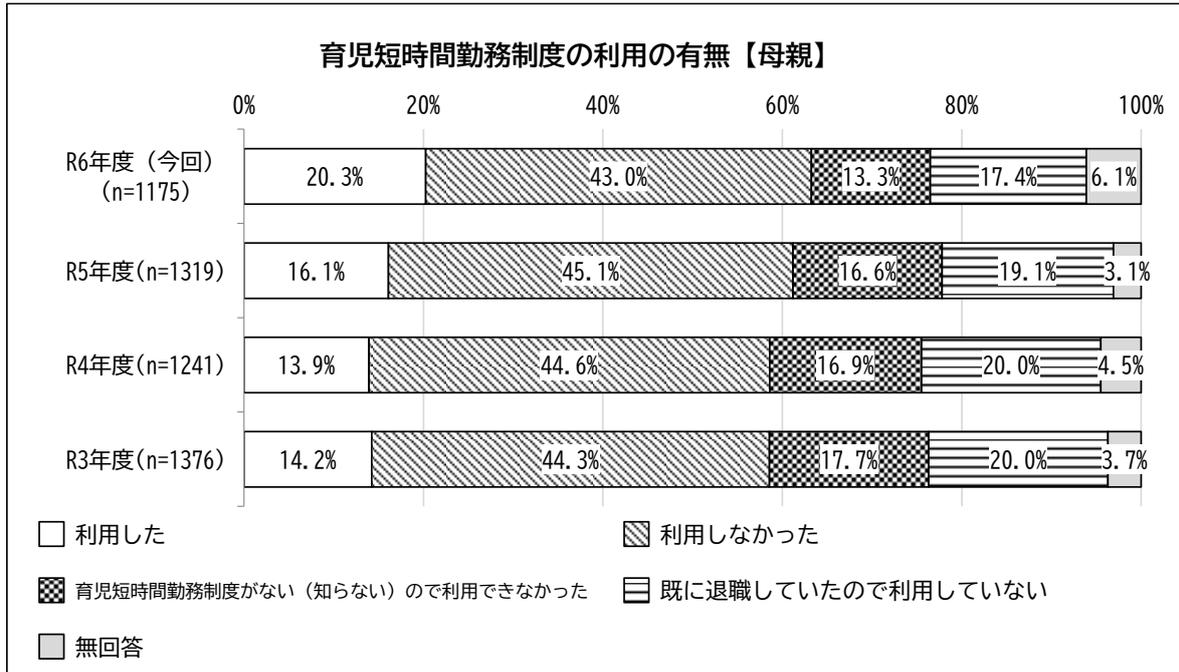


③母親・育児休業

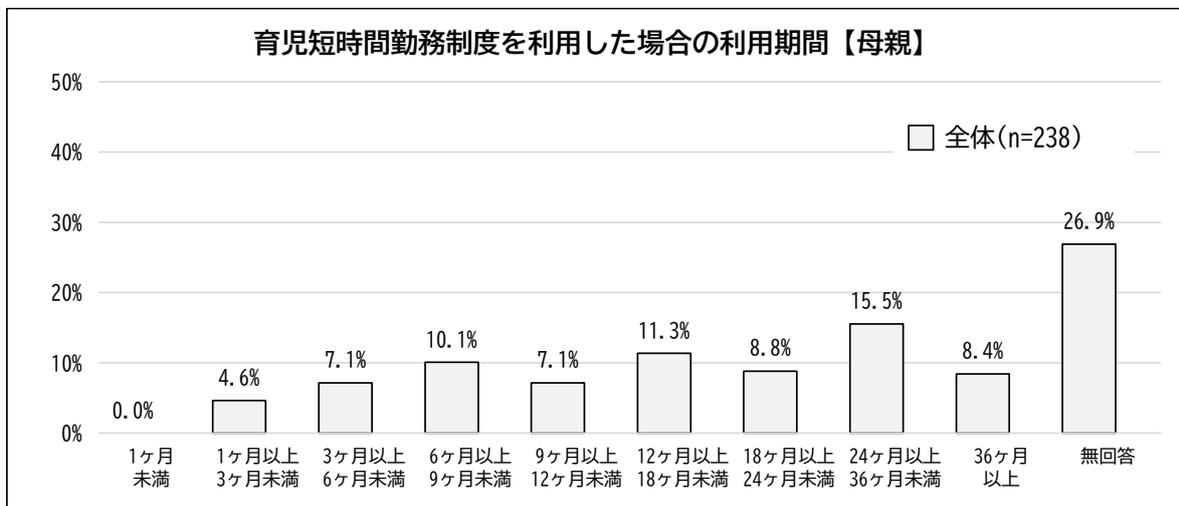
○母親の育児休業制度等の利用状況について、全体では「利用した」が51.9%と最も高く、次いで「既に退職していたので利用していない」18.9%、「利用しなかった」16.9%となっています。また、就学前児童の保護者では約6割、小学生の保護者では約4割が育児休業制度を「利用した」と回答しており、就学前児童の保護者では小学生の保護者と比べて育児休業の取得率が20.2ポイント高くなっています。

○過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「利用した」が高く、「利用しなかった」「育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった」「既に退職していたので利用していない」が低くなっており、母親の育児休業制度の利用率が年々高くなっていることがうかがえます。



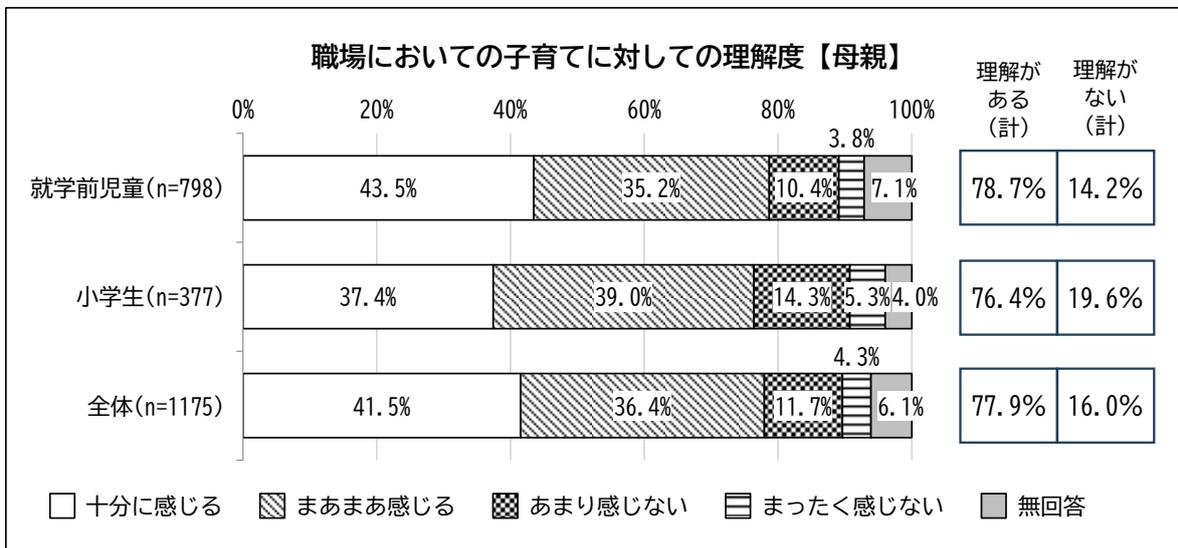
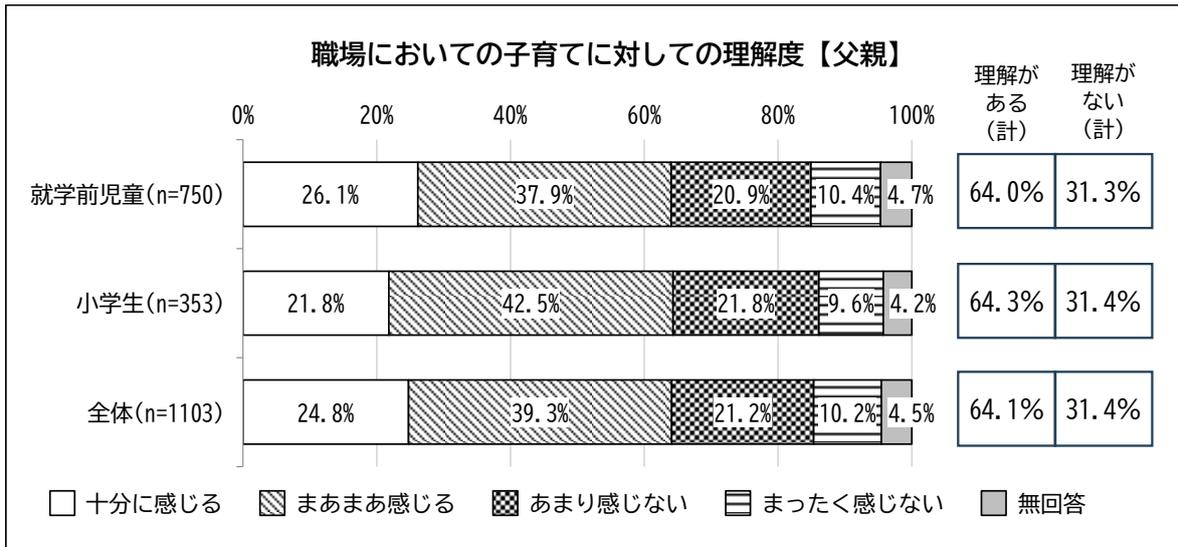


○育児短時間勤務制度を「利用した」母親の利用期間については、「24ヶ月以上36ヶ月未満」が15.5%と最も高く、次いで「12ヶ月以上18ヶ月未満」11.3%、「6ヶ月以上9ヶ月未満」10.1%となっています。



(3) 職場における子育てに対する理解度（就学前児童：問 24・小学生：問 25）

○職場における子育てへの理解度について、子育てに対して理解を「感じる：十分に感じる＋まあまあ感じる」か尋ねたところ、全体では、父親：64.1%、母親：77.9%となっており、母親は父親と比べて 13.8 ポイント高いことから、母親の方が職場において子育てへの理解を感じている割合が高いことがうかがえます。



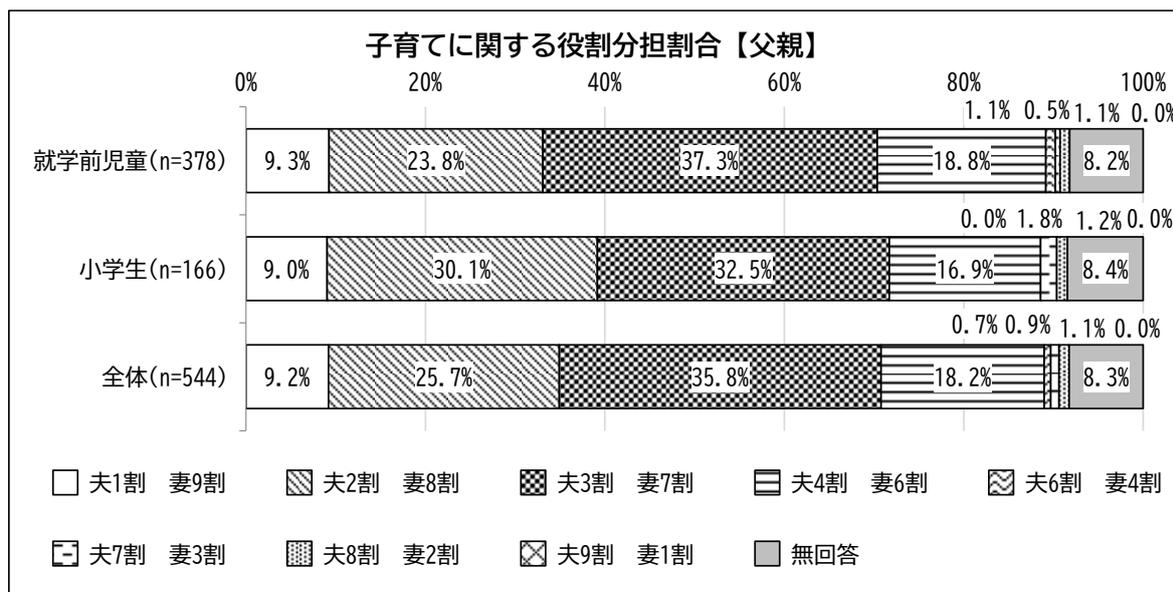
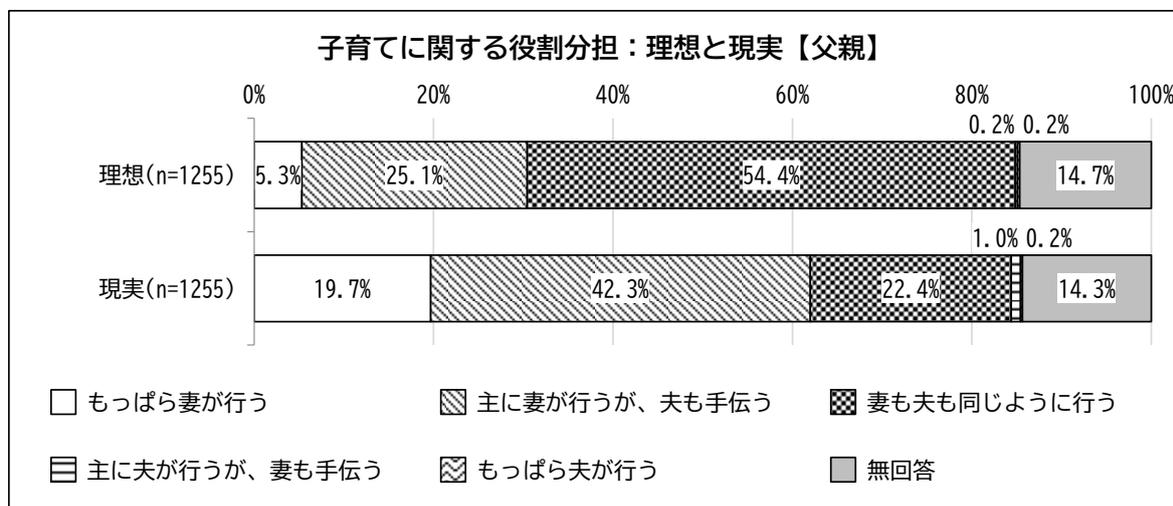
(4) 子育てに関する役割分担についての理想と現実

(就学前児童：問 25・小学生：問 26)

①父親・役割分担：理想と現実

○父親の子育ての役割分担について、理想では「妻も夫も同じように行う」54.4%、現実では「主に妻が行うが、夫も手伝う」42.3%が最も高くなっています。

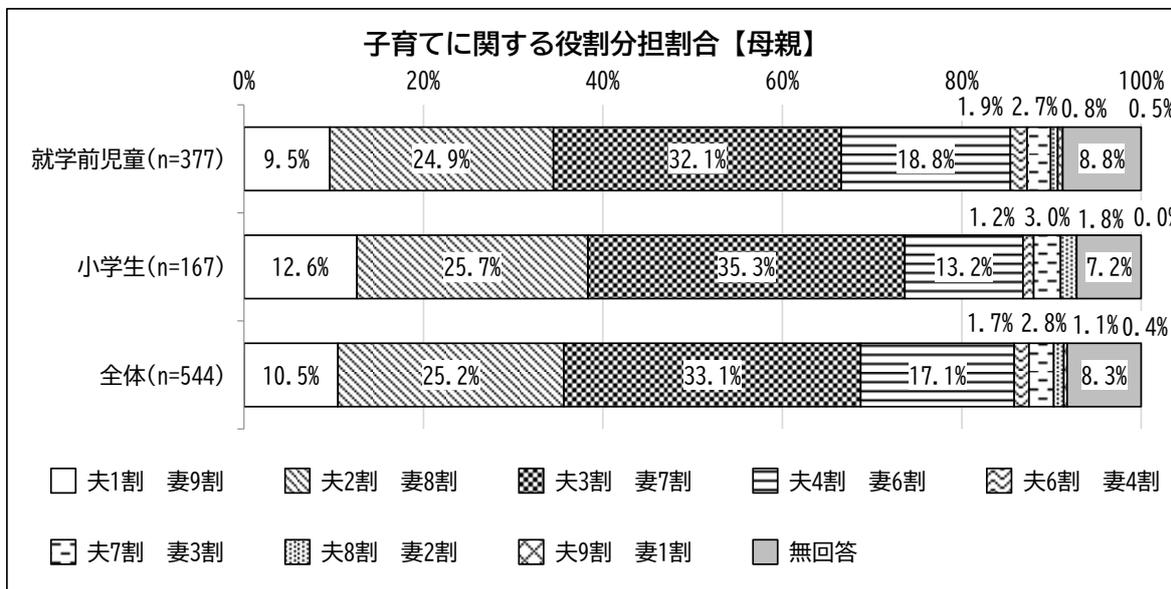
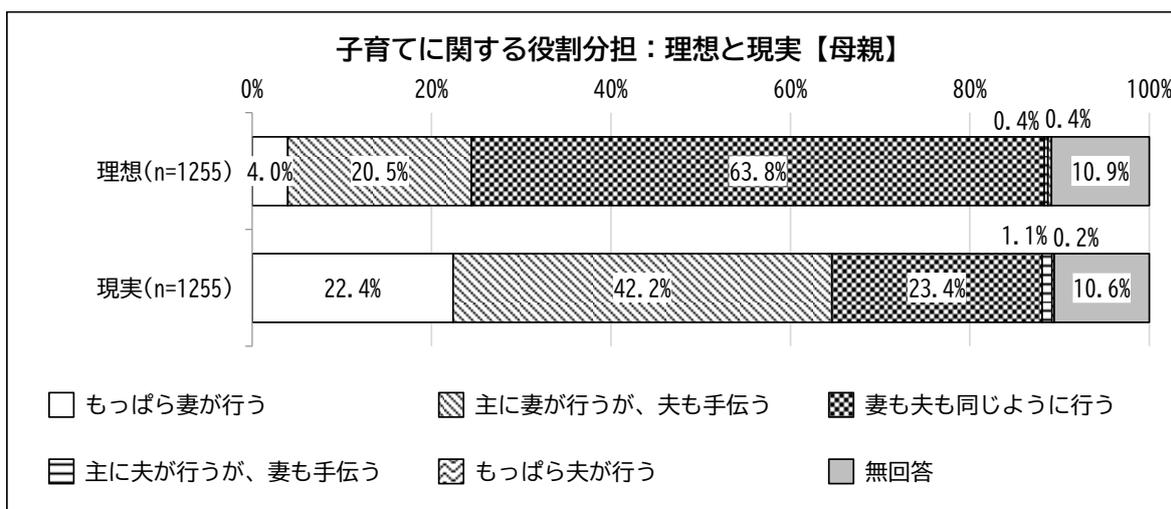
○「主に妻が行うが、夫も手伝う」と回答した方に子育てに関する役割分担割合について尋ねたところ、全体では「夫3割 妻7割」が35.8%と最も高く、次いで「夫2割 妻8割」25.7%、「夫4割 妻6割」18.2%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者でも同様の結果となっています。



②母親・役割分担：理想と現実

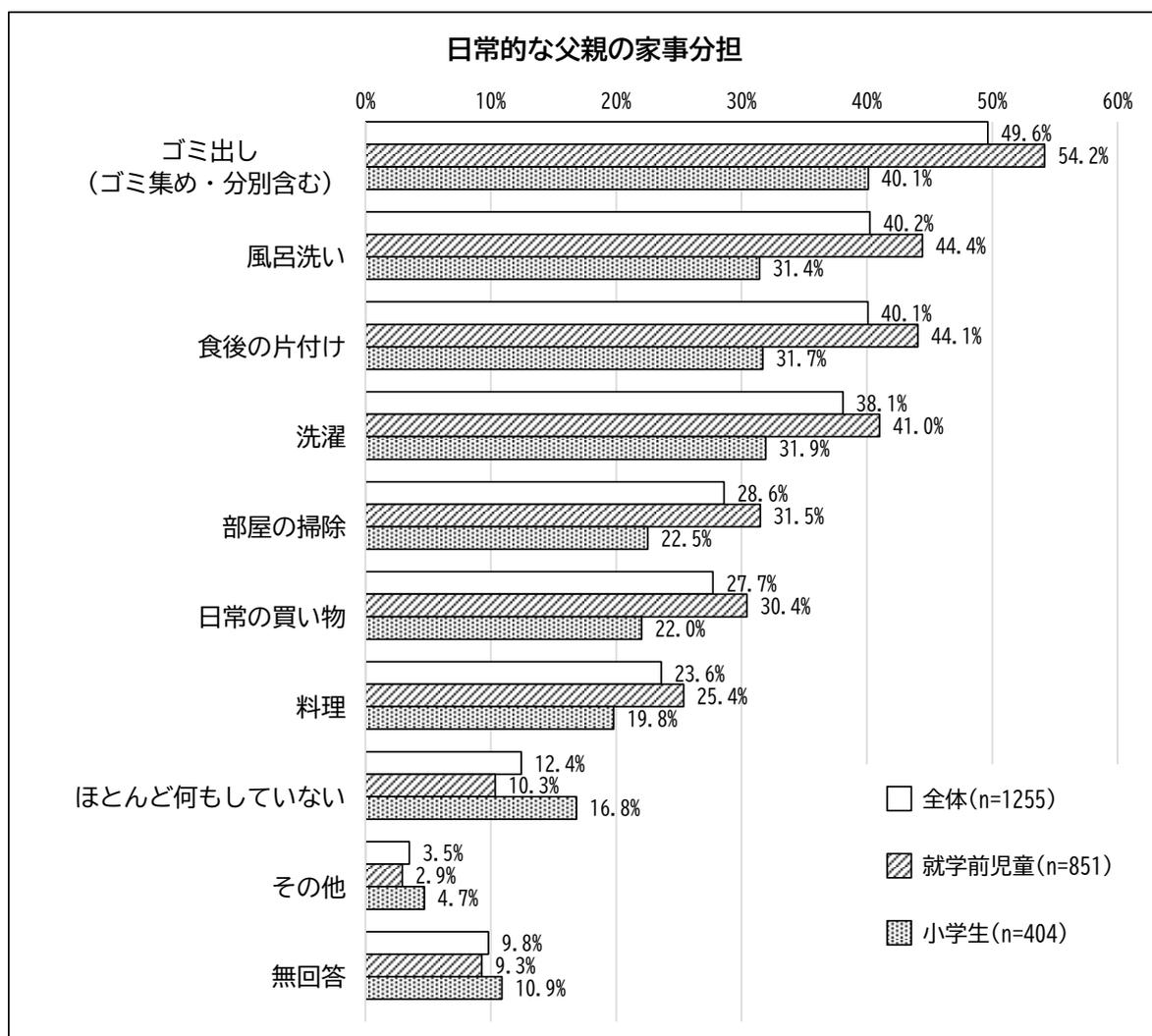
○母親の子育ての役割分担について、理想では「妻も夫も同じように行う」63.8%、現実では「主に妻が行うが、夫も手伝う」42.2%が最も高くなっています。

○「主に妻が行うが、夫も手伝う」と回答した方に子育てに関する役割分担割合について尋ねたところ、全体では「夫3割 妻7割」が33.1%と最も高く、次いで「夫2割 妻8割」25.2%、「夫4割 妻6割」17.1%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者でも同様の結果となっています。

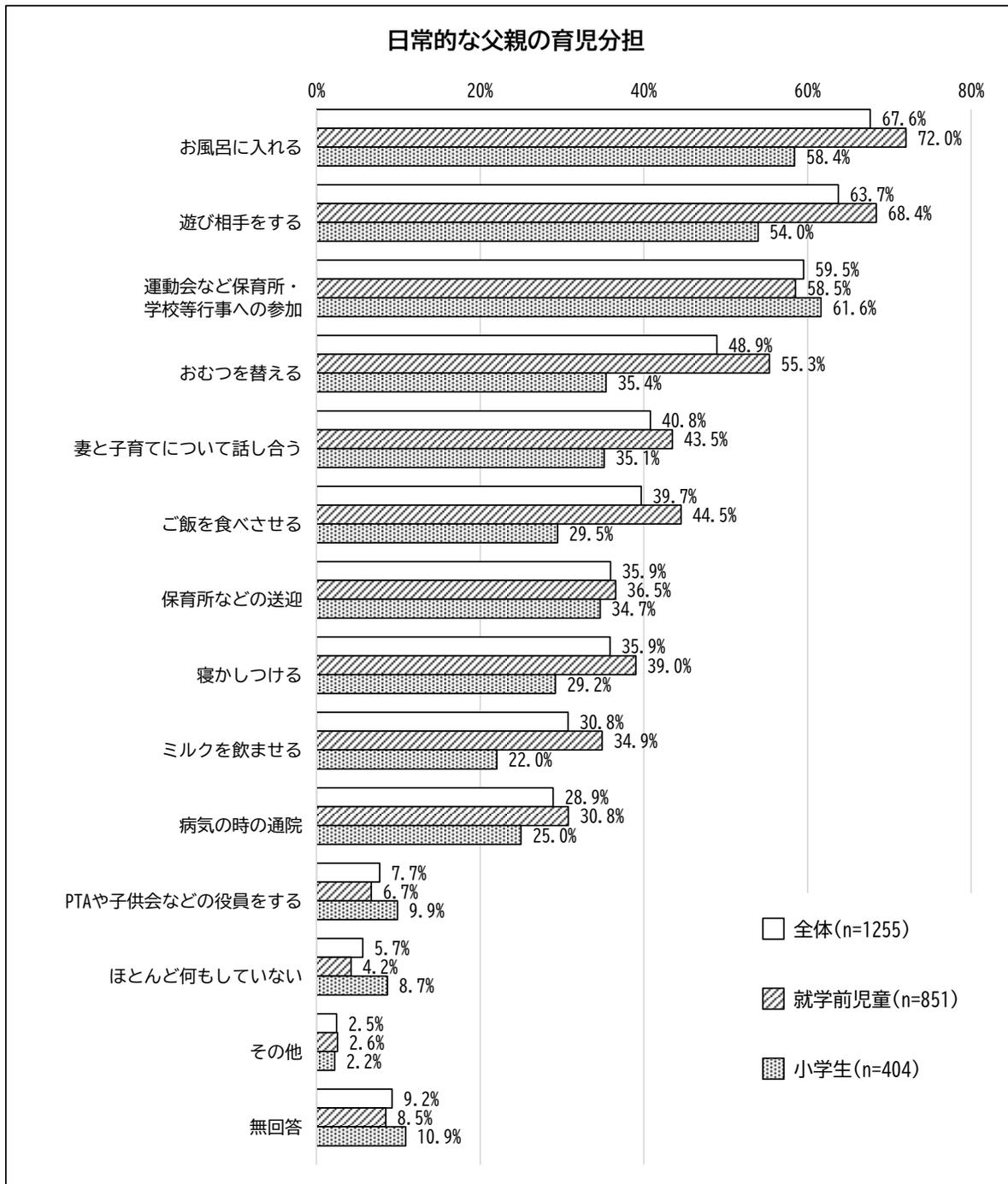


(5) 日常的な父親の家事・育児分担（就学前児童：問26・小学生：問27）

○日常的な父親の家事分担について、全体では「ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）」が49.6%と最も高く、次いで「風呂洗い」40.2%、「食後の片付け」40.1%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も同様に「ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）」が最も高くなっています。また、就学前児童の保護者では小学生の保護者と比べて「ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）」「風呂洗い」「食後の片付け」が10ポイント以上高くなっています。



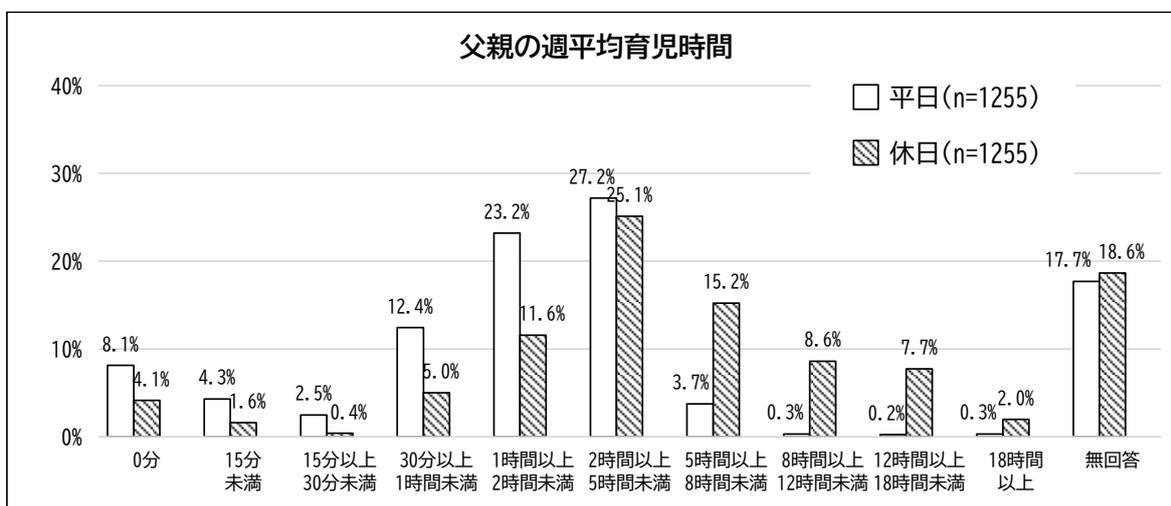
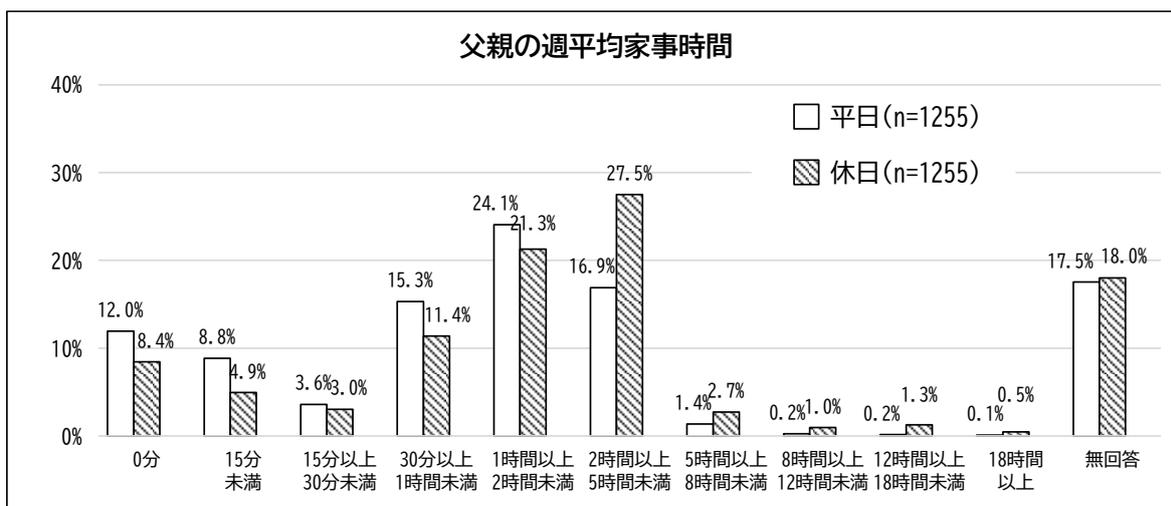
○日常的な父親の育児分担について、全体では「お風呂に入れる」が67.6%と最も高く、次いで「遊び相手をする」63.7%、「運動会など保育所・学校等行事への参加」59.5%となっています。また就学前児童の保護者では「お風呂に入れる」72.0%、小学生の保護者では「運動会など保育所・学校等行事への参加」61.6%が最も高くなっています。加えて、就学前児童の保護者では小学生の保護者と比べて「お風呂に入れる」「遊び相手をする」「ミルクを飲ませる」「ご飯を食べさせる」「おむつを替える」が10ポイント以上高くなっています。



(6) 父親の週平均家事・育児時間（就学前児童：問27・小学生：問28）

○父親の週平均家事時間について、平日では「1時間以上2時間未満」24.1%、休日では「2時間以上5時間未満」27.5%が最も高くなっています。

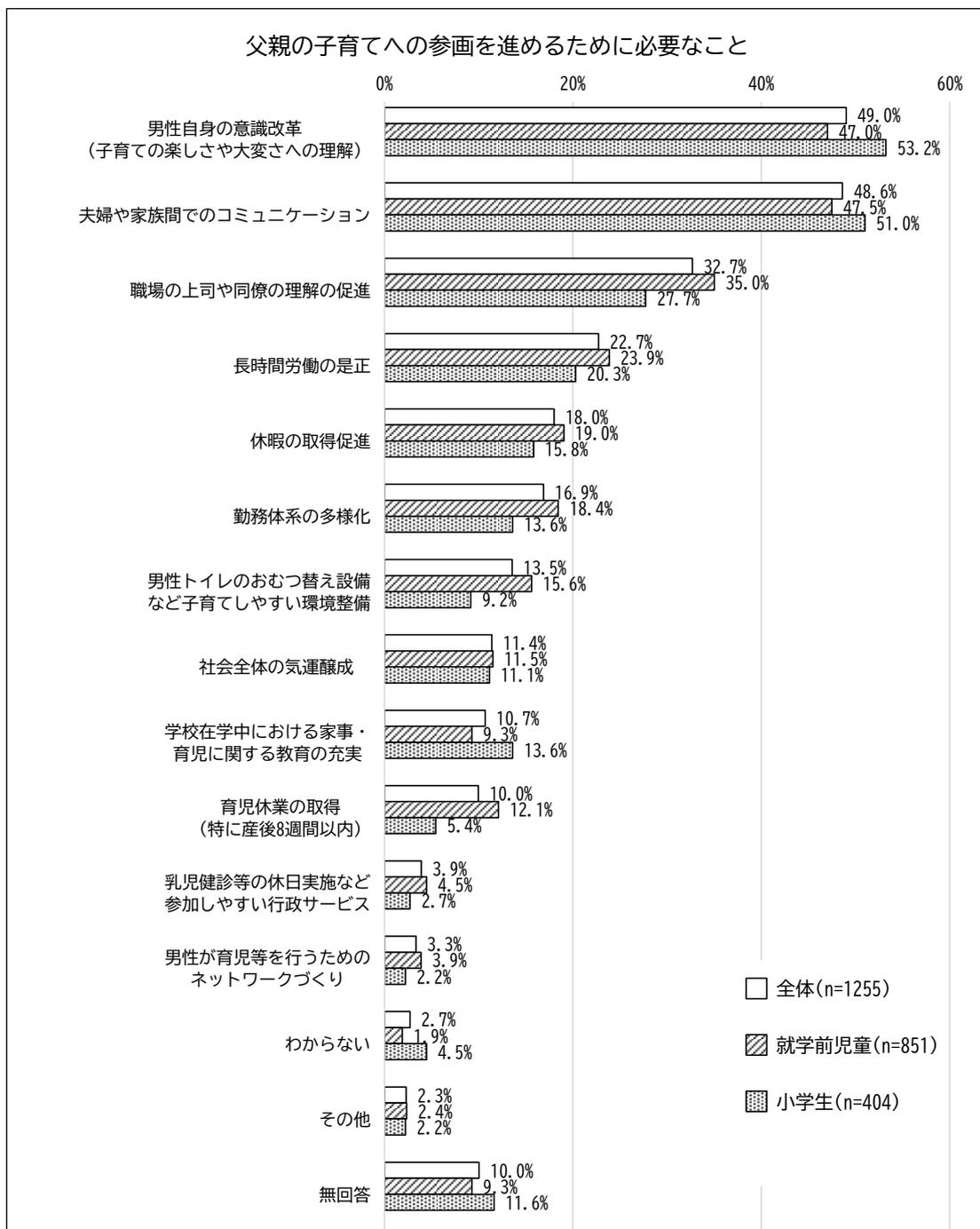
○父親の週平均育児時間では、平日及び休日ともに「2時間以上5時間未満」（就：27.2%、小：25.1%）が最も高くなっています。また、平日は2時間未満が5割を超えていますが、休日では2時間以上が5割を超えており、平日より休日の育児時間が長くなっていることがうかがえます。



(7) 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと

(就学前児童：問 28・小学生：問 29)

○父親の子育てへの参画を進めるために必要なこととして、全体では「男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）」が49.0%と最も高く、次いで「夫婦や家族間でのコミュニケーション」48.6%、「職場の上司や同僚の理解の促進」32.7%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も5割前後が父親の子育てへの参画を進めるためには「夫婦や家族間でのコミュニケーション」「男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）」が必要と回答しています。

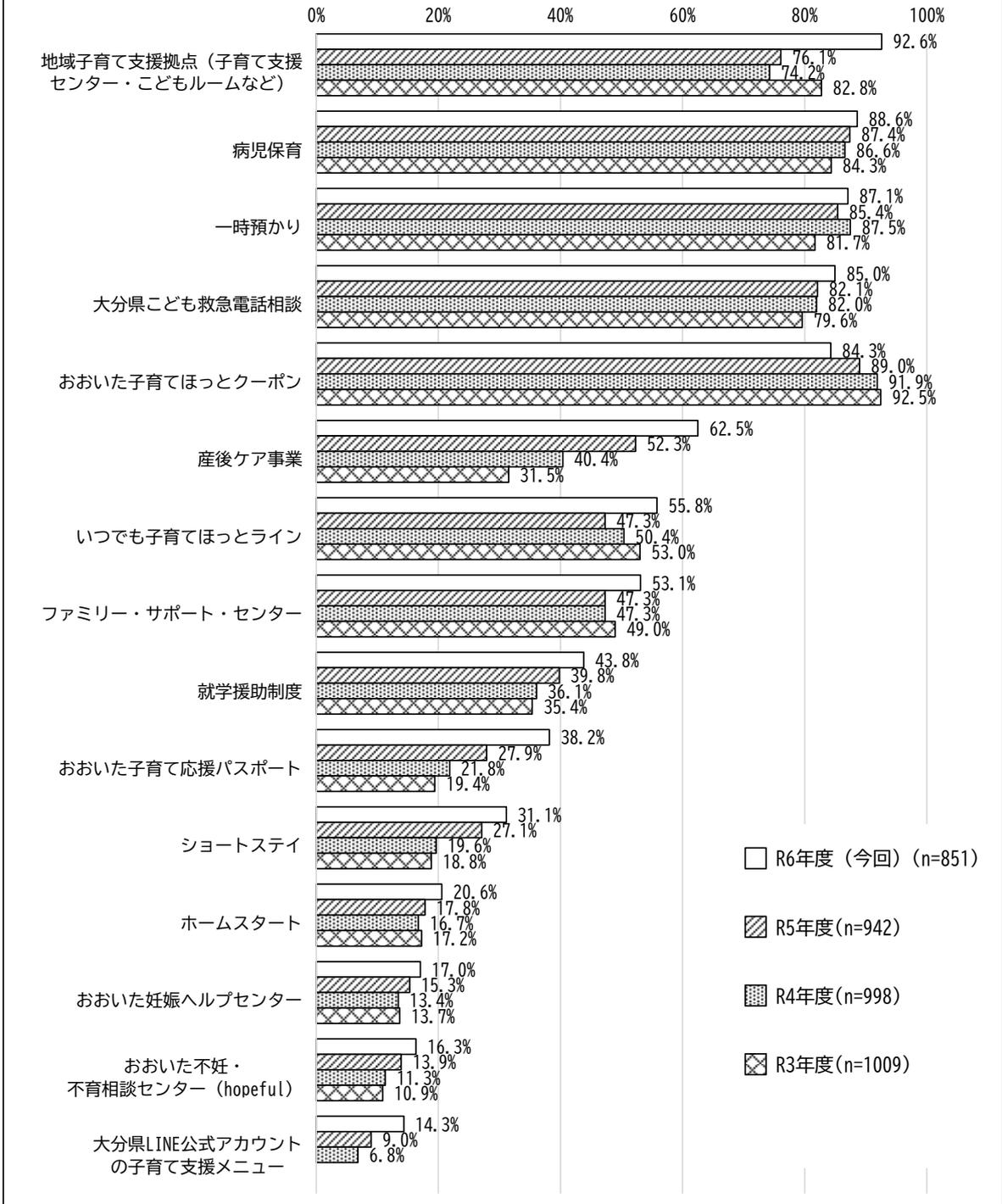


5. 子育て支援サービスの認知度・利用度について

(1) 子育て支援サービスの認知度（就学前児童：問 29・小学生：問 30）

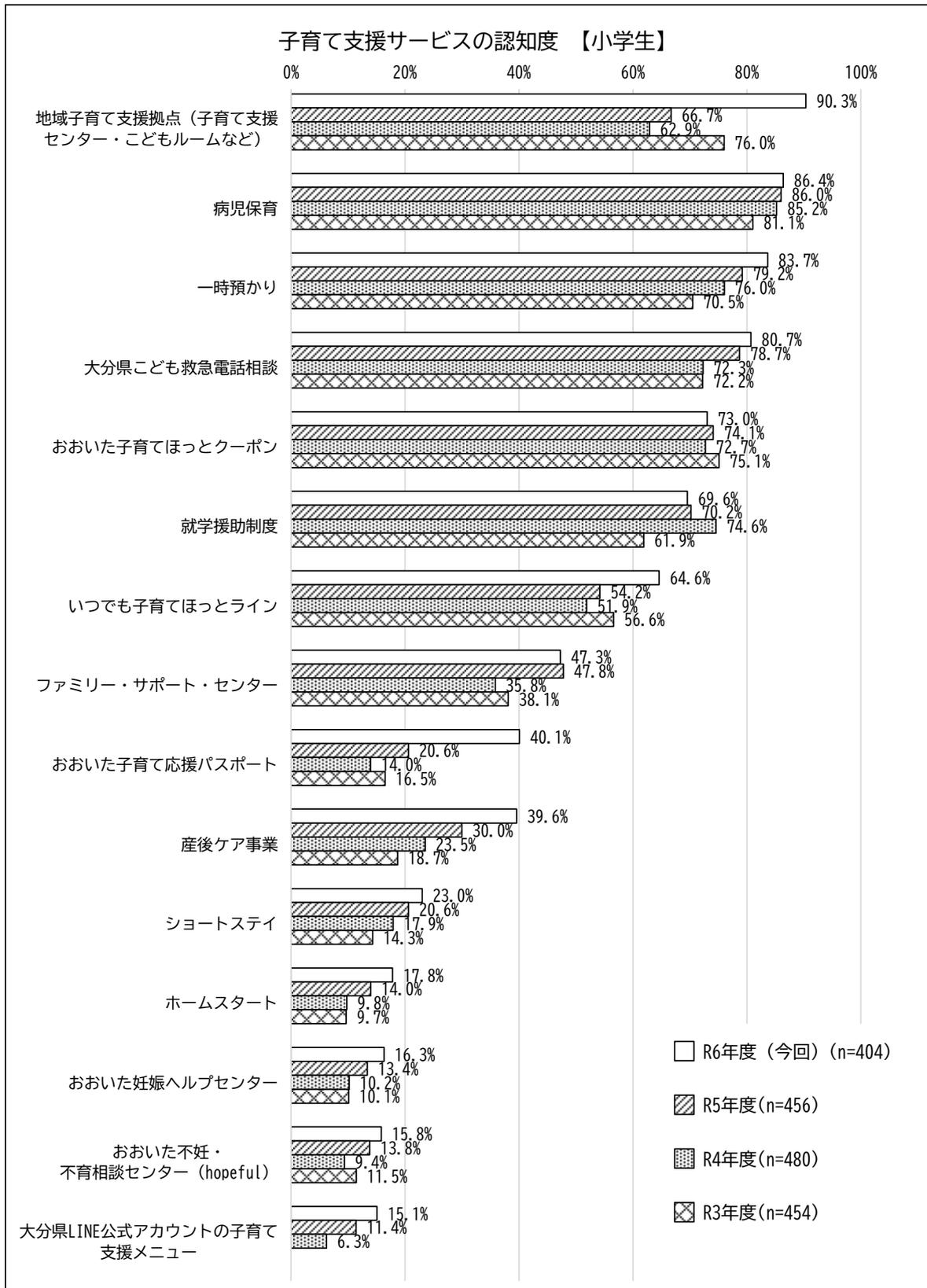
- 子育て支援サービスの認知度について、就学前児童の保護者では「地域子育て支援拠点（子育て支援センター・こどもルームなど）」が 92.6%と最も高く、次いで「病児保育」88.6%、「一時預かり」87.1%となっており、「大分県こども救急電話相談」「おおいた子育てほっとクーポン」も 8割を超えています。反対に、「おおいた妊娠ヘルプセンター」「おおいた不妊・不育相談センター（hopeful）」「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」の認知度は 2割を切っています。
- 前回調査との比較をみると、「地域子育て支援拠点（子育て支援センター・こどもルームなど）」「産後ケア事業」「おおいた子育て応援パスポート」が 10ポイント以上高くなっています。
- 過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「病児保育」「大分県こども救急電話相談」「産後ケア事業」「就学援助制度」「おおいた子育て応援パスポート」「ショートステイ」「おおいた不妊・不育相談センター（hopeful）」「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」が高く、「おおいた子育てほっとクーポン」が低くなっています。

子育て支援サービスの認知度 【就学前児童】



※無回答者はグラフ内には表示していません。

- 子育て支援サービスの認知度について、小学生の保護者では「地域子育て支援拠点（子育て支援センター・こどもルームなど）」が 90.3%と最も高く、次いで「病児保育」86.4%、「一時預かり」83.7%となっており、「大分県こども救急電話相談」も 8割を超えています。反対に、「ホームスタート」「おおいた妊娠ヘルプセンター」「おおいた不妊・不育相談センター（hopeful）」「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」の認知度は 2割を切っています。
- 前回調査との比較をみると、前回調査では認知度が最も高いサービスが「病児保育」となっていました。今回は「地域子育て支援拠点(子育て支援センター・こどもルームなど)※」となっており、前回調査と比べて 23.6 ポイント高くなっています。また、「いつでも子育てほっとライン」「おおいた子育て応援パスポート」も 10 ポイント以上高くなっています。
※地域子育て支援拠点については、R6 年度から括弧書きとして、（子育て支援センター・こどもルームなど）の表記を加えました。
- 過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「病児保育」「一時預かり」「大分県こども救急電話相談」「産後ケア事業」「ショートステイ」「ホームスタート」「おおいた妊娠ヘルプセンター」「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」が高くなっています。



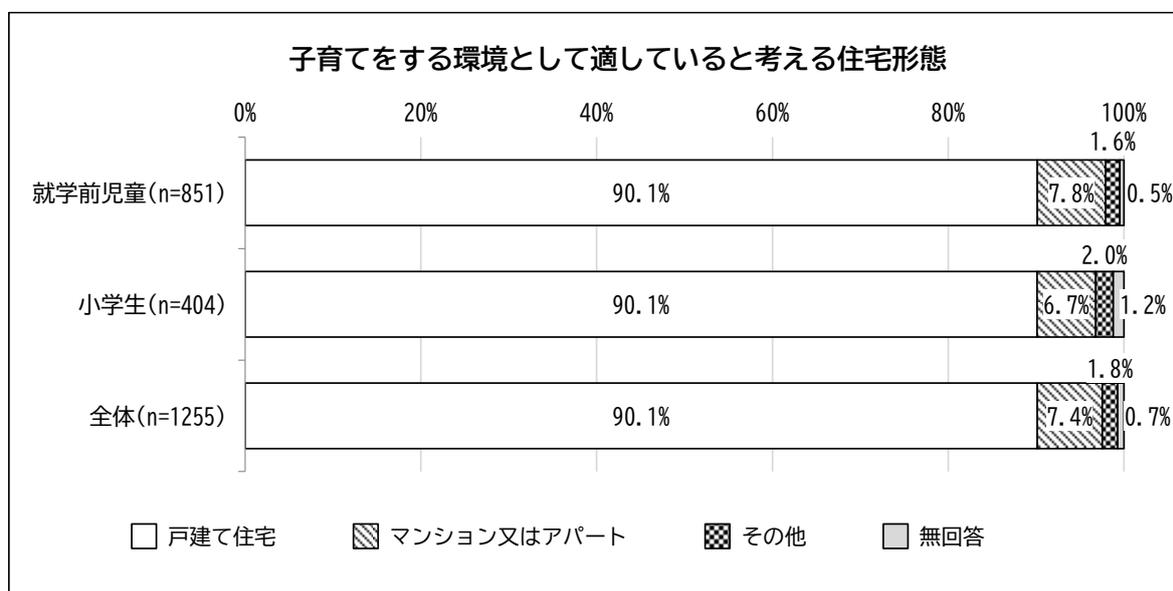
※無回答者数はグラフ内には表示していません。

6. 地域の子育て環境（住宅等含む）について

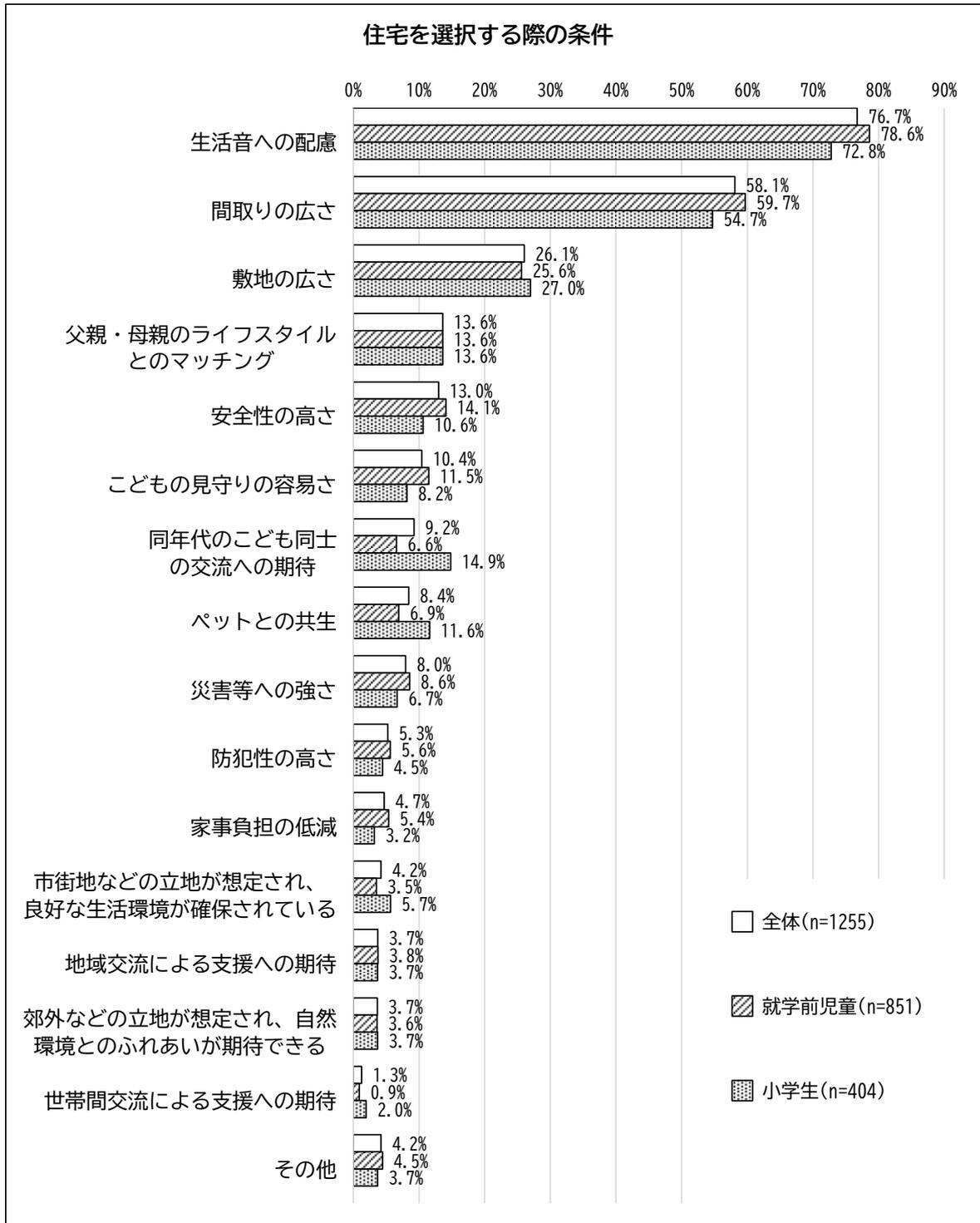
(1) 子育てをする環境として適していると考える住宅形態

(就学前児童：問30・小学生：問31)【新規】

○子育てをする環境として適していると考える住宅形態について、全体では「戸建て住宅」が90.1%と最も高く、次いで「マンション又はアパート」7.4%、「その他」1.8%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も同様に9割は子育て環境には「戸建て住宅」が適していると回答しています。



○住宅を選択する際の条件として、全体では「生活音への配慮」が76.7%と最も高く、次いで「間取りの広さ」58.1%、「敷地の広さ」26.1%となっており、就学生児童の保護者及び小学生の保護者も7割は住宅を選択する際の条件として「生活音への配慮」を重要視すると回答しています。

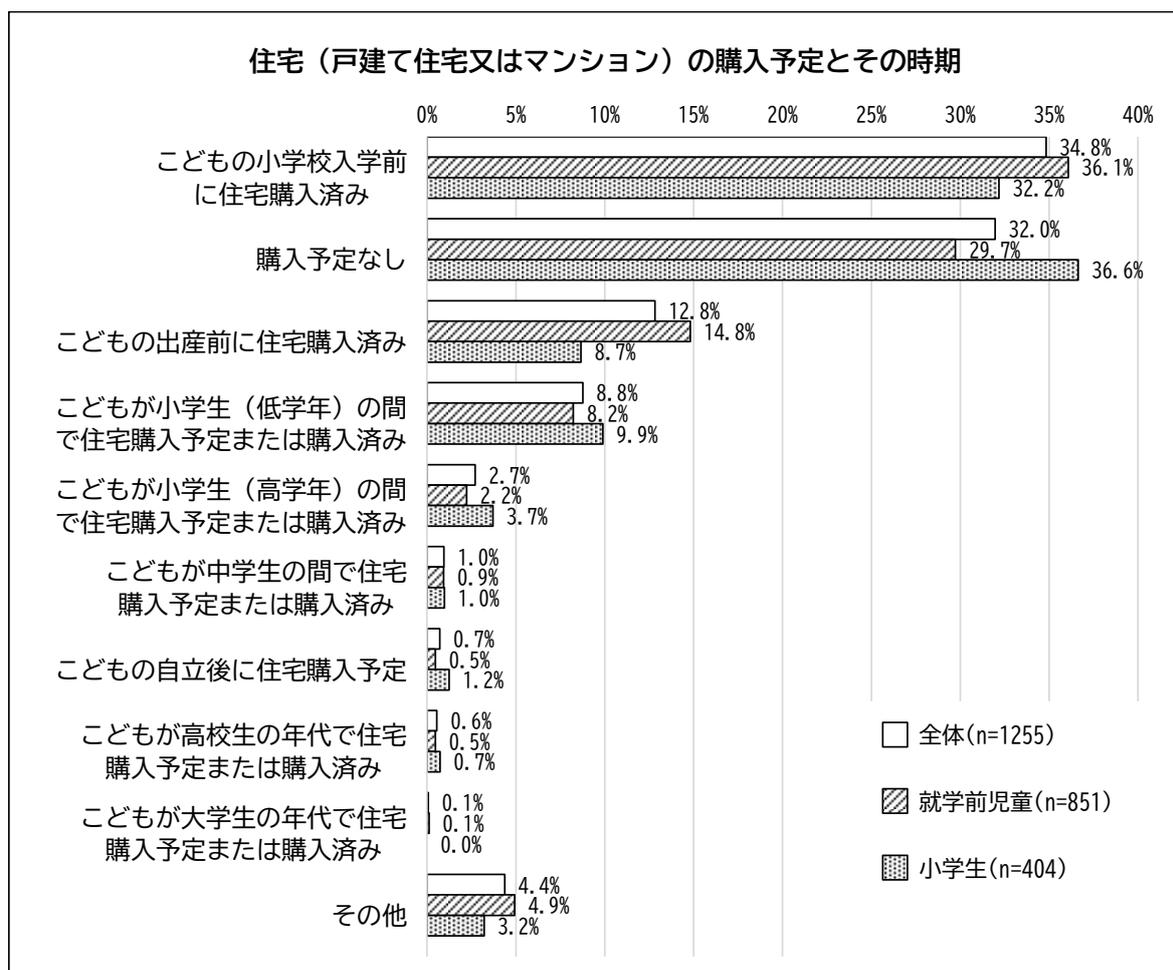


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

(2) 住宅（戸建て住宅又はマンション）の購入予定とその時期

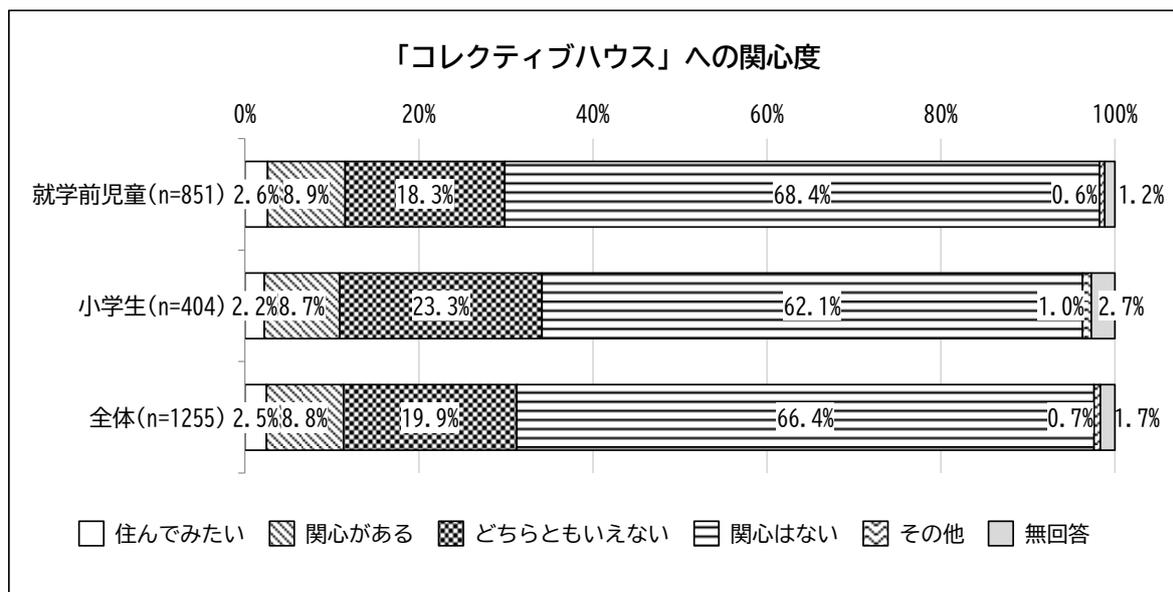
(就学前児童：問 30・小学生：問 31)【新規】

○住宅の購入予定とその時期について、全体では「こどもの小学校入学前に住宅購入済み」が 34.8%と最も高く、次いで「購入予定なし」32.0%、「こどもの出産前に住宅購入済み」12.8%となっています。また、就学前児童の保護者では「こどもの小学校入学前に住宅購入済み」36.1%、小学生の保護者では「購入予定なし」36.6%が最も高くなっています。



(3) 「コレクティブハウス」への関心度（就学前児童：問30・小学生：問31）【新規】

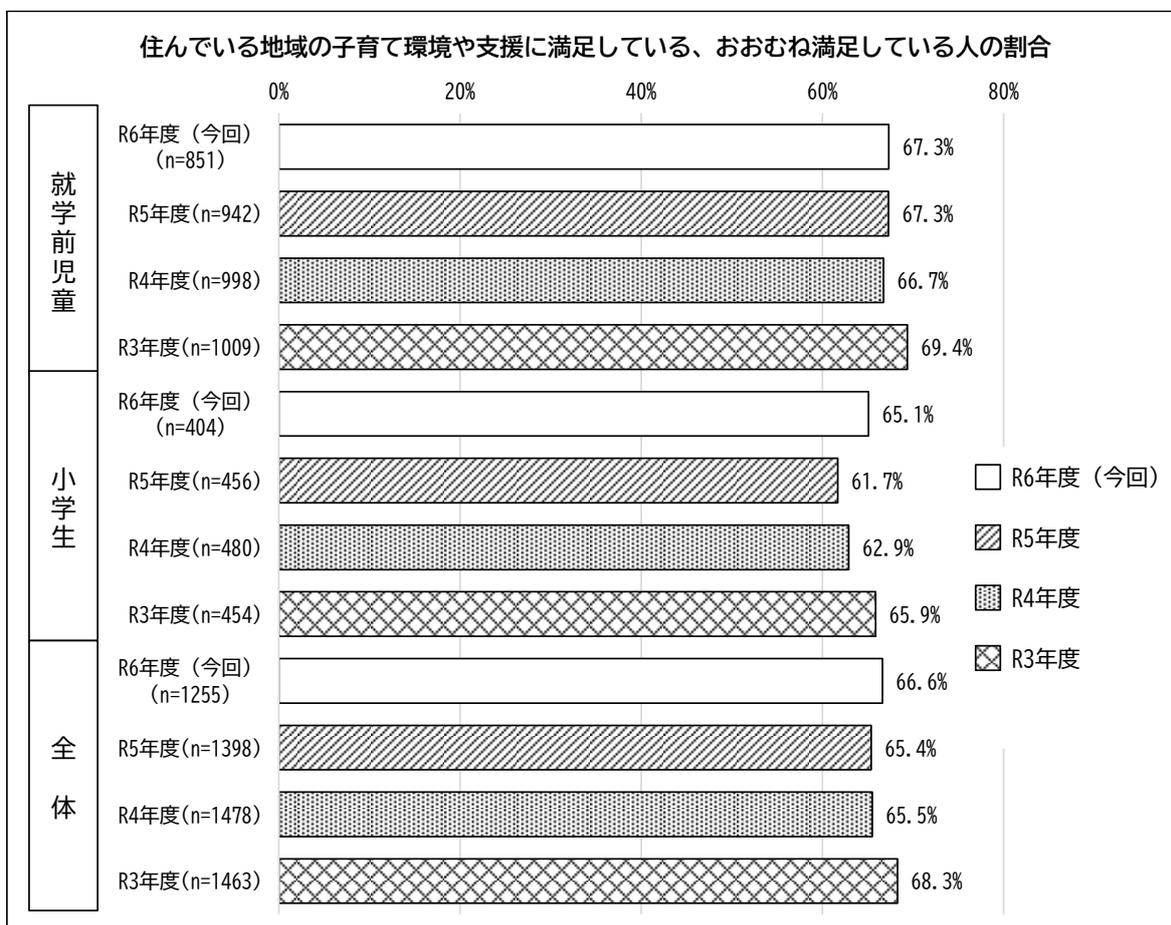
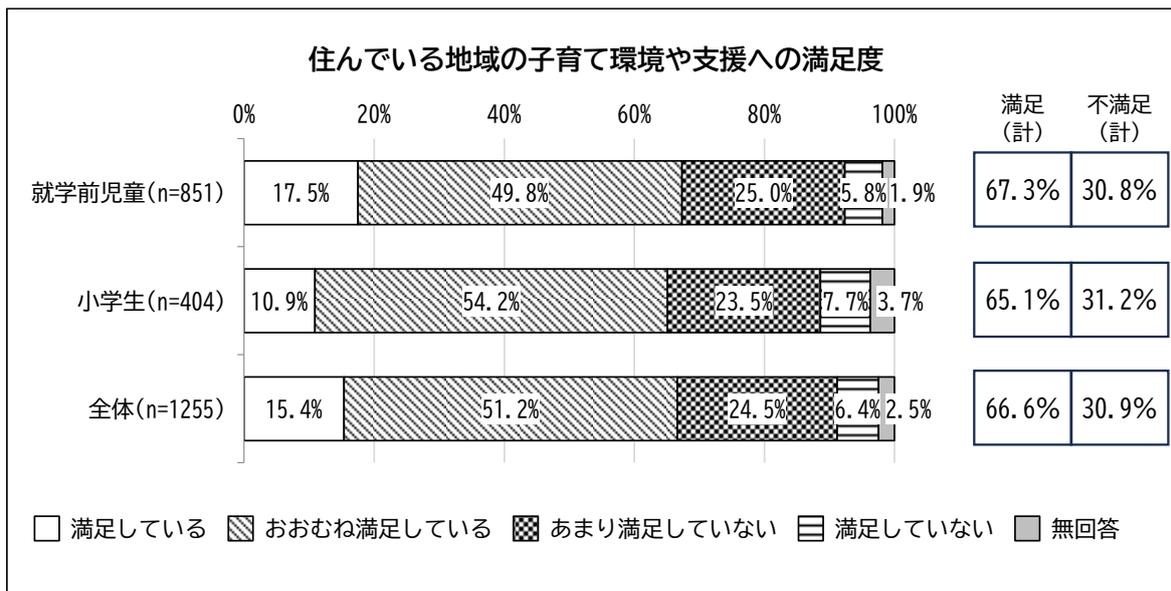
○「コレクティブハウス」への関心度について、全体では「関心はない」が66.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」19.9%、「関心がある」8.8%となっており、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も同様に6割は「コレクティブハウス」への「関心はない」と回答しています。また、「住んでみたい+関心がある」割合は、いずれも1割程度となっています。



(4) 住んでいる地域の子育て環境や支援への満足度

(就学前児童：問 31・小学生：問 32)【新規】

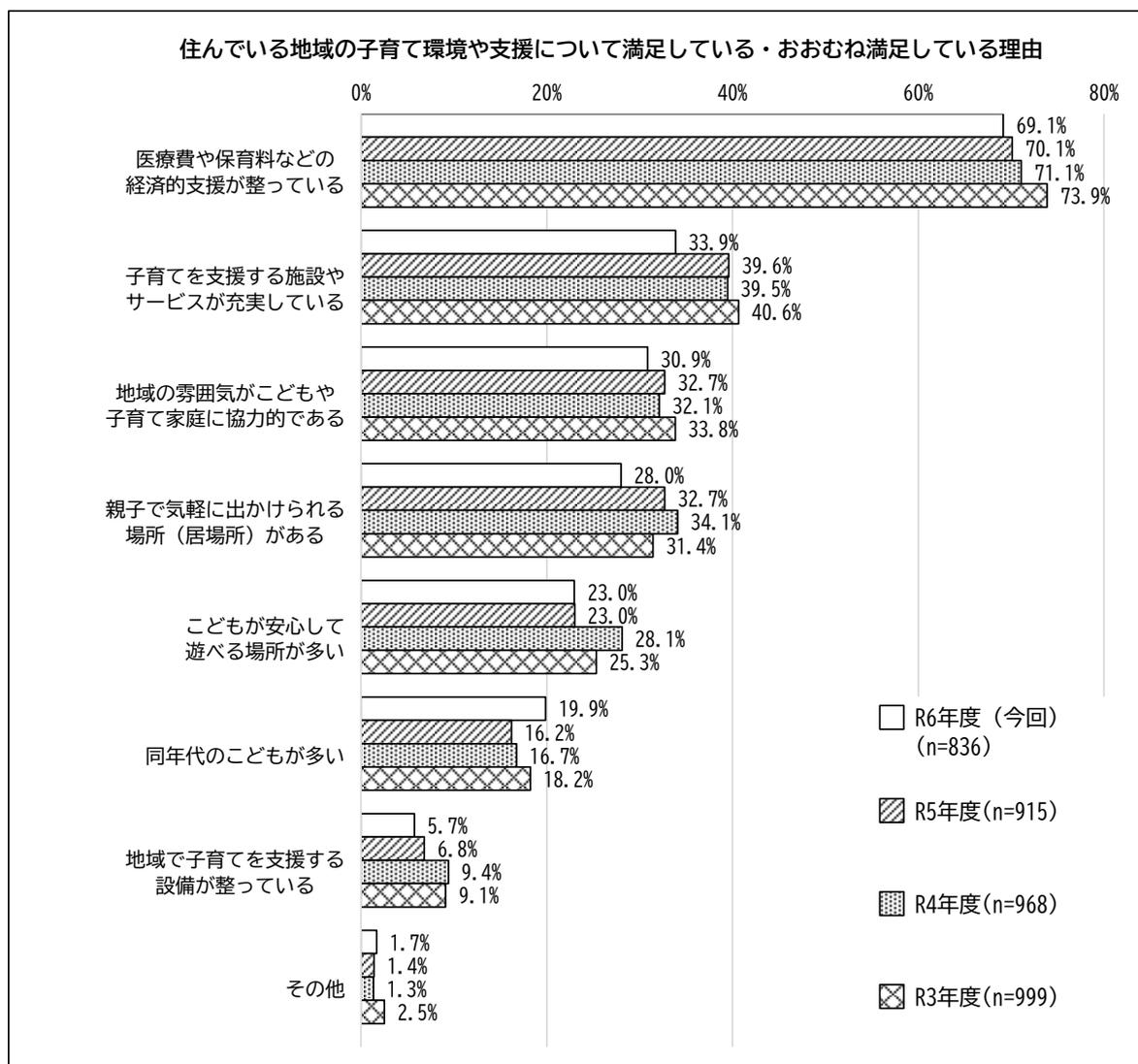
○住んでいる地域の子育て環境や支援への満足度について、全体では「満足：満足している＋おおむね満足している」が 66.6%となっています。また、就学前児童の保護者及び小学生の保護者も『満足』が6割を超えており、『不満足』を上回っています。



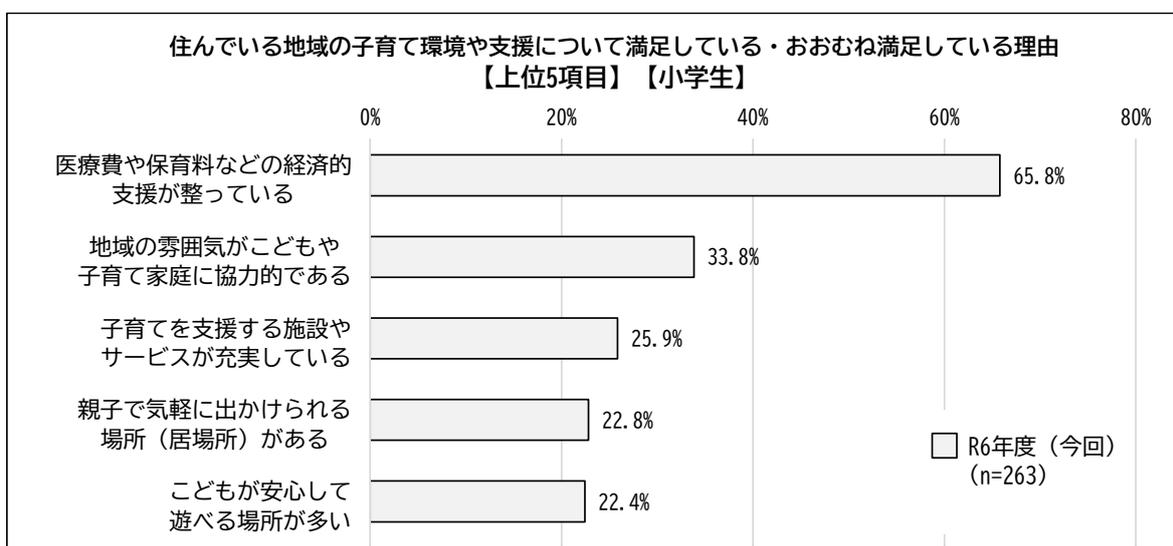
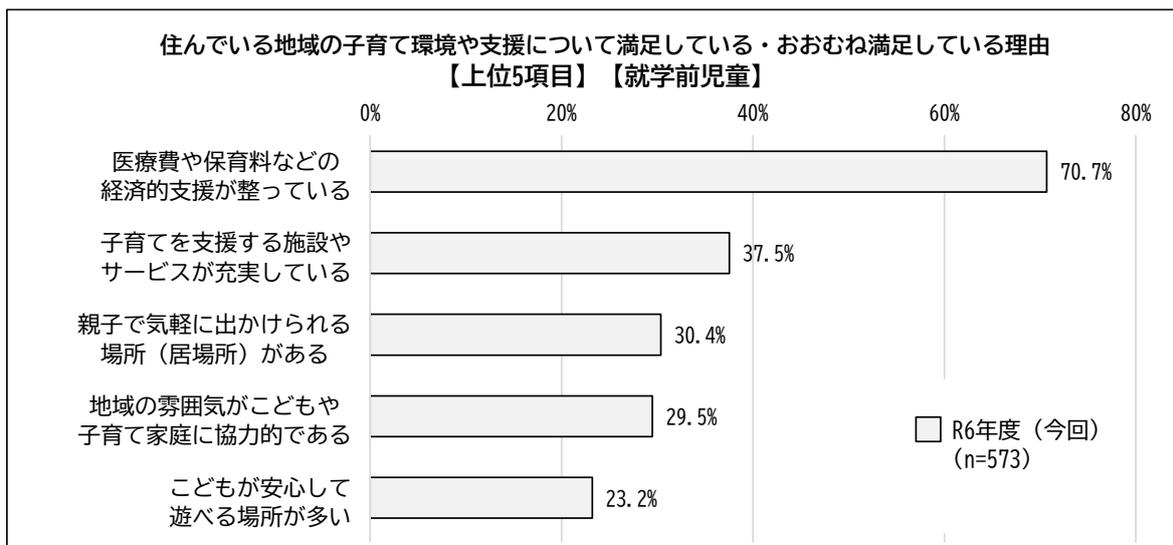
(5) 住んでいる地域の子育て環境や支援について満足している・おおむね満足している理由
 (就学前児童：問31・小学生：問32)

○住んでいる地域の子育て環境や支援について「満足している」理由として、全体では「医療費や保育料などの経済的支援が整っている」が69.1%と最も高く、次いで「子育てを支援する施設やサービスが充実している」33.9%、「地域の雰囲気が子どもや子育て家庭に協力的である」30.9%となっています。

○過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「医療費や保育料などの経済的支援が整っている」が低くなっています。

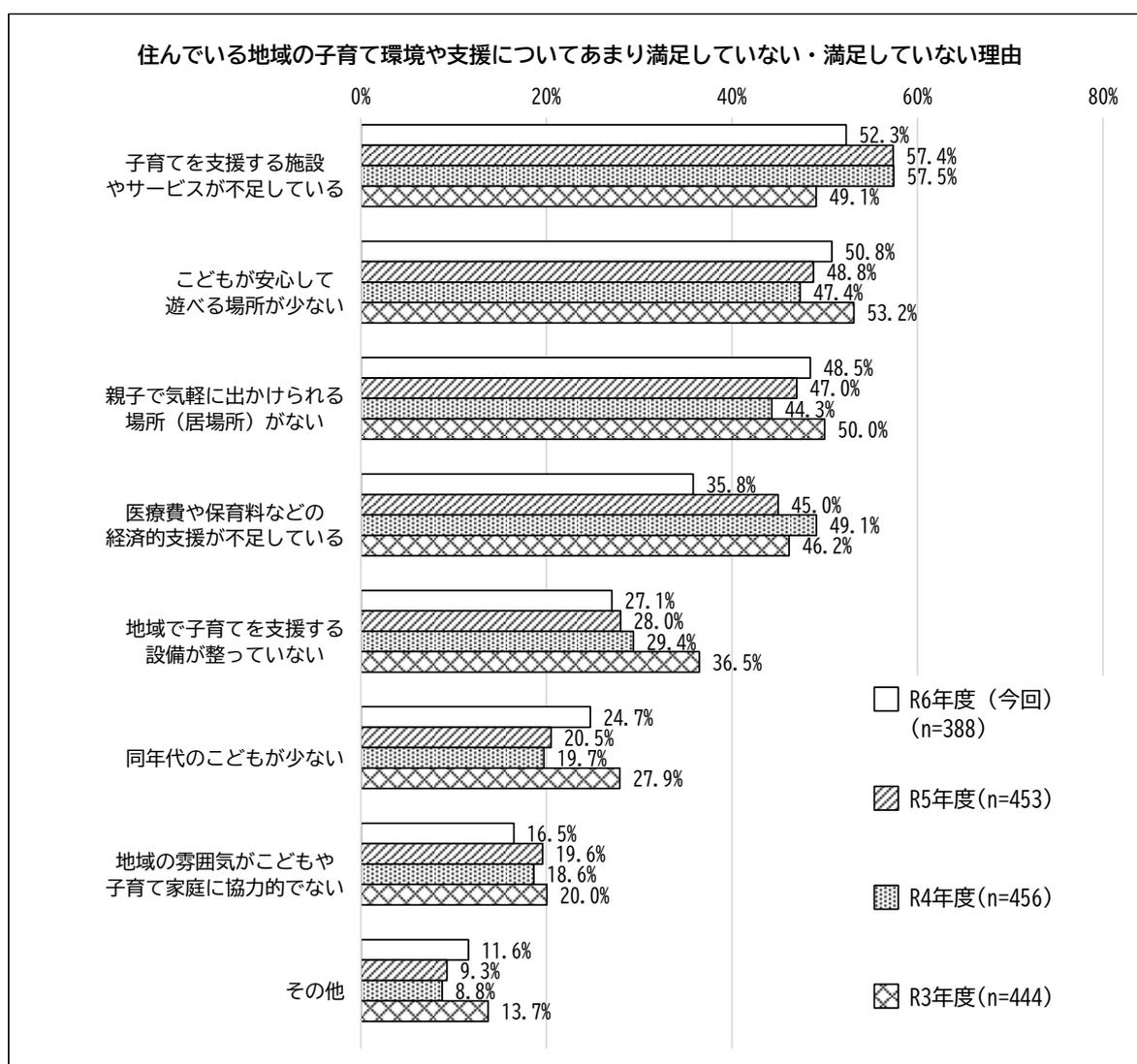


※無回答者数はグラフ内には表示していません。

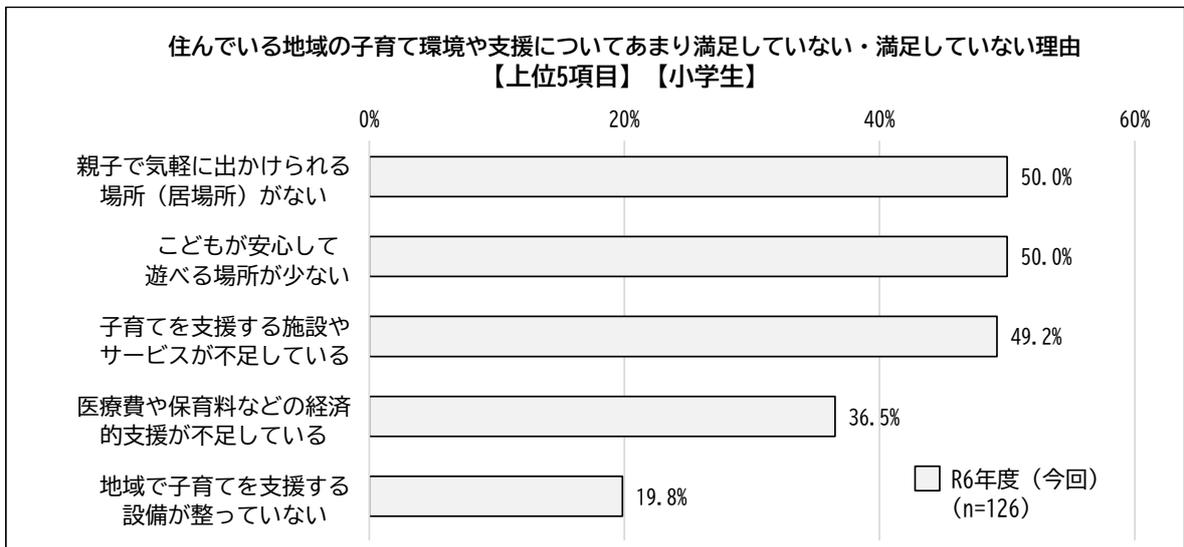
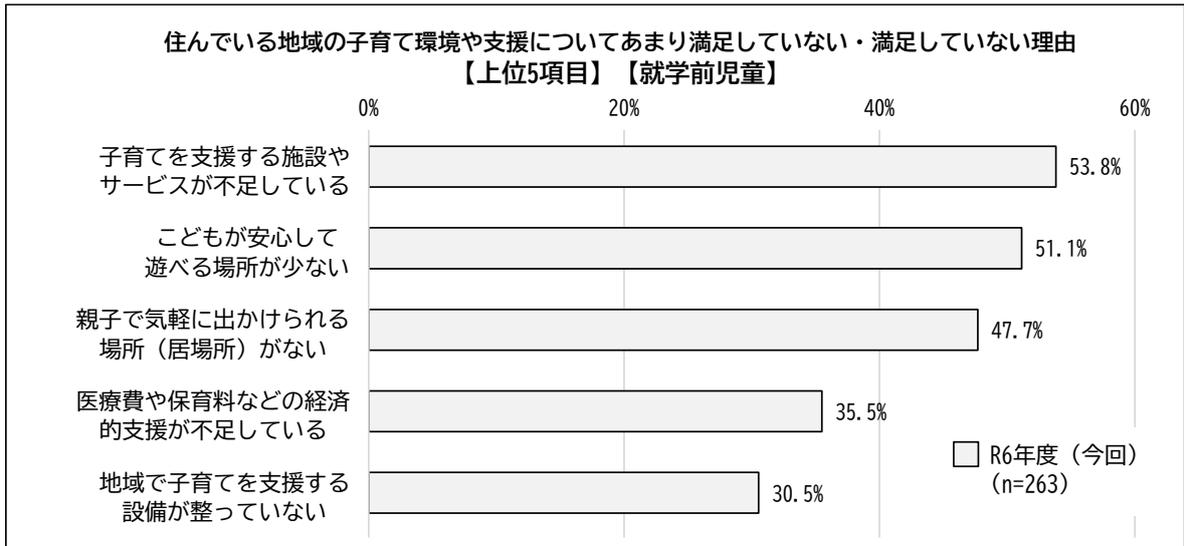


(6) 住んでいる地域の子育て環境や支援についてあまり満足していない・満足していない理由
(就学前児童：問31・小学生：問32)

- 住んでいる地域の子育て環境や支援について「満足していない」理由として、全体では「子育てを支援する施設やサービスが不足している」が52.3%と最も高く、次いで「こどもが安心して遊べる場所が少ない」50.8%、「親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない」48.5%となっています。
- 過去調査との比較をみると、調査を重ねるごとに「地域で子育てを支援する設備が整っていない」が低くなっています。



※無回答者数はグラフ内には表示していません。



第3章 資料編

1. 調査結果データ（令和6年度）

備考 SA：単数回答MA：複数回答

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 どちらの市町村にお住まいですか。

R6年	SA	大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市	杵築市
就学前 児童	人	135	84	81	75	83	34	27	34	30	24
	%	15.9%	9.9%	9.5%	8.8%	9.8%	4.0%	3.2%	4.0%	3.5%	2.8%
小学生	人	66	42	46	39	40	10	6	9	17	12
	%	16.3%	10.4%	11.4%	9.7%	9.9%	2.5%	1.5%	2.2%	4.2%	3.0%
全体	人	201	126	127	114	123	44	33	43	47	36
	%	16.0%	10.0%	10.1%	9.1%	9.8%	3.5%	2.6%	3.4%	3.7%	2.9%

R6年	SA	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町	無回答	総計
就学前 児童	人	82	29	28	36	1	34	9	25	0	851
	%	9.6%	3.4%	3.3%	4.2%	0.1%	4.0%	1.1%	2.9%	0.0%	100.0%
小学生	人	44	17	12	17	1	5	6	15	0	404
	%	10.9%	4.2%	3.0%	4.2%	0.2%	1.2%	1.5%	3.7%	0.0%	100.0%
全体	人	126	46	40	53	2	39	15	40	0	1,255
	%	10.0%	3.7%	3.2%	4.2%	0.2%	3.1%	1.2%	3.2%	0.0%	100.0%

問2 (1) この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

R6年	SA	父親	母親	その他	無回答	総計
就学前 児童	人	154	695	2	0	851
	%	18.1%	81.7%	0.2%	0.0%	100.0%
小学生	人	62	339	2	1	404
	%	15.3%	83.9%	0.5%	0.2%	100.0%
全体	人	216	1034	4	1	1,255
	%	17.2%	82.4%	0.3%	0.1%	100.0%

問2 (2) あなたの年齢を教えてください。

R6年	SA	20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳以上	無回答	総計
就学前 児童	人	3	14	122	233	285	159	29	6	0	0	851
	%	0.4%	1.6%	14.3%	27.4%	33.5%	18.7%	3.4%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%
小学生	人	3	0	6	53	109	128	80	21	4	0	404
	%	0.7%	0.0%	1.5%	13.1%	27.0%	31.7%	19.8%	5.2%	1.0%	0.0%	100.0%
全体	人	6	14	128	286	394	287	109	27	4	0	1,255
	%	0.5%	1.1%	10.2%	22.8%	31.4%	22.9%	8.7%	2.2%	0.3%	0.0%	100.0%

問3 あて名のお子さんの年齢・学年を記入してください。

R6年	SA	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答	総計
就学前 児童	人	119	116	116	131	141	214	14	851
	%	14.0%	13.6%	13.6%	15.4%	16.6%	25.1%	1.6%	100.0%

R6年	SA	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答	総計
小学生	人	62	59	70	61	58	74	20	404
	%	15.3%	14.6%	17.3%	15.1%	14.4%	18.3%	5.0%	100.0%

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。2人以上いる場合は、末子の年齢（令和6年4月1日時点の年齢）を記入してください。

【こどもの人数】

R6年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	総計
就学前 児童	人	236	362	198	38	15	2	851
	%	27.7%	42.5%	23.3%	4.5%	1.8%	0.2%	100.0%
小学生	人	56	161	141	31	14	1	404
	%	13.9%	39.9%	34.9%	7.7%	3.5%	0.2%	100.0%
全体	人	292	523	339	69	29	3	1,255
	%	23.3%	41.7%	27.0%	5.5%	2.3%	0.2%	100.0%

【2人以上いる場合の末子の年齢（令和6年4月1日現在の年齢）】

R6年	SA	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	
就学前児童	人	76	143	95	87	77	79	34	
	%	12.4%	23.3%	15.5%	14.2%	12.6%	12.9%	5.5%	
小学生	人	7	17	14	16	24	26	40	
	%	2.0%	4.9%	4.0%	4.6%	6.9%	7.5%	11.5%	
全体	人	83	160	109	103	101	105	74	
	%	8.6%	16.7%	11.4%	10.7%	10.5%	10.9%	7.7%	

R6年	SA	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	無回答	総計
就学前児童	人	3	1	1	0	0	0	17	613
	%	0.5%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
小学生	人	45	40	42	25	19	20	12	347
	%	13.0%	11.5%	12.1%	7.2%	5.5%	5.8%	3.5%	100.0%
全体	人	48	41	43	25	19	20	29	960
	%	5.0%	4.3%	4.5%	2.6%	2.0%	2.1%	3.0%	100.0%

問5 あて名のお子さんと父母及び祖父母との同居・近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況について、お子さんからみた関係でお答えください。

R6年	MA	父母同居	父同居	母同居	祖父同居	祖母同居	祖父近居	祖母近居	無回答	対象者数
就学前児童	人	755	8	69	66	98	546	585	15	851
	%	88.7%	0.9%	8.1%	7.8%	11.5%	64.2%	68.7%	1.8%	
小学生	人	351	5	42	47	64	230	256	2	404
	%	86.9%	1.2%	10.4%	11.6%	15.8%	56.9%	63.4%	0.5%	
全体	人	1,106	13	111	113	162	776	841	17	1,255
	%	88.1%	1.0%	8.8%	9.0%	12.9%	61.8%	67.0%	1.4%	

問6 家庭内で、あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

R6年	SA	主に父親	主に母親	主に祖父母	その他	無回答	総計
就学前児童	人	26	772	7	34	12	851
	%	3.1%	90.7%	0.8%	4.0%	1.4%	100.0%
小学生	人	15	370	6	9	4	404
	%	3.7%	91.6%	1.5%	2.2%	1.0%	100.0%
全体	人	41	1142	13	43	16	1,255
	%	3.3%	91.0%	1.0%	3.4%	1.3%	100.0%

2 子育て・少子化に対する意識について

問7 あなたの子育てについて、下記の項目ごとにご自身が感じている番号をお答えください。

①家族との会話がはずむようになった

R6年	SA	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない	無回答	総計
就学前児童	人	511	255	67	15	3	851
	%	60.0%	30.0%	7.9%	1.8%	0.4%	100.0%
小学生	人	215	134	49	5	1	404
	%	53.2%	33.2%	12.1%	1.2%	0.2%	100.0%
全体	人	726	389	116	20	4	1,255
	%	57.8%	31.0%	9.2%	1.6%	0.3%	100.0%

②配偶者との信頼が深まった

R6年	SA	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない	無回答	総計
就学前児童	人	415	243	108	72	13	851
	%	48.8%	28.6%	12.7%	8.5%	1.5%	100.0%
小学生	人	157	134	57	44	12	404
	%	38.9%	33.2%	14.1%	10.9%	3.0%	100.0%
全体	人	572	377	165	116	25	1,255
	%	45.6%	30.0%	13.1%	9.2%	2.0%	100.0%

③子どもを通じて友人ができるなど、付き合いが広がった

R6年	SA	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そうは思わ ない	無回答	総計
就学前 児童	人	309	270	189	80	3	851
	%	36.3%	31.7%	22.2%	9.4%	0.4%	100.0%
小学生	人	181	140	64	18	1	404
	%	44.8%	34.7%	15.8%	4.5%	0.2%	100.0%
全体	人	490	410	253	98	4	1,255
	%	39.0%	32.7%	20.2%	7.8%	0.3%	100.0%

④子育ての経験が仕事や趣味の活動などに役立った

R6年	SA	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そうは思わ ない	無回答	総計
就学前 児童	人	273	251	230	95	2	851
	%	32.1%	29.5%	27.0%	11.2%	0.2%	100.0%
小学生	人	126	138	109	31	0	404
	%	31.2%	34.2%	27.0%	7.7%	0.0%	100.0%
全体	人	399	389	339	126	2	1,255
	%	31.8%	31.0%	27.0%	10.0%	0.2%	100.0%

⑤子育てによって、自分も成長していると感じられる

R6年	SA	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そうは思わ ない	無回答	総計
就学前 児童	人	534	253	52	12	0	851
	%	62.7%	29.7%	6.1%	1.4%	0.0%	100.0%
小学生	人	237	126	35	5	1	404
	%	58.7%	31.2%	8.7%	1.2%	0.2%	100.0%
全体	人	771	379	87	17	1	1,255
	%	61.4%	30.2%	6.9%	1.4%	0.1%	100.0%

⑥自分のこどもは、その子らしく順調に育っていると思う

R6年	SA	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そうは思わ ない	無回答	総計
就学前 児童	人	585	242	18	4	2	851
	%	68.7%	28.4%	2.1%	0.5%	0.2%	100.0%
小学生	人	217	160	24	3	0	404
	%	53.7%	39.6%	5.9%	0.7%	0.0%	100.0%
全体	人	802	402	42	7	2	1,255
	%	63.9%	32.0%	3.3%	0.6%	0.2%	100.0%

⑦子どもを育てるのは楽しくて、幸せなことだと思う

R6年	SA	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そうは思わ ない	無回答	総計
就学前 児童	人	584	237	22	7	1	851
	%	68.6%	27.8%	2.6%	0.8%	0.1%	100.0%
小学生	人	226	152	21	4	1	404
	%	55.9%	37.6%	5.2%	1.0%	0.2%	100.0%
全体	人	810	389	43	11	2	1,255
	%	64.5%	31.0%	3.4%	0.9%	0.2%	100.0%

⑧子どもがかわいくてたまらない

R6年	SA	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そうは思わ ない	無回答	総計
就学前 児童	人	719	122	6	3	1	851
	%	84.5%	14.3%	0.7%	0.4%	0.1%	100.0%
小学生	人	283	110	8	3	0	404
	%	70.0%	27.2%	2.0%	0.7%	0.0%	100.0%
全体	人	1002	232	14	6	1	1,255
	%	79.8%	18.5%	1.1%	0.5%	0.1%	100.0%

問8 あなたの理想とするこどもの数は、何人ですか。

R6年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	子どもをほ しいとは思 わない	無回答	総計
就学前 児童	人	28	297	385	53	19	66	1	2	851
	%	3.3%	34.9%	45.2%	6.2%	2.2%	7.8%	0.1%	0.2%	100.0%
小学生	人	11	115	208	21	8	40	0	1	404
	%	2.7%	28.5%	51.5%	5.2%	2.0%	9.9%	0.0%	0.2%	100.0%
全体	人	39	412	593	74	27	106	1	3	1,255
	%	3.1%	32.8%	47.3%	5.9%	2.2%	8.4%	0.1%	0.2%	100.0%

問9 あなたが実際に予定しているこどもの数は何人ですか。現在いるお子さんの数と今後予定しているこどもの数を合わせた数をお答えください。

R6年	SA	1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	子どもをほ しいとは思 わない	無回答	総計
就学前 児童	人 %	73 8.6%	365 42.9%	262 30.8%	50 5.9%	21 2.5%	72 8.5%	7 0.8%	1 0.1%	851 100.0%
小学生	人 %	45 11.1%	147 36.4%	142 35.1%	30 7.4%	11 2.7%	26 6.4%	3 0.7%	0 0.0%	404 100.0%
全体	人 %	118 9.4%	512 40.8%	404 32.2%	80 6.4%	32 2.5%	98 7.8%	10 0.8%	1 0.1%	1,255 100.0%

問10 問8及び問9で「理想」よりも「予定」のこどもの数の方が少なかった方にお伺いします。その理由として何があげられますか。

R6年	MA	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから	家が狭いから	高齢で生むのはいやだから	欲しいけれどもできないから	健康上の理由から	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから		
就学前 児童	人 %	138 64.8%	62 29.1%	15 7.0%	59 27.7%	27 12.7%	12 5.6%	52 24.4%		
小学生	人 %	71 59.7%	27 22.7%	7 5.9%	35 29.4%	26 21.8%	13 10.9%	23 19.3%		
全体	人 %	209 63.0%	89 26.8%	22 6.6%	94 28.3%	53 16.0%	25 7.5%	75 22.6%		
R6年	MA	夫婦の一方に家事・育児の負担がかたよっているから	一番末の子が夫（妻）の定年退職までに成人してほしいから	夫（妻）が望まないから	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	その他	無回答	対象者数	
就学前 児童	人 %	24 11.3%	5 2.3%	19 8.9%	20 9.4%	12 5.6%	31 14.6%	6 2.8%	213	
小学生	人 %	11 9.2%	4 3.4%	10 8.4%	8 6.7%	2 1.7%	12 10.1%	4 3.4%	119	
全体	人 %	35 10.5%	9 2.7%	29 8.7%	28 8.4%	14 4.2%	43 13.0%	10 3.0%	332	

問11 あなたが、理想とするこどもの数を実現するために必要なことは何だと思えますか。

R6年	MA	経済的な支援	配偶者との家事・育児の役割分担	保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充	出産・育児のための休業・短時間勤務制度の取得促進	出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援	男女がともに家事・育児を担うことへの職場の理解、環境整備の促進	不妊治療と仕事の両立に対する職場の理解、環境整備の促進	小児医療体制整備など子どもへの健康支援	
就学前 児童	人 %	672 79.0%	332 39.0%	285 33.5%	208 24.4%	87 10.2%	215 25.3%	74 8.7%	102 12.0%	
小学生	人 %	328 81.2%	182 45.0%	109 27.0%	78 19.3%	38 9.4%	115 28.5%	32 7.9%	60 14.9%	
全体	人 %	1000 79.7%	514 41.0%	394 31.4%	286 22.8%	125 10.0%	330 26.3%	106 8.4%	162 12.9%	
R6年	MA	妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実	ファミリー向け賃貸住宅の優先入居	夫婦や親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進	子育てを支援する設備（おもむき替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）、交通機関などにおけるバリアフリーの推進	自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業の促進	様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口（電話相談含む）	その他	無回答	対象者数
就学前 児童	人 %	85 10.0%	38 4.5%	79 9.3%	58 6.8%	21 2.5%	23 2.7%	38 4.5%	38 4.5%	851
小学生	人 %	21 5.2%	21 5.2%	30 7.4%	16 4.0%	16 4.0%	18 4.5%	20 5.0%	13 3.2%	404
全体	人 %	106 8.4%	59 4.7%	109 8.7%	74 5.9%	37 2.9%	41 3.3%	58 4.6%	51 4.1%	1,255

問12 3人以上お子さんがいる方にお伺いします。3人目以降のお子さんを持つことができた理由として何があげられますか。最もあてはまると思われるものから順に3つまで数字を記入してください。

【第1位】

R6年	SA	配偶者と家事・育児の役割分担ができてから	祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから	仕事と育児が両立しやすい職場環境だから	不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから	夫婦の収入を考えると育てられると考えたから	保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから	保育所や放課後児童クラブなど子どもの預け先が整っているから	地域子育て支援拠点など子育てサービスが整っているから
就学前児童	人	40	26	12	2	10	7	5	0
	%	15.9%	10.4%	4.8%	0.8%	4.0%	2.8%	2.0%	0.0%
小学生	人	19	24	5	0	8	2	0	1
	%	10.2%	12.9%	2.7%	0.0%	4.3%	1.1%	0.0%	0.5%
全体	人	59	50	17	2	18	9	5	1
	%	13.5%	11.4%	3.9%	0.5%	4.1%	2.1%	1.1%	0.2%
R6年	SA	第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから	上の子が成長し育児に余裕ができたから	上の子を育て育児に自信ができたから	元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから	友人、知人等が3人以上の子どもがいて楽しそうだったから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	29	9	3	64	4	5	35	251
	%	11.6%	3.6%	1.2%	25.5%	1.6%	2.0%	13.9%	100.0%
小学生	人	28	9	0	39	1	8	42	186
	%	15.1%	4.8%	0.0%	21.0%	0.5%	4.3%	22.6%	100.0%
全体	人	57	18	3	103	5	13	77	437
	%	13.0%	4.1%	0.7%	23.6%	1.1%	3.0%	17.6%	100.0%

【第2位】

R6年	SA	配偶者と家事・育児の役割分担ができてから	祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから	仕事と育児が両立しやすい職場環境だから	不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから	夫婦の収入を考えると育てられると考えたから	保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから	保育所や放課後児童クラブなど子どもの預け先が整っているから	地域子育て支援拠点など子育てサービスが整っているから
就学前児童	人	22	36	29	1	14	24	5	1
	%	8.8%	14.3%	11.6%	0.4%	5.6%	9.6%	2.0%	0.4%
小学生	人	20	30	9	0	10	12	4	0
	%	10.8%	16.1%	4.8%	0.0%	5.4%	6.5%	2.2%	0.0%
全体	人	42	66	38	1	24	36	9	1
	%	9.6%	15.1%	8.7%	0.2%	5.5%	8.2%	2.1%	0.2%
R6年	SA	第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから	上の子が成長し育児に余裕ができたから	上の子を育て育児に自信ができたから	元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから	友人、知人等が3人以上の子どもがいて楽しそうだったから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	14	14	6	27	2	2	54	251
	%	5.6%	5.6%	2.4%	10.8%	0.8%	0.8%	21.5%	100.0%
小学生	人	14	15	1	14	2	1	54	186
	%	7.5%	8.1%	0.5%	7.5%	1.1%	0.5%	29.0%	100.0%
全体	人	28	29	7	41	4	3	108	437
	%	6.4%	6.6%	1.6%	9.4%	0.9%	0.7%	24.7%	100.0%

【第3位】

R6年	SA	配偶者と家事・育児の役割分担ができてから	祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから	仕事と育児が両立しやすい職場環境だから	不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから	夫婦の収入を考えると育てられると考えたから	保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから	保育所や放課後児童クラブなど子どもの預け先が整っているから	地域子育て支援拠点など子育てサービスが整っているから
就学前児童	人	18	21	19	1	14	26	10	4
	%	7.2%	8.4%	7.6%	0.4%	5.6%	10.4%	4.0%	1.6%
小学生	人	14	8	11	0	7	17	7	2
	%	7.5%	4.3%	5.9%	0.0%	3.8%	9.1%	3.8%	1.1%
全体	人	32	29	30	1	21	43	17	6
	%	7.3%	6.6%	6.9%	0.2%	4.8%	9.8%	3.9%	1.4%
R6年	SA	第1子及び第2子が同性であり異性の子どもが欲しかったから	上の子が成長し育児に余裕ができたから	上の子を育て育児に自信ができたから	元々、子どもが3人以上欲しいと思っていたから	友人、知人等が3人以上の子どもがいて楽しそうだったから	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	15	18	4	15	11	1	74	251
	%	6.0%	7.2%	1.6%	6.0%	4.4%	0.4%	29.5%	100.0%
小学生	人	10	10	2	12	4	2	80	186
	%	5.4%	5.4%	1.1%	6.5%	2.2%	1.1%	43.0%	100.0%
全体	人	25	28	6	27	15	3	154	437
	%	5.7%	6.4%	1.4%	6.2%	3.4%	0.7%	35.2%	100.0%

問13：小学生

子どもと将来の夢や希望について語り合う機会を、意識して持っていますか。

R6年	SA	頻繁に持っている	時々持っている	ほとんどもっていない	もっていない	無回答	総計
小学生	人	79	242	54	8	21	404
	%	19.6%	59.9%	13.4%	2.0%	5.2%	100.0%

3 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて

問13：就学前児童・問14：小学生

(1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所がありますか。

R6年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	801	46	4	851
	%	94.1%	5.4%	0.5%	100.0%
小学生	人	334	70	0	404
	%	82.7%	17.3%	0.0%	100.0%
全体	人	1135	116	4	1,255
	%	90.4%	9.2%	0.3%	100.0%

(2) (1)で「1 ある」に○を付けた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。

R6年	MA	配偶者	親族(親・きょうだいなど)	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークル仲間	保育所・幼稚園・学校	産婦人科・小児科
就学前児童	人	648	666	416	277	342	70
	%	80.9%	83.1%	51.9%	34.6%	42.7%	8.7%
小学生	人	261	261	190	130	87	7
	%	78.1%	78.1%	56.9%	38.9%	26.0%	2.1%
全体	人	909	927	606	407	429	77
	%	80.1%	81.7%	53.4%	35.9%	37.8%	6.8%
R6年	MA	児童館・地域子育て支援拠点	民生児童委員・主任児童委員	役所・保健所	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	81	2	56	13	0	801
	%	10.1%	0.2%	7.0%	1.6%	0.0%	
小学生	人	10	0	8	9	1	334
	%	3.0%	0.0%	2.4%	2.7%	0.3%	
全体	人	91	2	64	22	1	1,135
	%	8.0%	0.2%	5.6%	1.9%	0.1%	

問14：就学前児童・問15：小学生

(1) 子育てが地域や社会で支えられていると感じますか。

R6年	SA	十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人	105	432	248	40	26	851
	%	12.3%	50.8%	29.1%	4.7%	3.1%	100.0%
小学生	人	39	215	112	18	20	404
	%	9.7%	53.2%	27.7%	4.5%	5.0%	100.0%
全体	人	144	647	360	58	46	1,255
	%	11.5%	51.6%	28.7%	4.6%	3.7%	100.0%

問15：就学前児童・問16：小学生

(1) 「こどもまんなか社会」の意味を知っていますか。

R6年	SA	知っている	どちらかという知っている	どちらかという知らない	知らない	わからない	無回答	総計
就学前児童	人	60	96	104	496	89	6	851
	%	7.1%	11.3%	12.2%	58.3%	10.5%	0.7%	100.0%
小学生	人	26	45	70	233	29	1	404
	%	6.4%	11.1%	17.3%	57.7%	7.2%	0.2%	100.0%
全体	人	86	141	174	729	118	7	1,255
	%	6.9%	11.2%	13.9%	58.1%	9.4%	0.6%	100.0%

(2) 今の社会は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると考えますか。

R6年	SA	向かっている	どちらかという向かっている	どちらかという向かっていない	向かっていない	わからない	無回答	総計
就学前児童	人	18	185	215	241	189	3	851
	%	2.1%	21.7%	25.3%	28.3%	22.2%	0.4%	100.0%
小学生	人	8	89	111	86	109	1	404
	%	2.0%	22.0%	27.5%	21.3%	27.0%	0.2%	100.0%
全体	人	26	274	326	327	298	4	1,255
	%	2.1%	21.8%	26.0%	26.1%	23.7%	0.3%	100.0%

問16：就学前児童・問17：小学生

子育てに関する情報の入手経路として希望するものは何ですか。

R6年	MA	親族(親、きょうだいなど)	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークルの仲間	学校・保育所・幼稚園	産婦人科・小児科	児童館・地域子育て支援拠点	民生児童委員・主任児童委員	教育センター・家庭相談室	役所・保健所	県ホームページなど	
就学前児童	人	285	252	157	472	105	115	3	11	93	19	
	%	33.5%	29.6%	18.4%	55.5%	12.3%	13.5%	0.4%	1.3%	10.9%	2.2%	
小学生	人	121	150	76	197	29	27	2	11	57	11	
	%	30.0%	37.1%	18.8%	48.8%	7.2%	6.7%	0.5%	2.7%	14.1%	2.7%	
全体	人	406	402	233	669	134	142	5	22	150	30	
	%	32.4%	32.0%	18.6%	53.3%	10.7%	11.3%	0.4%	1.8%	12.0%	2.4%	
R6年	MA	市町村のホームページ、広報など	テレビ・ラジオ	新聞	育児書や子育て雑誌など	インターネット・子育て支援サイト	SNS	子育て関連アプリ	特にない	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	169	69	2	31	187	275	36	21	10	4	851
	%	19.9%	8.1%	0.2%	3.6%	22.0%	32.3%	4.2%	2.5%	1.2%	0.5%	
小学生	人	104	59	6	7	95	80	10	17	5	1	404
	%	25.7%	14.6%	1.5%	1.7%	23.5%	19.8%	2.5%	4.2%	1.2%	0.2%	
全体	人	273	128	8	38	282	355	46	38	15	5	1,255
	%	21.8%	10.2%	0.6%	3.0%	22.5%	28.3%	3.7%	3.0%	1.2%	0.4%	

問17：就学前児童・問18：小学生

子育てに関する情報の入手経路として充実してほしいものは何ですか。

R6年	SA	県ホームページなど	市町村のホームページ、広報など	テレビ・ラジオ	新聞	育児書や子育て雑誌など	インターネット・子育て支援サイト	SNS	特にない	その他	無回答	総計
就学前児童	人	152	446	201	14	80	346	354	109	21	9	851
	%	17.9%	52.4%	23.6%	1.6%	9.4%	40.7%	41.6%	12.8%	2.5%	1.1%	
小学生	人	69	214	117	17	27	177	132	51	4	3	404
	%	17.1%	53.0%	29.0%	4.2%	6.7%	43.8%	32.7%	12.6%	1.0%	0.7%	
全体	人	221	660	318	31	107	523	486	160	25	12	1,255
	%	17.6%	52.6%	25.3%	2.5%	8.5%	41.7%	38.7%	12.7%	2.0%	1.0%	

問19：就学前児童・問20：小学生

子育てにかかる費用において、最も負担が大きいと感じているものは何ですか。

R6年	SA	食費	衣類費	居住費	日用品費	保育料、幼稚園授業料	医療費(予防接種等)	習い事、お稽古費用	負担があると感じていない	その他	無回答	総計
就学前児童	人	237	82	52	193	35	54	85	45	15	53	851
	%	27.8%	9.6%	6.1%	22.7%	4.1%	6.3%	10.0%	5.3%	1.8%	6.2%	100.0%
小学生	人	168	25	20	38	-	7	95	15	20	16	404
	%	41.6%	6.2%	5.0%	9.4%	-	1.7%	23.5%	3.7%	5.0%	4.0%	100.0%
全体	人	405	107	72	231	35	61	180	60	35	69	1,255
	%	32.3%	8.5%	5.7%	18.4%	2.8%	4.9%	14.3%	4.8%	2.8%	5.5%	100.0%

問20：就学前児童・問21：小学生

あなたのご家庭で、お子さんが生まれてからこれまでに電気、ガス、水道料等の未払いの経験がありますか。

R6年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	51	798	2	851
	%	6.0%	93.8%	0.2%	100.0%
小学生	人	46	358	0	404
	%	11.4%	88.6%	0.0%	100.0%
全体	人	97	1156	2	1,255
	%	7.7%	92.1%	0.2%	100.0%

問21：就学前児童・問22：小学生 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに必要な食料または衣服が買えなかったことがありますか。

R6年	SA	ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	63	784	4	851
	%	7.4%	92.1%	0.5%	100.0%
小学生	人	61	341	2	404
	%	15.1%	84.4%	0.5%	100.0%
全体	人	124	1125	6	1,255
	%	9.9%	89.6%	0.5%	100.0%

4 子育てと仕事の両立について

問22：就学前児童・問23：小学生

現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。

【父親】

R6年	SA	就労している（フルタイム）	就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）	就労している（パートタイム、アルバイト等）	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	総計
就学前児童	人	729	6	5	10	1	100	851
	%	85.7%	0.7%	0.6%	1.2%	0.1%	11.8%	100.0%
小学生	人	345	0	5	3	0	51	404
	%	85.4%	0.0%	1.2%	0.7%	0.0%	12.6%	100.0%
全体	人	1,074	6	10	13	1	151	1,255
	%	85.6%	0.5%	0.8%	1.0%	0.1%	12.0%	100.0%

【母親】

R6年	SA	就労している（フルタイム）	就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）	就労している（パートタイム、アルバイト等）	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	総計
就学前児童	人	332	107	251	108	11	42	851
	%	39.0%	12.6%	29.5%	12.7%	1.3%	4.9%	100.0%
小学生	人	173	6	150	48	8	19	404
	%	42.8%	1.5%	37.1%	11.9%	2.0%	4.7%	100.0%
全体	人	505	113	401	156	19	61	1,255
	%	40.2%	9.0%	32.0%	12.4%	1.5%	4.9%	100.0%

問23：就学前児童・問24：小学生

問23で「1」～「4」（現在就労している、または以前就労していた）に○を付けた方にお伺いします。

（1）これまでに、あなたのお子さんについて、『育児休業制度』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。

【父親】 育児休業制度の利用

R6年	SA	利用した	利用しなかった	育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった	既に退職していたので利用していない	無回答	総計
就学前児童	人	133	478	114	7	18	750
	%	17.7%	63.7%	15.2%	0.9%	2.4%	100.0%
小学生	人	22	248	71	1	11	353
	%	6.2%	70.3%	20.1%	0.3%	3.1%	100.0%
全体	人	155	726	185	8	29	1,103
	%	14.1%	65.8%	16.8%	0.7%	2.6%	100.0%

【父親】 育児休業制度利用期間

R6年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答	総計
就学前 児童	人	28	69	9	11	1	2	0	2	0	11	133
	%	21.1%	51.9%	6.8%	8.3%	0.8%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	8.3%	100.0%
小学生	人	7	7	0	2	1	1	0	0	0	4	22
	%	31.8%	31.8%	0.0%	9.1%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	100.0%
全体	人	35	76	9	13	2	3	0	2	0	15	155
	%	22.6%	49.0%	5.8%	8.4%	1.3%	1.9%	0.0%	1.3%	0.0%	9.7%	100.0%

【母親】 育児休業制度の利用

R6年	SA	利用した	利用しな かった	育児休業制 度がない (知らない) ので利用 できな かった	既に退職し ていたの で利用して いない	無回答	総計
就学前 児童	人	466	104	47	141	40	798
	%	58.4%	13.0%	5.9%	17.7%	5.0%	100.0%
小学生	人	144	95	36	81	21	377
	%	38.2%	25.2%	9.5%	21.5%	5.6%	100.0%
全体	人	610	199	83	222	61	1,175
	%	51.9%	16.9%	7.1%	18.9%	5.2%	100.0%

【母親】 育児休業制度利用期間

R6年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答	総計
就学前 児童	人	2	6	15	60	132	164	32	11	1	43	466
	%	0.4%	1.3%	3.2%	12.9%	28.3%	35.2%	6.9%	2.4%	0.2%	9.2%	100.0%
小学生	人	0	1	10	20	30	58	6	5	1	13	144
	%	0.0%	0.7%	6.9%	13.9%	20.8%	40.3%	4.2%	3.5%	0.7%	9.0%	100.0%
全体	人	2	7	25	80	162	222	38	16	2	56	610
	%	0.3%	1.1%	4.1%	13.1%	26.6%	36.4%	6.2%	2.6%	0.3%	9.2%	100.0%

(2) これまでに、あなたのお子さんについて、『育児短時間勤務制度』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児短時間勤務制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。

【父親】 育児短時間勤務制度の利用

R6年	SA	利用した	利用しな かった	育児短時間 勤務制度が ない(知ら ない)ので 利用できな かった	既に退職し ていたの で利用して いない	無回答	総計
就学前 児童	人	11	568	143	6	22	750
	%	1.5%	75.7%	19.1%	0.8%	2.9%	100.0%
小学生	人	9	252	76	1	15	353
	%	2.5%	71.4%	21.5%	0.3%	4.2%	100.0%
全体	人	20	820	219	7	37	1103
	%	1.8%	74.3%	19.9%	0.6%	3.4%	100.0%

【父親】 育児短時間勤務制度利用期間

R6年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答	総計
就学前 児童	人	0	2	0	0	0	0	0	0	2	7	11
	%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	63.6%	100.0%
小学生	人	0	2	0	0	0	1	0	1	0	5	9
	%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	55.6%	100.0%
全体	人	0	4	0	0	0	1	0	1	2	12	20
	%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	10.0%	60.0%	100.0%

【母親】 育児短時間勤務制度の利用

R6年	SA	利用した	利用しな かった	育児短時間 勤務制度が ない（知ら ない）ので 利用できな かった	既に退職し ていたので 利用してい ない	無回答	総計
就学前 児童	人	185	333	98	132	50	798
	%	23.2%	41.7%	12.3%	16.5%	6.3%	100.0%
小学生	人	53	172	58	72	22	377
	%	14.1%	45.6%	15.4%	19.1%	5.8%	100.0%
全体	人	238	505	156	204	72	1,175
	%	20.3%	43.0%	13.3%	17.4%	6.1%	100.0%

【母親】 育児短時間勤務制度利用期間

R6年	SA	1ヶ月未満	1ヶ月以上 3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 9ヶ月未満	9ヶ月以上 12ヶ月未満	12ヶ月以上 18ヶ月未満	18ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月以上 36ヶ月未満	36ヶ月以上	無回答	総計
就学前 児童	人	0	10	13	17	12	23	14	28	14	54	185
	%	0.0%	5.4%	7.0%	9.2%	6.5%	12.4%	7.6%	15.1%	7.6%	29.2%	100.0%
小学生	人	0	1	4	7	5	4	7	9	6	10	53
	%	0.0%	1.9%	7.5%	13.2%	9.4%	7.5%	13.2%	17.0%	11.3%	18.9%	100.0%
全体	人	0	11	17	24	17	27	21	37	20	64	238
	%	0.0%	4.6%	7.1%	10.1%	7.1%	11.3%	8.8%	15.5%	8.4%	26.9%	100.0%

問24：就学前児童・問25：小学生

(1) あなたや配偶者の職場は子育てに対し理解がある（または理解があった）と感じますか。

【父親】

R6年	SA	十分に感 じる	まあまあ 感じる	あまり感 じない	まったく 感じない	無回答	総計
就学前 児童	人	196	284	157	78	35	750
	%	26.1%	37.9%	20.9%	10.4%	4.7%	100.0%
小学生	人	77	150	77	34	15	353
	%	21.8%	42.5%	21.8%	9.6%	4.2%	100.0%
全体	人	273	434	234	112	50	1,103
	%	24.8%	39.3%	21.2%	10.2%	4.5%	100.0%

【母親】

R6年	SA	十分に感 じる	まあまあ 感じる	あまり感 じない	まったく 感じない	無回答	総計
就学前 児童	人	347	281	83	30	57	798
	%	43.5%	35.2%	10.4%	3.8%	7.1%	100.0%
小学生	人	141	147	54	20	15	377
	%	37.4%	39.0%	14.3%	5.3%	4.0%	100.0%
全体	人	488	428	137	50	72	1,175
	%	41.5%	36.4%	11.7%	4.3%	6.1%	100.0%

問25：就学前児童・問26：小学生

父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

【父親】理想

R6年	SA	もっぱら妻 が行う	主に妻が行 うが、夫も 手伝う	妻も夫も同 じように行 う	主に夫が行 うが、妻も 手伝う	もっぱら夫 が行う	無回答	総計
就学前 児童	人	40	196	488	3	3	121	851
	%	4.7%	23.0%	57.3%	0.4%	0.4%	14.2%	100.0%
小学生	人	27	119	195	0	0	63	404
	%	6.7%	29.5%	48.3%	0.0%	0.0%	15.6%	100.0%
全体	人	67	315	683	3	3	184	1,255
	%	5.3%	25.1%	54.4%	0.2%	0.2%	14.7%	100.0%

【父親】現実

R6年	SA	もっぱら妻が行っている	主に妻が行うが、夫も手伝っている	妻も夫も同じように行っている	主に夫が行うが、妻も手伝っている	もっぱら夫が行っている	無回答	総計
就学前児童	人	148	367	205	11	3	117	851
	%	17.4%	43.1%	24.1%	1.3%	0.4%	13.7%	100.0%
小学生	人	99	164	76	2	0	63	404
	%	24.5%	40.6%	18.8%	0.5%	0.0%	15.6%	100.0%
全体	人	247	531	281	13	3	180	1,255
	%	19.7%	42.3%	22.4%	1.0%	0.2%	14.3%	100.0%

【父親】分担割合

R6年	SA	夫1割 妻9割	夫2割 妻8割	夫3割 妻7割	夫4割 妻6割	夫6割 妻4割	夫7割 妻3割	夫8割 妻2割	夫9割 妻1割	無回答	総計
就学前児童	人	35	90	141	71	4	2	4	0	31	378
	%	9.3%	23.8%	37.3%	18.8%	1.1%	0.5%	1.1%	0.0%	8.2%	100.0%
小学生	人	15	50	54	28	0	3	2	0	14	166
	%	9.0%	30.1%	32.5%	16.9%	0.0%	1.8%	1.2%	0.0%	8.4%	100.0%
全体	人	50	140	195	99	4	5	6	0	45	544
	%	9.2%	25.7%	35.8%	18.2%	0.7%	0.9%	1.1%	0.0%	8.3%	100.0%

【母親】理想

R6年	SA	もっぱら妻が行う	主に妻が行うが、夫も手伝う	妻も夫も同じように行う	主に夫が行うが、妻も手伝う	もっぱら夫が行う	無回答	総計
就学前児童	人	31	159	562	5	4	90	851
	%	3.6%	18.7%	66.0%	0.6%	0.5%	10.6%	100.0%
小学生	人	19	98	239	0	1	47	404
	%	4.7%	24.3%	59.2%	0.0%	0.2%	11.6%	100.0%
全体	人	50	257	801	5	5	137	1,255
	%	4.0%	20.5%	63.8%	0.4%	0.4%	10.9%	100.0%

【母親】現実

R6年	SA	もっぱら妻が行っている	主に妻が行うが、夫も手伝っている	妻も夫も同じように行っている	主に夫が行うが、妻も手伝っている	もっぱら夫が行っている	無回答	総計
就学前児童	人	168	367	217	10	3	86	851
	%	19.7%	43.1%	25.5%	1.2%	0.4%	10.1%	100.0%
小学生	人	113	163	77	4	0	47	404
	%	28.0%	40.3%	19.1%	1.0%	0.0%	11.6%	100.0%
全体	人	281	530	294	14	3	133	1,255
	%	22.4%	42.2%	23.4%	1.1%	0.2%	10.6%	100.0%

【母親】分担割合

R6年	SA	夫1割 妻9割	夫2割 妻8割	夫3割 妻7割	夫4割 妻6割	夫6割 妻4割	夫7割 妻3割	夫8割 妻2割	夫9割 妻1割	無回答	総計
就学前児童	人	36	94	121	71	7	10	3	2	33	377
	%	9.5%	24.9%	32.1%	18.8%	1.9%	2.7%	0.8%	0.5%	8.8%	100.0%
小学生	人	21	43	59	22	2	5	3	0	12	167
	%	12.6%	25.7%	35.3%	13.2%	1.2%	3.0%	1.8%	0.0%	7.2%	100.0%
全体	人	57	137	180	93	9	15	6	2	45	544
	%	10.5%	25.2%	33.1%	17.1%	1.7%	2.8%	1.1%	0.4%	8.3%	100.0%

問26：就学前児童・問27：小学生

あて名のお子さんの誕生から現在まで、日常的に父親は家事・育児のどの分野を分担してきましたか（分担していますか）。

【家事】

R6年	MA	ゴミ出し (ゴミ集 め・分別含 む)	日常の買 い物	部屋の掃 除	洗濯	料理
就学前 児童	人	461	259	268	349	216
	%	54.2%	30.4%	31.5%	41.0%	25.4%
小学生	人	162	89	91	129	80
	%	40.1%	22.0%	22.5%	31.9%	19.8%
全体	人	623	348	359	478	296
	%	49.6%	27.7%	28.6%	38.1%	23.6%

R6年	MA	風呂洗い	食後の片 付け	ほとんど何 もしていな い	その他	無回答	対象者数
就学前 児童	人	378	375	88	25	79	851
	%	44.4%	44.1%	10.3%	2.9%	9.3%	
小学生	人	127	128	68	19	44	404
	%	31.4%	31.7%	16.8%	4.7%	10.9%	
全体	人	505	503	156	44	123	1255
	%	40.2%	40.1%	12.4%	3.5%	9.8%	

【育児】

R6年	MA	お風呂に 入れる	遊び相手 をする	ミルクを 飲ませる	ご飯を食 べさせる	おむつを 替える	寝かしつ ける	保育所な どの送迎
就学前 児童	人	613	582	297	379	471	332	311
	%	72.0%	68.4%	34.9%	44.5%	55.3%	39.0%	36.5%
小学生	人	236	218	89	119	143	118	140
	%	58.4%	54.0%	22.0%	29.5%	35.4%	29.2%	34.7%
全体	人	849	800	386	498	614	450	451
	%	67.6%	63.7%	30.8%	39.7%	48.9%	35.9%	35.9%

R6年	MA	妻と子育て について話 し合う	運動会など 保育所・学 校等行事へ の参加	PTAや子供 会などの役 員をする	病気の時 の通院	ほとんど何 もしていな い	その他	無回答	対象者数
就学前 児童	人	370	498	57	262	36	22	72	851
	%	43.5%	58.5%	6.7%	30.8%	4.2%	2.6%	8.5%	
小学生	人	142	249	40	101	35	9	44	404
	%	35.1%	61.6%	9.9%	25.0%	8.7%	2.2%	10.9%	
全体	人	512	747	97	363	71	31	116	1255
	%	40.8%	59.5%	7.7%	28.9%	5.7%	2.5%	9.2%	

問27：就学前児童・問28：小学生

父親は、週平均で家事・育児に関して一日にどのくらい行っていますか。

【平日】家事時間

R6年	SA	0分	15分未満	15分以上30 分未満	30分以上1 時間未満	1時間以上2 時間未満	2時間以上5 時間未満
就学前 児童	人	92	65	31	127	213	164
	%	10.8%	7.6%	3.6%	14.9%	25.0%	19.3%
小学生	人	58	46	14	65	89	48
	%	14.4%	11.4%	3.5%	16.1%	22.0%	11.9%
全体	人	150	111	45	192	302	212
	%	12.0%	8.8%	3.6%	15.3%	24.1%	16.9%

R6年	SA	5時間以上8 時間未満	8時間以上 12時間未満	12時間以上 18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前 児童	人	11	3	2	1	142	851
	%	1.3%	0.4%	0.2%	0.1%	16.7%	100.0%
小学生	人	6	0	0	0	78	404
	%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	19.3%	100.0%
全体	人	17	3	2	1	220	1,255
	%	1.4%	0.2%	0.2%	0.1%	17.5%	100.0%

【平日】育兒時間

R6年	SA	0分	15分未満	15分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上5時間未満
就学前児童	人	53	26	15	90	205	274
	%	6.2%	3.1%	1.8%	10.6%	24.1%	32.2%
小学生	人	49	28	16	66	86	67
	%	12.1%	6.9%	4.0%	16.3%	21.3%	16.6%
全体	人	102	54	31	156	291	341
	%	8.1%	4.3%	2.5%	12.4%	23.2%	27.2%
R6年	SA	5時間以上8時間未満	8時間以上12時間未満	12時間以上18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前児童	人	35	4	2	4	143	851
	%	4.1%	0.5%	0.2%	0.5%	16.8%	100.0%
小学生	人	12	0	1	0	79	404
	%	3.0%	0.0%	0.2%	0.0%	19.6%	100.0%
全体	人	47	4	3	4	222	1,255
	%	3.7%	0.3%	0.2%	0.3%	17.7%	100.0%

【休日】家事時間

R6年	SA	0分	15分未満	15分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上5時間未満
就学前児童	人	63	33	27	87	179	265
	%	7.4%	3.9%	3.2%	10.2%	21.0%	31.1%
小学生	人	43	29	11	56	88	80
	%	10.6%	7.2%	2.7%	13.9%	21.8%	19.8%
全体	人	106	62	38	143	267	345
	%	8.4%	4.9%	3.0%	11.4%	21.3%	27.5%
R6年	SA	5時間以上8時間未満	8時間以上12時間未満	12時間以上18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前児童	人	24	9	14	6	144	851
	%	2.8%	1.1%	1.6%	0.7%	16.9%	100.0%
小学生	人	10	3	2	0	82	404
	%	2.5%	0.7%	0.5%	0.0%	20.3%	100.0%
全体	人	34	12	16	6	226	1,255
	%	2.7%	1.0%	1.3%	0.5%	18.0%	100.0%

【休日】育兒時間

R6年	SA	0分	15分未満	15分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上5時間未満
就学前児童	人	24	9	2	33	78	217
	%	2.8%	1.1%	0.2%	3.9%	9.2%	25.5%
小学生	人	28	11	3	30	67	98
	%	6.9%	2.7%	0.7%	7.4%	16.6%	24.3%
全体	人	52	20	5	63	145	315
	%	4.1%	1.6%	0.4%	5.0%	11.6%	25.1%
R6年	SA	5時間以上8時間未満	8時間以上12時間未満	12時間以上18時間未満	18時間以上	無回答	総計
就学前児童	人	146	95	73	22	152	851
	%	17.2%	11.2%	8.6%	2.6%	17.9%	100.0%
小学生	人	45	13	24	3	82	404
	%	11.1%	3.2%	5.9%	0.7%	20.3%	100.0%
全体	人	191	108	97	25	234	1,255
	%	15.2%	8.6%	7.7%	2.0%	18.6%	100.0%

問28：就学前児童・問29：小学生

父親の子育て推進のために必要なことは何だと思いますか。

R6年	MA	夫婦や家族間でのコミュニケーション	男性自身の意識改革(子育ての楽しさや大変さへの理解)	職場の上司や同僚の理解の促進	長時間労働の是正	勤務体系の多様化	休暇の取得促進	育児休業の取得(特に産後8週間以内)	社会全体の気運醸成
		就学前児童	人	404	400	298	203	157	162
	%	47.5%	47.0%	35.0%	23.9%	18.4%	19.0%	12.1%	11.5%
小学生	人	206	215	112	82	55	64	22	45
	%	51.0%	53.2%	27.7%	20.3%	13.6%	15.8%	5.4%	11.1%
全体	人	610	615	410	285	212	226	125	143
	%	48.6%	49.0%	32.7%	22.7%	16.9%	18.0%	10.0%	11.4%
R6年	MA	乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス	男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備	男性が育児等を行うためのネットワークづくり	学校在学中における家事・育児に関する教育の充実	わからない	その他	無回答	対象者数
		就学前児童	人	38	133	33	79	16	20
	%	4.5%	15.6%	3.9%	9.3%	1.9%	2.4%	9.3%	851
小学生	人	11	37	9	55	18	9	47	404
	%	2.7%	9.2%	2.2%	13.6%	4.5%	2.2%	11.6%	
全体	人	49	170	42	134	34	29	126	1255
	%	3.9%	13.5%	3.3%	10.7%	2.7%	2.3%	10.0%	

5 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問29：就学前児童・問30：小学生

下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。

1	A 知っている			
	(子ども子育て支援センターなど)	SA	就学前児童	小学生
人		788	365	1153
%		92.6%	90.3%	91.9%
B 利用している・利用したことがある				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		579	256	835
%		73.5%	70.1%	72.4%
C 今後も利用したい又は必要時に利用したい				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		580	187	767
%		68.2%	46.3%	61.1%
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	195	95	290	
%	22.9%	23.5%	23.1%	

2	A 知っている			
	おいた子育て応援パスポート	SA	就学前児童	小学生
人		325	162	487
%		38.2%	40.1%	38.8%
B 利用している・利用したことがある				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		150	83	233
%		46.2%	51.2%	47.8%
C 今後も利用したい又は必要時に利用したい				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		526	186	712
%		61.8%	46.0%	56.7%
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	299	129	428	
%	35.1%	31.9%	34.1%	

3	A 知っている			
	病児保育	SA	就学前児童	小学生
人		754	349	1,103
%		88.6%	86.4%	87.9%
B 利用している・利用したことがある				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		156	68	224
%		20.7%	19.5%	20.3%
C 今後も利用したい又は必要時に利用したい				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		448	150	598
%		52.6%	37.1%	47.6%
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	120	75	195	
%	14.1%	18.6%	15.5%	

4	A 知っている			
	一時預かり	SA	就学前児童	小学生
人		741	338	1,079
%		87.1%	83.7%	86.0%
B 利用している・利用したことがある				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		191	103	294
%		25.8%	30.5%	27.2%
C 今後も利用したい又は必要時に利用したい				
SA		就学前児童	小学生	全体
人		440	134	574
%		51.7%	33.2%	45.7%
D 妊娠中から知っておきたかった				
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	126	81	207	
%	14.8%	20.0%	16.5%	

5	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	723	326	1,049
	%	85.0%	80.7%	83.6%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	403	174	577
	%	55.7%	53.4%	55.0%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	659	270	929
	%	77.4%	66.8%	74.0%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	133	90	223	
%	15.6%	22.3%	17.8%	

6	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	475	261	736
	%	55.8%	64.6%	58.6%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	51	33	84
	%	10.7%	12.6%	11.4%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	448	190	638
	%	52.6%	47.0%	50.8%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	107	75	182	
%	12.6%	18.6%	14.5%	

7	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	122	61	183
	%	14.3%	15.1%	14.6%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	34	7	41
	%	27.9%	11.5%	22.4%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	443	161	604
	%	52.1%	39.9%	48.1%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	145	87	232	
%	17.0%	21.5%	18.5%	

8	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	452	191	643
	%	53.1%	47.3%	51.2%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	71	24	95
	%	15.7%	12.6%	14.8%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	351	116	467
	%	41.2%	28.7%	37.2%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	93	70	163	
%	10.9%	17.3%	13.0%	

9	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	175	72	247
	%	20.6%	17.8%	19.7%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	32	15	47
	%	18.3%	20.8%	19.0%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	246	87	333
	%	28.9%	21.5%	26.5%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	88	53	141	
%	10.3%	13.1%	11.2%	

10	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	265	93	358
	%	31.1%	23.0%	28.5%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	20	7	27
	%	7.5%	7.5%	7.5%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	251	87	338
	%	29.5%	21.5%	26.9%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	79	54	133	
%	9.3%	13.4%	10.6%	

11	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	373	281	654
	%	43.8%	69.6%	52.1%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	57	62	119
	%	15.3%	22.1%	18.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	435	185	620
	%	51.1%	45.8%	49.4%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	77	59	136	
%	9.0%	14.6%	10.8%	

12	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	532	160	692
	%	62.5%	39.6%	55.1%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	117	28	145
	%	22.0%	17.5%	21.0%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	407	111	518
	%	47.8%	27.5%	41.3%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	199	102	301	
%	23.4%	25.2%	24.0%	

13 おおいた妊娠ヘルプセンター	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	145	66	211
	%	17.0%	16.3%	16.8%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	21	9	30
	%	14.5%	13.6%	14.2%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	304	89	393
	%	35.7%	22.0%	31.3%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	143	63	206	
%	16.8%	15.6%	16.4%	

14 おおいた不妊・ 不育相談センター (hopeful)	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	139	64	203
	%	16.3%	15.8%	16.2%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	32	8	40
	%	23.0%	12.5%	19.7%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	267	82	349
	%	31.4%	20.3%	27.8%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	99	51	150	
%	11.6%	12.6%	12.0%	

15 おおいた子育てほっとクーポン	A 知っている			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	717	295	1,012
	%	84.3%	73.0%	80.6%
	B 利用している・利用したことがある			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	630	216	846
	%	87.9%	73.2%	83.6%
	C 今後も利用したい又は必要時に利用したい			
	SA	就学前児童	小学生	全体
	人	646	215	861
	%	75.9%	53.2%	68.6%
	D 妊娠中から知っておきたかった			
MA	就学前児童	小学生	全体	
人	173	96	269	
%	20.3%	23.8%	21.4%	

6 子育てする住まいと地域の環境について

問30：就学前児童・問31：小学生

(1) 子育てをする環境としてどのような住宅が適していると考えますか。

R4年	SA	戸建て住宅	マンション 又はアパート	その他	無回答	総計
就学前 児童	人	767	66	14	4	851
	%	90.1%	7.8%	1.6%	0.5%	100.0%
小学生	人	364	27	8	5	404
	%	90.1%	6.7%	2.0%	1.2%	100.0%
全体	人	1131	93	22	9	1,255
	%	90.1%	7.4%	1.8%	0.7%	100.0%

(2) (1)で選択した理由として何があげられますか？

R6年	MA	間取りの広 さ	生活音への 配慮	敷地の広さ	安全性の高 さ	防犯性の高 さ	災害等への 強さ	ペットとの 共生	家事負担の 低減	こどもの見 守りの容易 さ
就学前 児童	人	508	669	218	120	48	73	59	46	98
	%	59.7%	78.6%	25.6%	14.1%	5.6%	8.6%	6.9%	5.4%	11.5%
小学生	人	221	294	109	43	18	27	47	13	33
	%	54.7%	72.8%	27.0%	10.6%	4.5%	6.7%	11.6%	3.2%	8.2%
全体	人	729	963	327	163	66	100	106	59	131
	%	58.1%	76.7%	26.1%	13.0%	5.3%	8.0%	8.4%	4.7%	10.4%
R6年	MA	同年代のこ ども同士の 交流への期 待	地域交流に よる支援へ の期待	世帯間交流 による支援 への期待	市街地など の立地が想 定され、良 好な生活環 境が確保さ れている	郊外などの 立地が想定 され、自然 環境とのふ れあいが期 待できる	父親・母親 のライフス タイルとの マッチング	その他	無回答	対象者数
就学前 児童	人	56	32	8	30	31	116	38	9	1,255
	%	6.6%	3.8%	0.9%	3.5%	3.6%	13.6%	4.5%	1.1%	
小学生	人	60	15	8	23	15	55	15	9	851
	%	14.9%	3.7%	2.0%	5.7%	3.7%	13.6%	3.7%	2.2%	
全体	人	116	47	16	53	46	171	53	18	404
	%	9.2%	3.7%	1.3%	4.2%	3.7%	13.6%	4.2%	1.4%	

(3) 住宅（戸建て住宅又はマンション）の購入予定とその時期について伺います。

R6年	MA	購入予定なし	こどもの出産前に住宅購入済み	こどもの小学校入学前に住宅購入済み	こどもが小学生（低学年）の間で住宅購入予定または購入済み	こどもが小学生（高学年）の間で住宅購入予定または購入済み	こどもが中学生の間で住宅購入予定または購入済み
就学前児童	人	253	126	307	70	19	8
	%	29.7%	14.8%	36.1%	8.2%	2.2%	0.9%
小学生	人	148	35	130	40	15	4
	%	36.6%	8.7%	32.2%	9.9%	3.7%	1.0%
全体	人	401	161	437	110	34	12
	%	32.0%	12.8%	34.8%	8.8%	2.7%	1.0%
R6年	MA	こどもが高校生の年代で住宅購入予定または購入済み	こどもが大学生の年代で住宅購入予定または購入済み	こどもの自立後に住宅購入予定	その他	無回答	総計
就学前児童	人	4	1	4	42	17	851
	%	0.5%	0.1%	0.5%	4.9%	2.0%	100.0%
小学生	人	3	0	5	13	11	404
	%	0.7%	0.0%	1.2%	3.2%	2.7%	100.0%
全体	人	7	1	9	55	28	1,255
	%	0.6%	0.1%	0.7%	4.4%	2.2%	100.0%

(4) 複数の世帯が共同で暮らす住宅形態の一つに「コレクティブハウス」があります。このような住宅について、どのように感じますか。

R4年	SA	住んでみたい	関心がある	どちらともいえない	関心はない	その他	無回答	総計
就学前児童	人	22	76	156	582	5	10	851
	%	2.6%	8.9%	18.3%	68.4%	0.6%	1.2%	100.0%
小学生	人	9	35	94	251	4	11	404
	%	2.2%	8.7%	23.3%	62.1%	1.0%	2.7%	100.0%
全体	人	31	111	250	833	9	21	1,255
	%	2.5%	8.8%	19.9%	66.4%	0.7%	1.7%	100.0%

問31：就学前児童・問32：小学生

(1) あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援について満足していますか。

R4年	SA	満足している	おおむね満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答	総計
就学前児童	人	149	424	213	49	16	851
	%	17.5%	49.8%	25.0%	5.8%	1.9%	100.0%
小学生	人	44	219	95	31	15	404
	%	10.9%	54.2%	23.5%	7.7%	3.7%	100.0%
全体	人	193	643	308	80	31	1,255
	%	15.4%	51.2%	24.5%	6.4%	2.5%	100.0%

(2) (1)で「1」または「2」と答えた方にお伺いします。

どういった点でそのように感じますか。

R4年	MA	子育てを支援する施設やサービスが充実している	医療費や保育料などの経済的支援が整っている	地域の雰囲気や子育て家庭に協力的である	親子で気軽に出入りできる場所(居場所)がある	子どもが安心して遊べる場所が多い	地域で子育てを支援する設備(おむつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている	同年代の子どもが多い	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	215	405	169	174	133	40	109	10	12	573
	%	37.5%	70.7%	29.5%	30.4%	23.2%	7.0%	19.0%	1.7%	2.1%	
小学生	人	68	173	89	60	59	8	57	4	4	263
	%	25.9%	65.8%	33.8%	22.8%	22.4%	3.0%	21.7%	1.5%	1.5%	
全体	人	283	578	258	234	192	48	166	14	16	836
	%	33.9%	69.1%	30.9%	28.0%	23.0%	5.7%	19.9%	1.7%	1.9%	

(3) (1)で「3」または「4」と答えた方にお伺いします。

どういった点でそのように感じますか。

R4年	MA	子育てを支援する施設やサービスが不足している	医療費や保育料などの経済的支援が不足している	地域の雰囲気や子育て家庭に協力的でない	親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がない	子どもが安心して遊べる場所が少ない	地域で子育てを支援する設備(おむつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っていない	同年代の子どもが少ない	その他	無回答	対象者数
就学前児童	人	141	93	44	125	134	80	72	32	3	262
	%	53.8%	35.5%	16.8%	47.7%	51.1%	30.5%	27.5%	12.2%	1.1%	
小学生	人	62	46	20	63	63	25	24	13	1	126
	%	49.2%	36.5%	15.9%	50.0%	50.0%	19.8%	19.0%	10.3%	0.8%	
全体	人	203	139	64	188	197	105	96	45	4	388
	%	52.3%	35.8%	16.5%	48.5%	50.8%	27.1%	24.7%	11.6%	1.0%	

2. 調査依頼・調査票（令和6年度）

◇調査依頼状（就学前児童・小学生用）

「こども・子育て県民意識調査」へのご協力をお願い

子育て中の保護者の皆さま

日頃より県政の運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、「子育て満足度日本一」の実現を目指し、より多くのこどもの笑顔を育み、生んで良かった、生まれて良かった、住んで良かったと思える県づくりに取り組んでいます。

令和2年3月には「おおいた子ども・子育て応援プラン（第4期計画）」を策定し、家庭、地域、学校及び企業等の皆さまにご協力をいただきながら、県民総参加によるこども・子育て支援を進めているところです。

今回のこの調査は、プランをきめ細かく評価し、着実に推進するために、皆さまの子育てに関する実態や子育て支援に対するご意見・ご要望などをお伺いするもので、毎年実施しています。

県内全市町村の住民基本台帳の中から就学前のお子さん又は小学生を無作為に抽出し、その保護者を調査対象としています。

ご回答いただいた調査内容は、県の子育て支援施策の検討にのみ利用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

今後の子育て環境の整備を考えていくうえで大切な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年11月
大分県福祉保健部こども未来課

就学前児童用

こども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、大分県のこども・子育て支援施策の検討に利用します。

回答時間は10～15分程度です。
ご協力をお願いいたします。



【調査票ご記入にあたってのお願い】

- 1 このアンケート調査は、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 3 回答は、選択肢の番号に〇をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選択してください。
- 4 回答方法は、この調査票、またはインターネットの2種類あります。
- 5 調査票でご回答いただく場合は、同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を三つ折りにして入れ、切手を貼らずに投函してください。
- 6 インターネットでご回答いただく場合は、下記 URL または QR コードから回答ページにアクセスしてください。（システム上、一時保存が出来ませんのでご注意ください。）

【回答用 URL】

[https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/
public/oitachousa202401](https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/public/oitachousa202401)



インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの調査識別番号の入力が必須です。この番号は、重複回答を防ぐために活用するものでランダムに割り振られており、回答者個人と結びついていません。

- 7 調査票の投函及びインターネットの回答は、いずれも 12月2日(月)までにお願いいたします。（インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です。）

この調査は、大分県が株式会社九州みらい研究所に委託して実施しています。
ご不明な点やご質問がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】



おいた子育て支援

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班

直通電話：097-506-2718

株式会社九州みらい研究所

直通電話：096-214-6014

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 どちらの市町村にお住まいですか。【1つに〇】

1 大分市	2 別府市	3 中津市	4 日田市
5 佐伯市	6 臼杵市	7 津久見市	8 竹田市
9 豊後高田市	10 杵築市	11 宇佐市	12 豊後大野市
13 由布市	14 国東市	15 姫島村	16 日出町
17 九重町	18 玖珠町		

問2 (1) この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1 父親	2 母親	3 その他 ()
------	------	-----------

(2) あなたの年齢を教えてください【1つに〇】

1 20歳未満	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳
4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳
7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳以上

問3 あて名のお子さんの年齢（令和6年4月1日現在）を教えてください。【1つに〇】

1 0歳	2 1歳	3 2歳
4 3歳	5 4歳	6 5歳

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。2人以上いる場合は、末子の年齢（令和6年4月1日時点の年齢）を記入してください。（※末子：最後に生まれた子）

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問5 あて名のお子さんご家族との同居・近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況について、お子さんからみた関係でお答えください。【あてはまる番号すべてに〇】
該当しない場合は、〇を付けなくて結構です。

【父】	1 同居	2 近居
【母】	1 同居	2 近居
【父方祖父】	1 同居	2 近居
【父方祖母】	1 同居	2 近居
【母方祖父】	1 同居	2 近居
【母方祖母】	1 同居	2 近居

問6 家庭内で、あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。
 お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1 主に父親	2 主に母親	3 主に祖父母	4 その他 ()
--------	--------	---------	----------------------

2 子育て・少子化に対する意識について



問7 あなたの子育てについて、下記の項目ごとにご自身が感じている番号をお答えください。
 【項目ごと1つに〇】

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない
①家族との会話がはずむようになった	1	2	3	4
②配偶者との信頼が深まった	1	2	3	4
③子どもを通じて友人ができるなど、付き合いが広がった	1	2	3	4
④子育ての経験が仕事や趣味の活動などに役立った	1	2	3	4
⑤子育てによって、自分も成長していると感じられる	1	2	3	4
⑥自分の子どもは、その子らしく順調に育っていると思う	1	2	3	4
⑦子どもを育てるのは楽しくて、幸せなことだと思う	1	2	3	4
⑧子どもがかわいくてたまらない	1	2	3	4

問8 あなたの理想とする子どもの数は、何人ですか。【1つに〇】

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人
5 5人以上	6 わからない	7 子どもをほしいとは思わない	

問9 あなたが実際に予定している子どもの数は何人ですか。現在いるお子さんの数と今後予定している子どもの数を合わせた数をお答えください。【1つに〇】

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人
5 5人以上	6 わからない	7 子どもをほしいとは思わない	

問 12 **3人以上お子さんがいる方にお伺いします。その他の方は問13に進んでください。**

3人目以降のお子さんを持つことができた理由として、何があげられますか。

最もあてはまると思われるものから順に3つまで数字を記入してください。

- 1 配偶者と家事・育児の役割分担ができているから
- 2 祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから
- 3 仕事と育児が両立しやすい職場環境だから
- 4 不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから
- 5 夫婦の収入を考えると育てられると考えたから
- 6 保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから
- 7 保育所や放課後児童クラブなどこどもの預け先が整っているから
- 8 地域子育て支援拠点※^{1(P12)}など子育てサービスが整っているから
- 9 第1子及び第2子が同性であり、異性のこどもが欲しかったから
- 10 上の子が成長し、育児に余裕ができたから
- 11 上の子を育て、育児に自信ができたから
- 12 元々、こどもが3人以上欲しいと思っていたから
- 13 友人、知人等が3人以上のこどもがいて、楽しそうだったから
- 14 その他 ()

【回答欄(最もあてはまるものから順に番号を記入してください)】

第1位	第2位	第3位

3 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて



問 13 (1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所がありますか。【1つに〇】

- 1 ある 2 ない

(2) (1)で「1 ある」に〇を付けた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか?【あてはまる番号すべてに〇】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 配偶者 | 2 親族(親・きょうだいなど) |
| 3 近所の人・地域の知人・友人 | 4 職場の人・サークル仲間 |
| 5 保育所・幼稚園・学校 | 6 産婦人科・小児科 |
| 7 児童館・地域子育て支援拠点 | 8 民生児童委員・主任児童委員 |
| 9 役所・保健所 | |
| 10 その他 () | |

問 14 (1) 子育てが「地域や社会で支えられている」と感じますか。【1つに〇】

- | | |
|------------|-----------|
| 1 十分に感じる | } ▶ (2) へ |
| 2 まあまあ感じる | |
| 3 あまり感じない | } ▶ (3) へ |
| 4 まったく感じない | |

(2) (1)で「1」または「2」に〇を付けた方にお伺いします。

子育てが「地域に支えられていると感じる理由」について教えてください。(自由記載)

(3) (1)で「3」または「4」に〇を付けた方にお伺いします。

子育てが「地域に支えられていると感じない理由」について教えてください。(自由記載)

問 15 (1) 「こどもまんなか社会」の意味を知っていますか。【1つに〇】

- 1 知っている
- 2 どちらかという知っている
- 3 どちらかという知らない
- 4 知らない
- 5 わからない

『こどもまんなか社会』とは (こども家庭庁「こども大綱」7頁から抜粋)
全てのこども・若者が、身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会

(2) 今の社会は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていると考えますか。【1つに〇】

- 1 向かっている
- 2 どちらかという向かっている
- 3 どちらかという向かっていない
- 4 向かっていない
- 5 わからない

問 2 1 あなたの家庭では、お子さんが生まれてからこれまでに必要な食料または衣服が買えなかったことがありますか。【1つに〇】

1 ある	2 ない
------	------

4 子育てと仕事の両立について



問 2 2 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。【1つに〇】

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

父 親	母 親
1 就労している（フルタイム） 2 就労している（フルタイムだが育児・介護休業中） 3 就労している（パートタイム、アルバイト等） 4 以前は就労していたが、現在は就労していない 5 これまでに就労したことがない	1 就労している（フルタイム） 2 就労している（フルタイムだが育児・介護休業中） 3 就労している（パートタイム、アルバイト等） 4 以前は就労していたが、現在は就労していない 5 これまでに就労したことがない
} → 問 23 へ } → 9 ページの問 25 へ	} → 問 23 へ } → 9 ページの問 25 へ

問 2 3 問 2 2で「1」～「4」（現在就労している、または以前就労していた）に〇を付けた方にお伺いします。その他の方は問 2 5に進んでください。

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

（1）これまでに、あなたのお子さんについて、『**育児休業制度**』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに〇】 ※産前・産後休暇は含みません。

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月～ <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月 2 利用しなかった 3 育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった 4 既に退職していたので利用していない	1 利用した [利用期間] <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月～ <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月 2 利用しなかった 3 育児休業制度がない（知らない）ので利用できなかった 4 既に退職していたので利用していない

(2) これまでに、あなたのお子さんについて、『育児短時間勤務制度』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児短時間勤務制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに〇】

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月～ <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月	1 利用した [利用期間] <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月～ <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児短時間勤務制度がない（知らない）ので利用できなかった	3 育児短時間勤務制度がない（知らない）ので利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

問 24 (1) あなたや配偶者の職場は子育てに対し理解がある（または理解があった）と感じますか。【1つに〇】

父 親	母 親
1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない	1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない
} → (2) ^ } → (3) ^	} → (2) ^ } → (3) ^

(2) (1)で「1」または「2」に〇を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じる理由について教えてください。（自由記載）

父 親	母 親

(3) (1)で「3」または「4」に〇を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じない理由について教えてください。（自由記載）

父 親	母 親

次の問 25から問 28は、ひとり親家庭の方は、記入の必要はありません。
ひとり親家庭の方は、11ページの間29に進んでください。

問 25 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々にお答えください。【理想と現実それぞれ1つに〇】

【あて名のお子さんのお父さんがお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

【あて名のお子さんのお母さんがお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

問 26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、日常的に父親は家事・育児のどの分野を分担してきましたか（分担していますか）。【家事と育児それぞれあてはまる番号すべてに〇】

【家事】

1 ゴミ出し（ゴミ集め・分別含む）	2 日常の買い物	3 部屋の掃除
4 洗濯	5 料理	6 風呂洗い
7 食後の片付け	8 ほとんど何もしていない	9 その他（ ）

【育児】

1 お風呂に入れる	2 遊び相手をする	3 ミルクを飲ませる
4 ご飯を食べさせる	5 おむつを替える	6 寝かしつける
7 保育所などの送迎	8 妻と子育てについて話し合う	
9 運動会など保育所・学校等行事への参加		
10 PTA や子供会などの役員をする		
11 病気の時の通院		
12 ほとんど何もしていない		
13 その他（ ）		

問 27 父親は、週平均で家事・育児に関して一日にどのくらい行っていますか。【数字をご記入ください】

【平日】

家事 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分	育児 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
---	---

【休日】

家事 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分	育児 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分
---	---

問 28 父親の子育て推進のために必要なことは何だと思えますか。【3つまで〇】

- 1 夫婦や家族間でのコミュニケーション
- 2 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）
- 3 職場の上司や同僚の理解の促進
- 4 長時間労働の是正
- 5 勤務体系の多様化
- 6 休暇の取得促進
- 7 育児休業の取得（特に産後8週間以内）
- 8 社会全体の気運醸成
- 9 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
- 10 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
- 11 男性が育児等を行うためのネットワークづくり
- 12 学校在学中における家事・育児に関する教育の充実
- 13 わからない
- 14 その他（ ）

アンケートはあと少しです。
最後までよろしくお願いします。



5 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問 29 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

また、下記のサービスのうち、妊娠中から知っておきたかったものがあれば、Dの「はい」に○をつけてください。…①～⑮のサービス内容については、次頁の紹介をご覧ください。

サービスの種類	A	B	C	D
	知っていますか 「1 はい」→B、Cへ 「2 いいえ」→Cへ	利用していますか 又は 利用したことが ありますか	今後も(は) 利用したいですか 又は 必要時に利用 したいですか	妊娠中から 知って おきたかった
①地域子育て支援拠点※ ¹ (子育て支援センター・こどもルームなど)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
②おおいた子育てほっとクーポン※ ²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
③おおいた子育て応援パスポート※ ³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
④病児保育※ ⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑤一時預かり※ ⁵	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑥大分県子ども救急電話相談※ ⁶	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑦いつでも子育てほっとライン※ ⁷	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑧大分県 LINE 公式アカウントの子育て 支援メニュー※ ⁸	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑨ファミリー・サポート・センター※ ⁹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑩ホームスタート※ ¹⁰	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑪ショートステイ※ ¹¹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑫就学援助制度※ ¹²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑬産後ケア事業※ ¹³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑭おおいた妊娠ヘルプセンター※ ¹⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑮おおいた不妊・不育相談センター※ ¹⁵ (hopeful)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい

※1 「地域子育て支援拠点」

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場です。設置している市町村によって、「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」などの名称で呼ばれています。

※2 「おおいた子育てほっとクーポン」

3歳の誕生日の前日まで子育て支援サービスに使えるクーポンを出生時に市町村の子育て支援窓口で配布している事業です。

※3 「おおいた子育て応援パスポート」

子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※4 「病児保育」

病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※5 「一時預かり」

冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに、子どもを日中、保育所等で預かることです。

※6 「大分県こども救急電話相談」(電話：#8000 または 097-503-8822)

子どもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じる県の電話相談です。

受付時間：月曜日～土曜日 午後7時～翌朝8時

日曜・祝日 午前9時～午後5時と午後7時～翌朝8時

※7 「いつでも子育てほっとライン」(電話：0120-462-110)

子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談で、24時間365日相談に応じています。

※8 「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」

子育てに関する疑問や知りたい項目を選んだり、質問したい内容を入力することで24時間365日自動で回答します。さらに、チャット上で相談員に子育ての悩みも相談できます。

(チャット相談)

対応時間：平日 9:00～17:00(最終受付：16:00)



大分県 LINE 公式アカウント

※9 「ファミリー・サポート・センター」

保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※10 「ホームスタート」

未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、無料で訪問し、「傾聴」(親の気持ちを受け止めて話を聴くこと)と「協働」(親と一緒に家事や育児、外出などを行うこと)をする新しい家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。

※11 「ショートステイ」

保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて、子どもを宿泊により預かることです。(原則7日以内)

※12 「就学援助制度」

経済的な理由で小中学校や義務教育学校への就学が困難な児童・生徒の保護者の方に、学用品費の一部や給食費などを援助するものです。

※13 「産後ケア事業」

出産後1年までの時期に、産科医療機関や助産所で、お母さんの心身のケアや育児サポートを行うものです。

※14 「おおいた妊娠ヘルプセンター」

妊娠・出産や心身の健康など、妊娠に関連する相談を受け付けています。

相談方法：メール(随時)、電話(開所時間内)、面接(開所時間内)

電話番号：0120-241-783 メール：ninsin-783@sage.ocn.ne.jp

開所時間：水曜日～日曜日 午前11時30分～午後7時(年末年始を除く)

※15 「おおいた不妊・不育相談センター（hopeful）」

不妊や不育・妊活に関する医学的・専門的な相談や心の悩み等について、医師・助産師等の専門家が相談に応じています。

相談方法：メール（随時）、電話（開所時間内）、来所（事前予約が必要）

電話番号：080-1542-3268 メール：ホームページ内の相談フォームから

開所時間：火曜日～金曜日 午後12時～午後8時

土曜日 午後12時～午後6時

6 子育てする住まいと地域の環境について



問30 (1) 子育てをする環境としてどのような住宅が適していると考えますか。

※現在お住まいの住宅形態に関わらずお答えください。【1つに〇】

- 1 戸建て住宅
- 2 マンション又はアパート
- 3 その他（ ）

(2) (1) で選択した理由として何があげられますか？【3つまで〇】

- 1 間取りの広さ
- 2 生活音への配慮
- 3 敷地の広さ
- 4 安全性の高さ
- 5 防犯性の高さ
- 6 災害等への強さ
- 7 ペットとの共生
- 8 家事負担の低減
- 9 こどもの見守りの容易さ
- 10 同年代の子ども同士の交流への期待
- 11 地域交流による支援への期待
- 12 世帯間交流による支援への期待
- 13 市街地などの立地が想定され、良好な生活環境が確保されている
- 14 郊外などの立地が想定され、自然環境とのふれあいが期待できる
- 15 父親・母親のライフスタイルとのマッチング
- 16 その他（ ）

(3) 住宅（戸建て住宅又はマンション）の購入予定とその時期について伺います。

※下記選択肢の「子ども」は、一番上の子の場合としてお答えください。【1つに〇】

- 1 購入予定なし
- 2 こどもの出産前に住宅購入済み
- 3 こどもの小学校入学前に住宅購入済み
- 4 こどもが小学生（低学年）の間で住宅購入予定または購入済み
- 5 こどもが小学生（高学年）の間で住宅購入予定または購入済み
- 6 こどもが中学生の間で住宅購入予定または購入済み
- 7 こどもが高校生の年代で住宅購入予定または購入済み
- 8 こどもが大学生の年代で住宅購入予定または購入済み
- 9 こどもの自立後に住宅購入予定
- 10 その他（ ）

(4) 複数の世帯が共同で暮らす住宅形態の一つに「コレクティブハウス」があります。

コレクティブハウスとは

シェアハウスとは異なり、各世帯の独立した生活が確保された住戸を持ち、加えて、共有スペース(共同のキッチンやダイニング等)を有する集合住宅のこと。

この共有スペースの利用を居住者間で運用することで、交流と助け合いを生み出し、コミュニティ間での子育て支援が期待できる住まい方です。

参考ホームページ: 特定非営利法人 コレクティブハウジング社
「コレクティブハウス紹介ページ」
<https://chc.or.jp/collective/index.html>



このような住宅について、どのように感じますか? 【1つに〇】

- 1 住んでみたい
- 2 関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 関心はない
- 5 その他 ()

問31(1) あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援について満足していますか。

【1つに〇】

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 満足している | } → (2) ^ |
| 2 おおむね満足している | |
| 3 あまり満足していない | } → (3) ^ |
| 4 満足していない | |

(2) (1)で「1」または「2」と答えた方にお伺いします。

どういった点でそのように感じますか。【あてはまる番号すべてに〇】

- 1 子育てを支援する施設やサービスが充実している
- 2 医療費や保育料などの経済的支援が整っている
- 3 地域の雰囲気がかどもや子育て家庭に協力的である
- 4 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
- 5 こどもが安心して遊べる場所が多い
- 6 地域で子育てを支援する設備(おむつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
- 7 同年代のこどもが多い
- 8 その他 ()

小学生用

こども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、大分県のこども・子育て支援施策の検討に利用します。

回答時間は10～15分程度です。
ご協力をお願いいたします。



【調査票ご記入にあたってのお願い】

- 1 このアンケート調査は、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 3 回答は、選択肢の番号に〇をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選択してください。
- 4 回答方法は、この調査票、またはインターネットの2種類あります。
- 5 調査票でご回答いただく場合は、同封の返信用封筒に、ご回答いただいたこの調査票を三つ折りにして入れ、切手を貼らずに投函してください。
- 6 インターネットでご回答いただく場合は、下記 URL または QR コードから回答ページにアクセスしてください。（システム上、一時保存が出来ませんのでご注意ください。）

【回答用 URL】

[https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/
public/oitachousa202401](https://091b0a5e.form.kintoneapp.com/public/oitachousa202401)



インターネットでの回答には、この表紙右上に記載の6ケタの調査識別番号の入力が必須です。この番号は、重複回答を防ぐために活用するものでランダムに割り振られており、回答者個人と結びついていません。

- 7 調査票の投函及びインターネットの回答は、いずれも 12月2日(月)までにお願いいたします。（インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です。）

この調査は、大分県が株式会社九州みらい研究所に委託して実施しています。
ご不明な点やご質問がありましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】



おいた子育て支援

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班

直通電話：097-506-2718

株式会社九州みらい研究所

直通電話：096-214-6014

1 あて名のお子さんご家族の状況について

問1 どちらの市町村にお住まいですか。【1つに〇】

1 大分市	2 別府市	3 中津市	4 日田市
5 佐伯市	6 臼杵市	7 津久見市	8 竹田市
9 豊後高田市	10 杵築市	11 宇佐市	12 豊後大野市
13 由布市	14 国東市	15 姫島村	16 日出町
17 九重町	18 玖珠町		

問2 (1) この調査にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1 父親	2 母親	3 その他 ()
------	------	-----------

(2) あなたの年齢を教えてください【1つに〇】

1 20歳未満	2 20歳～24歳	3 25歳～29歳
4 30歳～34歳	5 35歳～39歳	6 40歳～44歳
7 45歳～49歳	8 50歳～54歳	9 55歳以上

問3 あて名のお子さんの学年を記入してください。

小学校	<input type="text"/>	年生
-----	----------------------	----

問4 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。2人以上いる場合は、末子の年齢（令和6年4月1日時点の年齢）を記入してください。（※末子：最後に生まれた子）

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問5 あて名のお子さんと父母及び祖父母との同居・近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況について、お子さんからみた関係でお答えください。【あてはまる番号すべてに〇】
該当しない場合は、〇を付けなくて結構です。

【父】	1 同居	2 近居
【母】	1 同居	2 近居
【父方祖父】	1 同居	2 近居
【父方祖母】	1 同居	2 近居
【母方祖父】	1 同居	2 近居
【母方祖母】	1 同居	2 近居

問6 家庭内で、あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っている方はどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。【1つに〇】

1 主に父親	2 主に母親	3 主に祖父母	4 その他 ()
--------	--------	---------	-----------

2 子育て・少子化に対する意識について

問7 あなたの子育てについて、下記の項目ごとにご自身が感じている番号をお答えください。
 【項目ごと1つに〇】

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そうは思わない
①家族との会話がはずむようになった	1	2	3	4
②配偶者との信頼が深まった	1	2	3	4
③子どもを通じて友人ができるなど、付き合いが広がった	1	2	3	4
④子育ての経験が仕事や趣味の活動などに役立った	1	2	3	4
⑤子育てによって、自分も成長していると感じられる	1	2	3	4
⑥自分の子どもは、その子らしく順調に育っていると思う	1	2	3	4
⑦子どもを育てるのは楽しくて、幸せなことだと思う	1	2	3	4
⑧子どもがかわいくてたまらない	1	2	3	4

問8 あなたの理想とする子どもの数は、何人ですか。【1つに〇】

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人
5 5人以上	6 わからない	7 子どもをほしいとは思わない	

問9 あなたが実際に予定している子どもの数は何人ですか。現在いるお子さんの数と今後予定している子どもの数を合わせた数をお答えください。【1つに〇】

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人
5 5人以上	6 わからない	7 子どもをほしいとは思わない	

問 12 **3人以上お子さんがいる方にお伺いします。その他の方は問13に進んでください。**

3人目以降のお子さんを持つことができた理由として何があげられますか。

最もあてはまると思われるものから順に3つまで数字を記入してください。

- 1 配偶者と家事・育児の役割分担ができているから
- 2 祖父母等が同居もしくは近居で育児に協力を得られるから
- 3 仕事と育児が両立しやすい職場環境だから
- 4 不妊治療と仕事が両立できる職場環境だから
- 5 夫婦の収入を考えると育てられると考えたから
- 6 保育料、児童手当、医療費等の経済的支援が整っているから
- 7 保育所や放課後児童クラブなどこどもの預け先が整っているから
- 8 地域子育て支援拠点※^{1(P13)}など子育てサービスが整っているから
- 9 第1子及び第2子が同性であり異性のこどもが欲しかったから
- 10 上の子が成長し育児に余裕ができたから
- 11 上の子を育て育児に自信ができたから
- 12 元々、こどもが3人以上欲しいと思っていたから
- 13 友人、知人等が3人以上のこどもがいて楽しそうだったから
- 14 その他 ()

【回答欄(最もあてはまるものから順に番号を記入してください)】

第1位	第2位	第3位

問 13 こどもと将来の夢や希望について語り合う機会を、意識して持っていますか。【1つに〇】

- 1 頻繁に持っている
- 2 時々持っている
- 3 ほとんど持っていない
- 4 持っていない

3 子育てについての不安・悩み・地域とのかかわりについて



問 14 (1) 子育てについて、気軽に相談できる人や場所がありますか。【1つに〇】

- 1 ある
- 2 ない

(2) (1)で「1 ある」に○を付けた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか?【あてはまる番号すべてに○】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 配偶者 | 2 親族(親・きょうだいなど) |
| 3 近所の人・地域の知人・友人 | 4 職場の人・サークル仲間 |
| 5 保育所・幼稚園・学校 | 6 産婦人科・小児科 |
| 7 児童館・地域子育て支援拠点 | 8 民生児童委員・主任児童委員 |
| 9 役所・保健所 | |
| 10 その他() | |

問15 (1) 子育てが地域や社会で支えられていると感じますか。【1つに○】

- | | |
|------------|-----------|
| 1 十分に感じる | } → (2) ^ |
| 2 まあまあ感じる | |
| 3 あまり感じない | } → (3) ^ |
| 4 まったく感じない | |

(2) (1)で「1」または「2」に○を付けた方にお伺いします。

子育てが地域に支えられていると感じる理由について教えてください。(自由記載)

(3) (1)で「3」または「4」に○を付けた方にお伺いします。

子育てが地域に支えられていると感じない理由について教えてください。(自由記載)

問16 (1) 「こどもまんなか社会」の意味を知っていますか。【1つに○】

- | |
|----------------|
| 1 知っている |
| 2 どちらかという知っている |
| 3 どちらかという知らない |
| 4 知らない |
| 5 わからない |

『こどもまんなか社会』とは (こども家庭庁「こども大綱」7頁から抜粋)
全てのこども・若者が、身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会

問 24 問 23で「1」～「4」(現在就労している、または以前就労していた)に○を付けた方にお伺いします。その他の方は問26に進んでください。

※ひとり親家庭の方は、該当する項目のみ回答してください。

(1) これまでに、あなたのお子さんについて、『育児休業制度』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児休業制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに○】 ※産前・産後休暇は含みません。

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月	1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児休業制度がない(知らない)ので利用できなかった	3 育児休業制度がない(知らない)ので利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

(2) これまでに、あなたのお子さんについて、『育児短時間勤務制度』を利用したことがありますか。複数のお子さんについて育児短時間勤務制度を利用した場合は、一番最近利用した際の状況でお答えください。【1つに○】

父 親	母 親
1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月	1 利用した [利用期間] □ 歳 □ ヶ月～ □ 歳 □ ヶ月
2 利用しなかった	2 利用しなかった
3 育児短時間勤務制度がない(知らない)ので利用できなかった	3 育児短時間勤務制度がない(知らない)ので利用できなかった
4 既に退職していたので利用していない	4 既に退職していたので利用していない

問 25 (1) あなたや配偶者の職場は子育てに対し理解がある(または理解があった)と感じますか。【1つに○】

父 親	母 親
1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない	1 十分に感じる 2 まあまあ感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない
} → (2) へ } → (3) へ	} → (2) へ } → (3) へ

(2) (1)で「1」または「2」に○を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じる理由について教えてください。(自由記載)

父 親	母 親

(3) (1)で「3」または「4」に○を付けた方にお伺いします。

職場の理解があると感じない理由について教えてください。(自由記載)

父 親	母 親

次の問26から問29は、ひとり親家庭の方は、記入の必要はありません。

ひとり親家庭の方は、12 ページの問 30 に進んでください。

問 26 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々にお答えください。【理想と現実それぞれ1つに○】

【あて名のお子さんのお父さんにお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

【あて名のお子さんのお母さんにお答えください】

理 想	現 実
1 もっぱら妻が行う	1 もっぱら妻が行っている
2 主に妻が行うが、夫も手伝う	2 主に妻が行うが、夫も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
3 妻も夫も同じように行う	3 妻も夫も同じように行っている
4 主に夫が行うが、妻も手伝う	4 主に夫が行うが、妻も手伝っている (分担割合：夫 割、妻 割)
5 もっぱら夫が行う	5 もっぱら夫が行っている

5 子育て支援サービスの認知度・利用度について

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

また、下記のサービスのうち、妊娠中から知っておきたかったものがあれば、Dの「はい」に○をつけてください。…①～⑮のサービス内容については、次頁の紹介をご覧ください。

サービスの種類	A	B	C	D
	知っていますか 「1 はい」→B、Cへ 「2 いいえ」→Cへ	利用していますか 又は 利用したことが ありますか	今後も(は) 利用したいですか 又は 必要時に利用 したいですか	妊娠中から 知って おきたかった
①地域子育て支援拠点※ ¹ (子育て支援センター・こどもルームなど)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
②おおいた子育て応援パスポート※ ²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
③病児保育※ ³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
④一時預かり※ ⁴	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑤大分県子ども救急電話相談※ ⁵	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑥いつでも子育てほっとライン※ ⁶	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑦大分県 LINE 公式アカウントの子育て 支援メニュー※ ⁷	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑧ファミリー・サポート・センター※ ⁸	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑨ホームスタート※ ⁹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑩ショートステイ※ ¹⁰	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑪就学援助制度※ ¹¹	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑫産後ケア事業※ ¹²	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑬おおいた妊娠ヘルプセンター※ ¹³	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑭おおいた不妊・不育相談センター※ ¹⁴ (hopeful)	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい
⑮おおいた子育てほっとクーポン※ ¹⁵	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい 2 いいえ	1 はい

※ 1 「地域子育て支援拠点」

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場です。設置している市町村によって、「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」などの名称で呼ばれています。

※ 2 「おおいた子育て応援パスポート」

子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※ 3 「病児保育」

病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難なこどもを病院などで預かることです。

※ 4 「一時預かり」

冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに、こどもを日中、保育所等で預かることです。

※ 5 「大分県こども救急電話相談」(電話：#8000 または 097-503-8822)

こどもが病気やケガで心配なときや、病院へ行った方が良いかどうか判断に迷ったときなどに、看護師が相談に応じる県の電話相談です。

受付時間：月～土曜日 午後7時～翌朝8時

日曜・祝日 午前9時～午後5時と午後7時～翌朝8時

※ 6 「いつでも子育てほっとライン」(電話：0120-462-110)

子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談で、24時間365日相談に応じています。

※ 7 「大分県 LINE 公式アカウントの子育て支援メニュー」

子育てに関する疑問や知りたい項目を選んだり、質問したい内容を入力することで24時間365日自動で回答します。

さらに、チャット上で相談員に子育ての悩みも相談できます。

(チャット相談)

対応時間：平日 9:00～17:00(最終受付：16:00)



大分県 LINE 公式アカウント

※ 8 「ファミリー・サポート・センター」

保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※ 9 「ホームスタート」

未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、無料で訪問し、「傾聴」(親の気持ちを受け止めて話を聴くこと)と「協働」(親と一緒に家事や育児、外出などをする)をする新しい家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。

※ 10 「ショートステイ」

保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて、こどもを宿泊により預かることです。(原則 7 日以内)

※ 11 「就学援助制度」

経済的な理由で小中学校や義務教育学校への就学が困難な児童・生徒の保護者の方に、学用品費の一部や給食費などを援助するものです。

※ 12 「産後ケア事業」

出産後1年までの時期に、産科医療機関や助産所で、お母さんの心身のケアや育児サポートを行うものです。

※ 13 「おおいた妊娠ヘルプセンター」

妊娠・出産や心身の健康など、妊娠に関連する相談を受け付けています。

相談方法：メール(随時)、電話(開所時間内)、面接(開所時間内)

電話番号：0120-241-783 メール：ninsin-783@sage.ocn.ne.jp

開所時間：水～日曜日 午前11時30分～午後7時(年末年始を除く)

※14 「おおいた不妊・不育相談センター（hopeful）」

不妊や不育・妊活に関する医学的・専門的な相談や心の悩み等について、医師・助産師等の専門家が相談に応じています。

相談方法：メール（随時）、電話（開所時間内）、来所（事前予約が必要）

電話番号：080-1542-3268 メール：ホームページ内の相談フォームから

開所時間：火～金曜日 午後12時～午後8時 土曜日 午後12時～午後6時



※15 「おおいた子育てはつとクーポン」

3歳の誕生日の前日まで子育て支援サービスに使えるクーポンを出生時に市町村の子育て支援窓口で配布している事業です。

6 子育てする住まいと地域の環境について



問31（1） 子育てをする環境としてどのような住宅が適していると考えますか。

※現在お住まいの住宅形態に関わらずお答えください。【1つに〇】

- 1 戸建て住宅
- 2 マンション又はアパート
- 3 その他（ ）

（2） （1）で選択した理由として何があげられますか？【3つまで〇】

- 1 間取りの広さ
- 2 生活音への配慮
- 3 敷地の広さ
- 4 安全性の高さ
- 5 防犯性の高さ
- 6 災害等への強さ
- 7 ペットとの共生
- 8 家事負担の低減
- 9 こどもの見守りの容易さ
- 10 同年代の子ども同士の交流への期待
- 11 地域交流による支援への期待
- 12 世帯間交流による支援への期待
- 13 市街地などの立地が想定され、良好な生活環境が確保されている
- 14 郊外などの立地が想定され、自然環境とのふれあいが期待できる
- 15 父親・母親のライフスタイルとのマッチング
- 16 その他（ ）

（3） 住宅（戸建て住宅又はマンション）の購入予定とその時期について伺います。

※下記選択肢の「子ども」は、一番上の子の場合としてお答えください。【1つに〇】

- 1 購入予定なし
- 2 こどもの出産前に住宅購入済み
- 3 こどもの小学校入学前に住宅購入済み
- 4 こどもが小学生（低学年）の間で住宅購入予定または購入済み
- 5 こどもが小学生（高学年）の間で住宅購入予定または購入済み
- 6 こどもが中学生の間で住宅購入予定または購入済み
- 7 こどもが高校生の年代で住宅購入予定または購入済み
- 8 こどもが大学生の年代で住宅購入予定または購入済み
- 9 こどもの自立後に住宅購入予定
- 10 その他（ ）

(4) 複数の世帯が共同で暮らす住宅形態の一つに「コレクティブハウス」があります。

コレクティブハウスとは

シェアハウスとは異なり、各世帯の独立した生活が確保された住戸を持ち、加えて、共有スペース(共同のキッチンやダイニング等)を有する集合住宅のこと。

この共有スペースの利用を居住者間で運用することで、交流と助け合いを生み出し、コミュニティ間での子育て支援が期待できる住まい方です。

参考ホームページ: 特定非営利法人 コレクティブハウジング社
「コレクティブハウス紹介ページ」
<https://chc.or.jp/collective/index.html>



このような住宅について、どのように感じますか?【1つに〇】

- 1 住んでみたい
- 2 関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 関心はない
- 5 その他 ()

問32(1) あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援について満足していますか。

【1つに〇】

- 1 満足している
 - 2 おおむね満足している
 - 3 あまり満足していない
 - 4 満足していない
- } → (2) ^
- } → (3) ^

(2) (1)で「1」または「2」と答えた方にお伺いします。

どういった点でそのように感じますか。【あてはまる番号すべてに〇】

- 1 子育てを支援する施設やサービスが充実している
- 2 医療費や保育料などの経済的支援が整っている
- 3 地域の雰囲気がかどもや子育て家庭に協力的である
- 4 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
- 5 こどもが安心して遊べる場所が多い
- 6 地域で子育てを支援する設備(おもつ替えコーナー、幼児用便器、授乳室、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
- 7 同年代のこどもが多い
- 8 その他 ()

